PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2000-339871

(43) Date of publication of application: 08.12.2000

(51)Int.CI.

G11B 20/14

H03M 7/14 H04L 25/49

(21)Application number : 2000-121699

(71)Applicant : SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD

(22)Date of filing:

21.04.2000

(72)Inventor: SHIM JAE-SEONG

WON YONG-KWANG

KO JUNG-WAN

(30)Priority

Priority number: 99 9914284

Priority date: 21.04.1999

Priority country: KR

99 9922574

16.06.1999

99 9942032

30.09.1999

KR

KR

(54) ARRANGING METHOD, MODULATION AND DEMODULATION METHOD, AND DEMODULATION DEVICE FOR RLL CODE HAVING IMPROVED DC SUPPRESSION CAPABILITY

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To suppress the DC component of a code-word stream by arranging the features of first parameter codes indicating a DC value in a code-word corresponding to the same source code in a pair of code groups and second parameter predicting a DSV transition direction of the next codeword reversely to each other.

SOLUTION: A next code group (ncg) indicating the code group of a next code-word of a cord-word in each code group tests end-zero(EZ). When EZ ≤the minimum run strength d-1, the device is set so that (ncg) indicates a second main code group or a DSV main code group, when $d \le EZ \le cord-$ word duplication parameter (y), the device is set so that (ncg) indicates a second main code group, when $y \le EZ \le the$ maximum run length (k), or $d \le EZ \le (y)$ and a cord-word is not duplicated, the device is set so that (ncg) indicates the first or the second main code group, when it does not exceed (k), code selecting width is widened, and the DC suppression capability of a code is improved.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

21.04.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 24.09.2003

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application

converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number] 3545311 [Date of registration] 16.04.2004

[Number of appeal against examiner's decision of

rejection]

2003-24892

[Date of requesting appeal against examiner's

24.12.2003

decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号 特開2000-339871 (P2000-339871A)

(43)公開日 平成12年12月8日(2000.12.8)

(51) Int.Cl.7		識別記号	FΙ		テーマコード(参考)
G11B	20/14	341	G11B	20/14	3 4 1 A
H03M	7/14		H03M	7/14	В
H04L	25/49		H04L	25/49	Α

審査請求 有 請求項の数63 OL (全 58 頁)

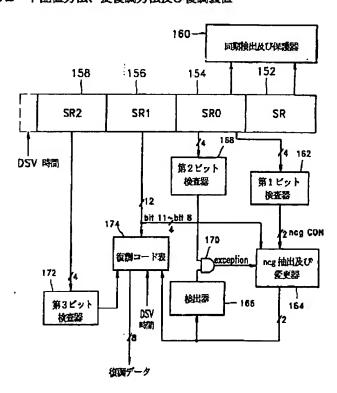
		1	
(21)出顧番号	特願2000-121699(P2000-121699)	(71)出顧人	390019839
			三星電子株式会社
(22)出願日	平成12年4月21日(2000.4.21)		大韓民国京畿道水原市八達区梅雞洞416
		(72)発明者	沈 載晟
(31)優先権主張番号	199914284	:	大韓民国ソウル特別市広津区紫陽 1 洞229
(32)優先日	平成11年4月21日(1999.4.21)		一24番地
(33)優先権主張国	韓国 (KR)	(72)発明者	元 容光
(31)優先権主張番号	199922574		大韓民国京畿道水原市八達区靈通洞1053-
(32)優先日	平成11年6月16日(1999.6.16)		2番地風林アパート231棟301号
(33)優先権主張国	韓国(KR)	(72)発明者	高模完
(31)優先権主張番号	199942032		大韓民国京畿道龍仁市二東面西里684-6
(32) 優先日	平成11年9月30日(1999.9.30)		番地
(33)優先権主張国	韓国 (KR)	(74)代理人	100064908
			弁理士 志賀 正武 (外1名)
		I .	

(54) 【発明の名称】 改善されたDC抑圧能力を有するRLLコード配置方法、変復調方法及び復調装置

(57) 【要約】

【課題】 改善されたDC抑圧能力を有するRLLコード配置 方法、変復調方法及び復調装置を提供する。

【解決手段】 コード列のDC抑圧制御のために抑圧制御が可能なコードグループ対を配置し、コードグループ対内に同じソースコードに該当するコードのコードワード内のDC値を示すパラメータCSVの符号と、次のコードワードのDSV遷移方向を予測するパラメータINVの特徴がお互い反対になるように配置したDC抑圧能力を有する1、8、8、12コードを使用することによって、高密度光ディスクシステムに適している。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 最小ラン長さd、最大ラン長さk、データビット長さm、コードワードビット長さnを示すd、k、m、nで表現されるRLLコードを生成してコードワードが有する特徴に従ってグループ化されたコードグループを配置する方法において、

コード列のDC抑圧制御のために抑圧制御が可能なコードグループ対を配置し、前記コードグループ対内に同じソースコードに該当するコードワード内のDC値を示す第1パラメータCSVの符号と、次のコードワードのDSV遷移方向を予測する第2パラメータINVの特徴がお互い反対になるように配置することを特徴とする配置方法。

【請求項2】 前記コードグループ対内に同じソースコードに該当するコードワードの第1パラメータCSVの符号及び第2パラメータINVの特徴が反対でありながら、次のオールコードワードのコードグループは同一に指定するようにしてコードグループ対内の同一ソースコードに対してコード列のDSV方向がお互い反対に進行するように配置することを特徴とする請求項1に記載の配置方法。

【請求項3】 前記コードグループ対中基準になるコードグループのコードワードを第1パラメータCSVの絶対値順に配置することを特徴とする請求項1に記載の配置方法。

【請求項4】 前記コードグループ対中基準になるコードグループとDC抑圧制御できるコードグループのコードワードは第1パラメータCSVの絶対値が大きい順に配置するが、基準になるコードグループ内の同じソースワードに該当するコードワードが第1パラメータCSVの符号と第2パラメータINVの特徴が反対になるように配置することを特徴とする請求項3に記載の配置方法。

【請求項5】 最小ラン長さd、最大ラン長さk、データビット長さm、コードワードビット長さnを示すd、k、m、nで表現されるRLLコードを生成してコードワードが有する特徴に従ってグループ化されたコードグループを配置する方法において、

コード列のDC抑圧制御のために抑圧制御が可能なコードグループ対を配置し、

前記コードグループ対内に同じソースコードに該当するコードワードの次のコードワードのDSV遷移方向を予測するパラメータINVの特徴が反対でありながら、次のオールコードワードのコードグループは同一に指定してコードグループ対内の同一ソースコードに対してコード列のDSV方向が反対に進行するように配置して、

ルックアヘッド方法のコード列選択アルゴリズムを使用 する時有利にコードワードを配置することを特徴とする 配置方法。

【請求項6】 最小ラン長さd、最大ラン長さk、データ ビット長さm、コードワードビット長さnを示すd、k、 m、nで表現されるRLLコードを生成してコードワードが 有する特徴に従ってグループ化されたコードグループを 配置する方法において、

重複されないコードワードの次のコードワードが属しているコードグループで定義される主コードグループと重複されたコードワードの次のコードワードが属しているコードグループで定義される判断コードグループに配置

前記主コードグループはリードゼロLZ数が主コードグループ区分パラメータxより小さいかまたは同じコードワードを第1主コードグループに配置し、リードゼロ数が主コードグループ区分パラメータxより大きいコードワードは第2主コードグループに配置し、第1主コードグループと第2主コードグループのコードワードは同じコードワードがないように配置し、

前記判断コードグループはリードゼロ数が前記最大ラン長さkとコードワード重複パラメータyとの差と同じかまたは小さなコードワードよりなり、このコードワードは特定ビットの値に従って第1判断コードグループまたは第2判断コードグループに配置することを特徴とする配置方法。

【請求項7】 LZ≦3でコードワードの9番目ビットまたは5番目ビットが"1"のコードワードは第1判断コードグループに配置し、LZ≦3でコードワードの9番目ビットと5番目ビットが全て"0"のコードワードは第2判断コードグループに配置し、第1判断コードグループと第2判断コードグループのコードワードは同じコードワードが無いことを特徴とする請求項6に記載の配置方法。

【請求項8】 コードワードのビット中11番目ビットを最上位ビットとし、O番目ビットを最下位ビットとした時、最上位ビットが"1"かまたは上位4ビットが全て"O"であれば、即ち、コードワードの上位4ビットの値のリードゼロ数がO、4または5のコードワードは第1判断コードグループに配置し、上位4ビットのリードゼロ数が1、2または3のコードワードは第2判断コードグループに配置することを特徴とする請求項6に記載の配置方法。

【請求項9】 コード列のDC抑圧のための別のコードグループとして、前記主コードグループ中一つのコードグループから抽出されたコードワードで配置されるDSVコードグループをさらに含むことを特徴とする請求項6に記載の配置方法。

【請求項10】 前記DSVコードグループは、次のコードワードが属しているコードグループが第1主コードグループでも、第2主コードグループに属しているコードワード中d、kラン長さを違反しない可能性があるコードワードだけ抽出して、前記第1主コードグループの同じソースコードに該当するコードワードとは、コードワード内のDC値を示す第1パラメータCSVの符号と次のコードワードのDSV遷移方向を予測する第2パラメータINVの

特徴が反対になるようにコードワードを配置して、 第1主コードグループと共に追加的なDC抑圧制御をする ことを特徴とする請求項9に記載の配置方法。

【請求項11】 前記DSVコードグループは、次のコードワードが属しているコードグループが第1主コードグループでも、第1主コードグループに属しているコードワード中d、kラン長さを違反しない可能性があるコードワードだけ抽出して、前記第2主コードグループの同じソースコードに該当するコードワードと、第1パラメータCSVの符号と第2パラメータINVの特徴が反対になるようにコードワードをDSVコードグループに配置して、前記第2主コードグループと共に追加的なDC抑圧制御をすることを特徴とする請求項9に記載の配置方法。

【請求項12】 前記DSVコードグループは、前記第1 主コードグループに属しているコード中リードゼロ数が 1のコードワードだけで配置し、エンドゼロ数が"O" のコードワードは次のコードワードが属しているコード グループを前記第2主コードグループで指示させること によって、前記第2主コードグループに属している同じ ソースコードに該当するコードワードとは第1パラメー タCSVの符号と第2パラメータINVの特徴が反対になるよ うに配置して、

前記第2主コードグループと共にコード列のDC抑圧制御 が可能なことを特徴とする請求項11に記載の配置方 法。

【請求項13】 光ディスク記録/再生装置に入力されるデータを最小ラン長さd、最大ラン長さk、データビット長さm、コードワードビット長さnを示すd、k、m、nで表現されるRLLコードに変調する方法において、

(a) DSV制御時期であれば入力されるmビットのデータをDSV制御用コードワードを挿入して変調し、そうでなければ入力されるmビットのデータを、重複コードワードを有し、各コードグループのコードワードはコードワード内のDC値を示す第1パラメータCSVの符号と次のコードワードのDSV遷移方向を予測する第2パラメータINVの特徴がお互い反対になるように配置された主コードグループ、前記重複コードワードの判別のための判断コードグループ中いずれか一つのコードグループのコードワードを選択して変調する段階を含む変調方法。

【請求項14】 前記(a)段階でDSV制御時期でない時、前記主コードグループ内のいずれか一つの一主コードグループの一部または全体コードワードよりなり、DSV制御のための一つ以上のDSVコードグループをさらに用いて変調することを特徴とする請求項13に記載の変調方法。

【請求項15】 前記DSV制御時期を決定するDSV制御用コードワード挿入頻度数に従って設定された挿入時点であれば、入力データをDSV制御用コードワードとして変調し、そうでなければ前記主コードグループ、判断コードグループ、DSVコードグループ中いずれか一つのコー

ドグループのコードワードとして変調することを特徴と する変調方法。

【請求項16】 前記主コードグループはDC抑圧制御が可能なコードグループ対の第1及び第2主コードグループを含み、判断コードグループは第1及び第2判断コードグループを含み、前記DSVコードグループは前記第1または第2主コードグループの一部または全体コードワードを用いて対応される前記第2または第1主コードグループの同じソースワードに該当するコードワードとは、第1パラメータの符号及び第2パラメータの特徴がお互い反対になるようにコードワードを配置してDC抑圧を遂行することを特徴とする請求項15に記載の変調方法。

【請求項17】 前配方法は、

(b) 前記選択されたコードワードのエンドゼロ数EZを 検査する段階と、

(c) $EZ \le d-1$ の時は、前記各コードグループに存在するコードワードの次のコードワードのコードグループを指示する第 3 パラメータncgが第 2 主コードグループまたはDSVコードグループを指示するようにし、 $d \le EZ \le y$ (y: コードワード重複パラメータ)で重複された場合には第 3 パラメータが第 1 判断コードグループまたは第 2 判断コードグループを指示するようにし、 $y < EZ \le k$ か $d \le EZ \le y$ でコードワードが重複されない場合には第 3 パラメータが第 1 主コードグループまたは第 2 主コードグループを指示するように含んで、

最大ラン長さkを違反しない場合にコードの選択幅を広げられるようにしてコードのDC抑圧能力を向上させることを特徴とする請求項16に記載の変調方法。

【請求項18】 各々dは1、kは8、mは8、nは12にし、第1主コードグループと第2主コードグループを区分するための区分パラメータxを1にし、コードワードを重複させるためのパラメータyを3にした1、8、

8、12コードであることを特徴とする請求項17に記載の変調方法。

【請求項19】 前記方法は、

(d) 所定周期ごとに同期パターンを挿入する段階をさらに含み、

前記第3パラメータが第1主コードグループまたは第2 判断コードグループを指示する時用いられる同期コード ワードと、前記第3パラメータが第2主コードグループ または第1判断コードグループを指示する時用いられる 同期コードワードの第1パラメータの符号と第2パラメ ータの特徴が各々反対になるように配置してDSV制御に 有利な同期コードワードを選択するようになっていることを特徴とする請求項17に記載の変調方法。

【請求項20】 前記方法は、

(d) 所定周期ごとに同期パターンを挿入する段階をさらに含み、

前記第3パラメータが第1主コードグループまたは第1

判断コードグループを指示する時用いられる同期コードワードと、前配第3パラメータが第2主コードグループまたは第2判断コードグループを指示する時用いられる同期コードワードの第1パラメータの符号と第2パラメータの特徴が各々反対になるように配置してDSV制御に有利な同期コードワードを選択するようになっていることを特徴とする請求項17に記載の変調方法。

【請求項21】 前記DSV制御時期の時とそうでない時前記第3パラメータが指示するコードグループの内容が変わるが、即ち、コードワードのエンドゼロ数が最小ラン長さより小さい時第3パラメータが指定する次のコードグループは、DSV制御時期であればDSV制御に有利なコードワードを選択できるように第1または第2主コードグループであり、DSV制御時期でなければDSV制御に有利なコードワードを選択できるように第2主コードグループまたはDSVコードグループであることを特徴とする請求項17に記載の変調方法。

【請求項22】 前記(a)段階では前記DSV制御時期であれば、入力されるmビットのデータをDSV制御用ビットが追加されたDSV制御用補助変換表を用いてコードストリームのDC成分をより強く抑圧することを特徴とする請求項13に記載の変調方法。

【請求項23】 前記DSV制御用補助変換表のコードワードは前記主コードグループと判断コードグループと同じコードワードを使用し、所定のマージビットが追加されたことを特徴とする請求項22に記載の変調方法。

【請求項24】 前記DSV制御用補助変換表のコードワードは前記主コードグループ、判断コードグループと同じ次のコードグループncgを指定することを特徴とする請求項23に記載の変調方法。

【請求項25】 前記DSV制御用補助変換表のコードワードは前記主コードグループと判断コードグループのコードワードの最上位ビットにDSV制御用ビットが追加されたことを特徴とする請求項22に記載の変調方法。

【請求項26】 前記第1主コードグループはコードワード内のリードゼロ数LZが主コードグループ区分パラメータxの1より小さいかまたは同じコードワードよりなり、第2主コードグループはLZ値が1より大きいコードワードよりなり、第1及び第2主コードグループにはお互い同じコードワードは存在しないし、コードワード内のエンドゼロ数EZが最小ラン長さdと同じかまたは大きいし、コードワード重複パラメータyと同じかまたは小さなコードワードは重複されていることを特徴とする請求項16に配載の変調方法。

【請求項27】 より効率的なDC抑圧制御のために特定コードグループと特定ビットを判別してコードワード内のエンドゼロ数EZが最小ラン長さdと同じかまたは大きいし、コードワード重複パラメータyと同じか小さなコードワード中で例外的に重複させないコードワードを有することを特徴とする請求項26に記載の変調方法。

【請求項28】 前記例外的に重複されないコードワードの次のコードグループncgは第1または第2判断コードグループを指定せずに、第1または第2主コードグループを指定することを特徴とする請求項27に記載の変調方法。

【請求項29】 前配EZ値が1≦EZ≦3のコードワードを重複させ、ただEZ値が1でコードワードの上位ビット4個の値が8 (1000b) または9 (1001b) の時は重複させずに、次のコードワードのコードグループが第1判断コードグループまたは第2判断コードグループではなく第1主コードグループまたは第2主コードグループになるように第3パラメータncgを変更してDSV制御に有利にすることを特徴とする請求項26に記載の変調方法。

【請求項30】 光ディスク記録/再生装置に入力されるデータを最小ラン長さd、最大ラン長さk、データビット長さm、コードワードビット長さnを示すd、k、m、nで表現されるRLLコードに変調する方法において、

(a) 所定数のコードワードごとにDSV制御用コードワードを反復的に挿入するかどうかを示すDSV制御時期を 設定する段階と、

(b) DSV制御時期でなければ入力されるmビットのデータを主変換表で選択されたnビットのコードワードとして変調し、DSV制御時期であれば週変換表のnビットのコードワードより長いコードワードよりなるDSV制御用補助変換表で選択されたコードワードとして変調する段階とを含む変調方法。

【請求項31】 前記主変換表は、各々各コードグループのコードワードはコードワード内のDC値を示す第1パラメータCSVの符号と次のコードワードのDSV遷移方向を予測する第2パラメータINVの特徴がお互い反対になるように配置された主コードグループ、前記重複コードワードの判別のための判断コードグループよりなったことを特徴とする請求項30に記載の変調方法。

【請求項32】 前記主変換表は、前記主コードグループ内のいずれか一つの主コードグループの一部または全体コードワードより構成された一つ以上のDSVコードグループをさらに含むことを特徴とする請求項31に記載の変調方法。

【請求項33】 前記DSV制御用補助変換表は、前記主変換表のコードグループとは別の前記nより大きいコードワードよりなる4個のステートに分れ、各ステートは2個のコードグループより構成され、各ステートの2個のコードグループはコードワード内のDC値を示す第1パラメータCSVの符号がお互い反対のコードワードを有することを特徴とする請求項30に記載の変調方法。

【請求項34】 前記各ステートの2個のコードグループのコードワードが、次のオールコードワードのコードグループを同一に指定していることを特徴とする請求項33に記載の変調方法。

【請求項35】 前記DSV制御用補助変換表は、前記主

変換表のコードグループとは別の前記nより大きいコードワードよりなる4個のステートに分れ、各ステートは2個のコードグループより構成され、各ステートの2個のコードグループは次のコードワードのDSV遷移方向を予測する第2パラメータINVの特徴がお互い反対のコードワードを有することを特徴とする請求項30に記載の変調方法。

【請求項36】 前記各ステートの2個のコードグループのコードワードが、次のオールコードワードのコードグループを同一に指定していることを特徴とする請求項33に記載の変調方法。

【請求項37】 前記DSV制御用補助変換表はdとkが各々1と8を満足し、14ビットのコードワードよりなることを特徴とする請求項30に記載の変調方法。

【請求項38】 DSV制御時期であれば入力されるmビットのデータをDSV制御用コードワードとして変調し、DSV制御時期でなければ入力されるmビットのデータを、重複コードワードを有し各コードグループのコードワードはコードワード内のDC値を示す第1パラメータCSVの符号と次のコードワードのDSV遷移方向を予測する第2パラメータINVの特徴がお互い反対になるように配置された主コードグループ、前記重複コードワードの判別のための判断コードグループ中いずれか一つのコードグループのコードワードとして変調されたRLLコードを使用する光ディスク記録/再生装置で受信されるコードワードストリームを元来のデータに復調する復調方法において、

(a) コードワードストリームを入力して、以前コード ワードの特徴に従って復調しようとする現在コードワー ドが属しているグループを示す第3パラメータncgを更 新する段階と、

(b) 更新された第3パラメータncgが指示するコードグループで一つの現在コードワードが存在すれば、更新された第3パラメータncgで指示するコードグループで前記復調しようとするコードワードに対応するmビットの元来のデータに復調する段階とを含むことを特徴とする復調方法。

【請求項39】 前記方法は、

(c) 前記更新された第3パラメータncgで指示するコードグループで二つの同じ現在コードワードが存在すれば、次のコードワードの特定ビットを検査して何れかーつでも"1"であれば同一コードワード中最初のコードワードを選択してデータに復調し、特定ビットが全て"0"であれば同一コードワード中二番目のコードワードを選択してデータに復調する段階をさらに含むことを特徴とする請求項38に記載の復調方法。

【請求項40】 前記方法は、

(c) 前記更新された第3パラメータncgで指示するコードグループで二つの同じ現在コードワードが存在すれば、次のコードワードのリードゼロ数が0、4または5

であれば同一コードワード中最初のコードワードを選択してデータに復調し、1、2または3であれば同一コードワード中二番目のコードワードを選択してデータに復調する段階をさらに含むことを特徴とする請求項38に記載の復調方法。

【請求項41】 前記方法は、

(c) 入力されるコードワードストリームが同期パターンかどうかを判断して同期を復元し、前記第3パラメータnogを前記いずれか一つのコードグループに初期化する段階をさらに含むことを特徴とする請求項38に記載の復調方法。

【請求項42】 前記方法は、

(c)入力されるコードワードストリームがDSV制御時期に変調されたコードワードであればDSV制御ビットを除去した後前記(a)段階に進行する段階をさらに含むことを特徴とする請求項38に記載の復調方法。

【請求項43】 前記方法は、

(c) 入力されるコードワードストリームがDSV制御時期に変調されたコードワードであれば別のDSV制御用補助変換表を用いて復調する段階をさらに含むことを特徴とする請求項38に記載の復調方法。

【請求項44】 前記DSV制御時期でない時、前記変調されたRLLデータは主コードグループ内の一部コードワードより構成された一つ以上のDSVコードグループをさらに用いて変調されていることを特徴とする請求項38に記載の復調方法。

【請求項45】 前記(a)段階は、

(a1)以前コードワードのエンドゼロ数EZを判断する 段階と、

(a2) 前記以前コードワードのEZ値が "O" であれば 第3パラメータncgを第2主コードグループに更新する 段階と、

(a3)前記以前コードワードのEZ値が"1"であればDSV制御時期でない場合、第3パラメータncgをDC制御により有利な第2主コードグループまたはDSVコードグループ中一つに更新し、DSV制御時期であれば第1主コードグループまたは第2主コードグループ中一つに更新する段階と、

(a4)前記以前コードワードのEZ値が最小ラン長さdと同じかまたは大きいし、コードワード重複パラメータyより小さいかまたは同じであれば以前コードワードの第3パラメータncgが指示するコードグループで二つの同じコードワードが存在するかどうかを判断する段階と

(a5) 前記(a4) 段階で二つの同じコードワードが存在すれば現在コードワードの特定ビットを検査して、特定ビットが"1"かまたは"O"かに従って第3パラメータncgを第1判断コードグループまたは第2判断コードグループに更新する段階と、

(a6)前記以前コードワードのEZ値がコードワードの

重複パラメータyより大きくて最大ラン長さkより小さいかまたは同じか、前記(a4)段階で二つの同じ以前コードワードが存在しなければ第3パラメータncgをDC制御により有利な第1主コードグループまたは第2主コードグループに更新する段階とを含むことを特徴とする請求項44に記載の復調方法。

【請求項46】 各々dは1、kは8、mは8、nは12にし、第1主コードグループと第2主コードグループを区分するパラメータxは1で、コードワード重複パラメータyは3で、前記特定ビットは9番目ビットと5番目ビットであれば、前記(a5)段階では現在コードワードの9番目ビットと5番目ビット中何れか一つでも"1"であれば第3パラメータncgを第1判断コードグループに更新し、全て"0"であれば第3パラメータncgを第2判断コードグループに更新することを特徴とする請求項45に記載の復調方法。

【請求項47】 各々dは1、kは8、mは8、nは12にし、第1主コードグループと第2主コードグループを区分するパラメータxは1で、コードワード重複パラメータyは3で、前記特定ビットが現在コードワードの上位4ビットであれば、前記(a5)段階では現在コードワードの最上位ビットが"1"か上位4ビットが全て"0"であれば第3パラメータncgを第1判断コードグループに更新し、そうでなければ第3パラメータncgを第2判断コードグループに更新することを特徴とする請

【請求項48】 DSV制御時期でなければ入力されるmビットのデータは主変換表で選択されたnビットのコードワードとして変調され、DSV制御時期であれば主変換表のnビットのコードワードより長いコードワードよりなるDSV制御用補助変換表で選択されたコードワードとして変調されたRLLコードを使用する光ディスク記録/再生装置で受信されるコードワードストリームを元来のデータに復調する復調方法において、

求項45に記載の復調方法。

(a) 受信されるコードワードストリームで所定数のコードワードごとにDSV制御用コードワードが挿入されているDSV制御時期かどうかを判断する段階と、

(b) 前記(a) 段階で判断結果がDSV制御時期でなければ受信されるコードワードストリームからnビットのコードワードを主変換表に対応する第1復調表を用いてmビットの元来のデータに復調し、DSV制御時期であればnビットのコードワードより長いコードワードをDSV制御用補助変換表に対応する第2復調表を用いてmビットの元来のデータに復調する段階とを含むことを特徴とする復調方法。

【請求項49】 最小ラン長さd、最大ラン長さk、データビット長さm、コードワードビット長さnを示すd、k、m、nで表現されるRLLコードを使用する光ディスク記録 /再生装置でnビットのコードワードを元来のmビットのデータに復調する復調装置において、 受信されるコードワードストリームで以前コードワード、現在コードワード、次のコードワードを貯蔵するシフトレジスターと、

前記以前コードワードのエンドゼロ数EZを検査して前記 EZ値に従って以前コードワードが指示している次のコー ドグループを示す第3パラメータncgの値を検出する検 出器と、

前記以前コードワードの所定のビットを検査して重複コ ードワードを判別するための判別信号を提供する判別器 と、

以前コードワードの第3パラメータncgが指定するコードグループで現在コードワードに対応したmビットのデータを提供する復調コード表とを含むことを特徴とする復調装置。

【請求項50】 前記復調コード表は重複コードワードを有し各コードグループのコードワードは、コードワード内のDC値を示す第1パラメータCSVの符号と次のコードワードのDSV遷移方向を予測する第2パラメータINVの特徴がお互い反対になるように配置された主コードグループ、前記重複コードワードの判別のための判断コードグループを有し、

前記第3パラメータncg、前記重複コードワード用判別信号、DSV制御時期を示すDSV制御信号に従って以前コードワードの第3パラメータncgが指定するコードグループで現在コードワードに対応したmビットのデータを読出すことを特徴とする請求項49に記載の復調装置。

【請求項51】 前記シフトレジスターの出力から同期パターンを検出して検出された同期パターンがまともに検出されたならばそのまま使用し、そうでなければ擬似同期を使用する同期検出及び保護器をさらに含むことを特徴とする請求項49に記載の復調装置。

【請求項52】 前記同期以後カウントを始めってDSV制御用コードワード挿入頻度数に対応するDSV制御時期であれば、現在コードワードから最上位ビットを除去して前記復調コード表を用いて復調することを特徴とする請求項51に記載の復調装置。

【請求項53】 前記同期以後カウントを始めってDSV制御用コードワード挿入頻度数に対応するDSV制御時期であれば、DSV制御用コードワードが挿入されたコードワードを別のDSV制御用復調コード表を用いて復調することを特徴とする請求項51に記載の復調装置。

【請求項54】 前記検出器は、

前記以前コードワードのエンドゼロ数を検査して前記EZ 値に従って以前コードワードが指示している次のコード グループを示すncg制御信号を提供する第1ビット検査 器と、

重複コード例外条件を有するコードワードを検出するために、前記以前コードワードの所定数の上位ビット検査 して所定値であれば例外制御信号を提供する第2ビット 検査器と、 前記第2ビット検査器から提供される例外制御信号と前記第1ビット検査器から提供されるncg制御信号が第3 状態値であれば前記ncg制御信号を第1状態値に変更 し、前記第2ビット検査器から例外制御信号が提供され ないとかncg制御信号が第3状態値でなければ、前記第 1ビット検査器から提供される第1及び第2状態値のnc g制御信号をそのまま提供するncg抽出及び変更回路とを 含むことを特徴とする請求項50に記載の復調装置。

【請求項55】 前記ncg抽出及び変更回路は、前記以前コードワードの下位4ビットを検査してEZ値が0の場合第3パラメータncgを第2状態値に出力し、EZ値が1以上3以下の場合は第3パラメータncgを第3状態値に出力し、EZ値が4以上の場合第3パラメータncgを第1状態値に出力することを特徴とする請求項54に記載の復調装置。

【請求項56】 前記復調コード表は前記ncg抽出及び変更回路から提供される第3パラメータncgが第3状態値であれば、前記現在コードワードに対応する元来のデータを判断コードグループ中で一つのコードグループから読出すことを特徴とする請求項54に記載の復調装置。

【請求項57】 前記復調コード表は前記ncg抽出及び変更回路から提供される第3パラメータncgが第1状態値であれば、前記現在コードワードに対応する元来のデータを前記主コードグループ中で一つのコードグループから読出すことを特徴とする請求項54に記載の復調装置。

【請求項58】 前記復調コード表は主コードグループ中一つのコードグループ内の一部または全体コードワードより構成された一つ以上のDSVコードグループをさらに有していることを特徴とする請求項54に記載の復調装置。

【請求項59】 前記復調コード表は前記ncg抽出及び変更回路から提供される第3パラメータncgが第2状態値で、前記DSV制御信号に従ってDSV制御時期であれば前記主コードグループ中一つのコードグループから現在コードワードに対応する元来のデータを読出し、DSV制御時期でなければ前記DSVコードグループまたはDSVコードグループのコードワードとは第1パラメータの符号と第2パラメータの特徴が反対の主コードグループから現在コードワードに対応する元来のデータを読出すことを特徴とする請求項58に記載の復調装置。

【請求項60】 前記第2ビット検査器では以前コードワードの上位4ビットが8 (1000b) または9 (1001b) になるかどうかを検査し、前記判別器では次のコードワードの9番目ビットと5番目ビットの値が0かまたは1かを検査し、前記復調コード表は前記第3パラメータncgが第3状態値で、前記9番目ビットと5番目ビットがいずれか一つのビットでも"1"かどうかに従って重複コードワード中前または後のコードワードを選択するこ

とを特徴とする請求項54に記載の復調装置。

【請求項61】 前記第2ビット検査器では以前コードワードの上位4ビットが8 (1000b) または9 (1001b) になるかどうかを検査し、前記判別器では次のコードワードの上位4ビットを検査し、前記復調コード表は前記パラメータncgが第3状態値で、上位4ビットのリードゼロ数に従って重複コードワード中前または後のコードワードを選択することを特徴とする請求項54に記載の復調装置。

【請求項62】 前記ncg抽出及び変更回路は、以前コードワードのEZ値が1でありながら以前コードワードの上位4ビットの値が8 (1000b) または9 (1001b) の時重複させないコードワードの第3パラメータncgを主コードグループ中一つのコードグループにするために、前記第1ビット検査器から提供されるncg制御信号の第3状態値を第1状態値に変更することを特徴とする請求項54に記載の復調装置。

【請求項63】 各々dは1、kは8、mは8、nは12に する1、8、8、12コードであることを特徴とする請 求項49に記載の復調装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明はmビットの情報ワードを変調信号に変換し再び復元する分野に係り、特に高密度記録/再生を要求する光ディスク記録/再生装置で使用するためのRLL (Run Length Limited) コードでコードワードストリームのDC成分を効果的に抑圧する1、8、8、12コードを生成して配置する方法、変復調方法と復調装置に関する。

[0002]

【従来の技術】光ディスク記録/再生装置で元来の情報を光ディスクに適した信号に変換する変調と光ディスクから再生された信号を元来の情報に復元する復調時広く用いられるコードはd、k、m、nで表現されるRLLコードである。光ディスクにはCD、DVD (Digital Versatile Disc) などがあり、現在DVDより高密度記録が要求される高密度 (High Density:HD) ディスク (別名HDーDVDともいう) が開発されている。

【0003】この高密度ディスクに使われうるRLLコード中1、7、2、3コードの特徴は最小ラン長さが2T (d=1)、最大ラン長さが8T (k=7) でラン長さが制限される特徴を有し、コードレートRはR=m/n=2/3のコードである。Tはコードワード内ビット間隔である。

【0004】図1に示したようにデータ2ビットに対して3ビットのチャンネルビットに変換し、ラン長さ違反の場合、即ち、使用者データ "00"の次の使用者データが "00"の場合と "01"の場合、または使用者データ "10"の次の使用者データが "00"の場合と "01"の場合最小ラン長さ条件(d=1)を違反するので図2に示

した変換表を使用して代えている。

【〇〇〇5】従来の1、7、2、3コードはそのコード自体としてはコードのDC成分を抑圧できる機能がなくて、同期を追加しない場合1、7、2、3コードのDSV(Digital Sum Value)の推移曲線を示す図3でも分かるように、DSV推移がDC値 "〇"で収斂しない。このようなコードをそのまま光ディスクシステムに使用する場合、ディスクからピックアップされたRF信号を2進信号に変換するデータスライサ(データ離散化回路ともいう)がまともに機能できないだけでなく、トラッキング制御系及び集束制御系を含むサーボ系にもコードの低間波成分が流入されて悪影響を及ぼしてシステムの信頼性が低下される問題点があった。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】前述した問題点を解決するために、本発明の目的は、コードワードストリームのDC (Direct Current) 成分を効果的に抑圧する高密度ディスクシステムに適したRLLコードを配置する方法を提供することにある。

【 O O O 7】本発明の他の目的は、コードワードストリームのDC成分を効果的に抑圧するRLLコードの変調方法を提供することにある。

【 O O O 8 】本発明のさらに他の目的は、DSV制御時期になればDSV制御用コード変換表を使用し、そうでなければ主コード変換表を使用して変調する変調方法を提供することにある。

【0009】本発明のさらに他の目的は、DC抑圧のためのDSV制御用コード変換表のコードワードは、主変換表で既に使われているコードワードの一部または全部をそのまま用いてコードワードのビット数を減らしうる変調方法を提供することにある。

【 O O 1 O 】本発明のさらに他の目的は、主変換表のコードワード特性、即ち、コードワード内のDC値を示すパラメータCSVの符号と次のコードワードのDSV遷移方向を予測するパラメータINVの特徴を最大に用い、主変換表とは別のDSV制御用補助変換表を用いて効果的なDC抑圧効果を有する変調方法を提供することにある。

【OO11】本発明のさらに他の目的は、コードワードストリームのDC成分を効果的に抑圧するRLLコードの復調方法を提供することにある。

【 O O 1 2】本発明のさらに他の目的は、DC抑圧のためのDSV制御用変換表のコードワードは主変換表で既に使われているコードワード一部または全部をそのまま用いて変調されたコードワードを復調する方法を提供することにある。

【 O O 1 3】本発明のさらに他の目的は、主変換表のコードワード特性、即ち、CSVとINVパラメータの特徴を最大に用い、主変換表とは別のDSV制御用補助変換表を用いて変調されたコードワードを復調する方法を提供することにある。

【0014】本発明のさらに他の目的は、高密度ディスクシステムに適したRLLコードの復調装置を提供することにある。

[0015]

【課題を解決するための手段】前記の目的を達成するために、本発明に係るRLLコード配置方法は、最小ラン長さd、最大ラン長さk、データビット長さm、コードワードビット長さnを示すd、k、m、nで表現されるRLLコードを生成してコードワードが有する特徴に従ってグループ化されたコードグループを配置する方法において、コード列のDC押圧制御のために押圧制御が可能なコードグループ対を配置し、前記コードグループ対内に同じソースコードに該当するコードワード内のDC値を示す第1パラメータCSVの符号と、次のコードワードのDSV遷移方向を予測する第2パラメータINVの特徴がお互い反対になるように配置することを特徴とする。

【〇〇16】本発明に係る変調方法は、光ディスク記録 /再生装置に入力されるデータを最小ラン長さd、最大 ラン長さk、データビット長さm、コードワードビット長 さnを示すd、k、m、nで表現されるRLL(Run Length Lim ited) コードに変調する方法において、DSV制御時期で あれば入力されるmビットのデータをDSV制御用コードワ ードを挿入して変調し、そうでなければ入力されるmビ ットのデータを、重複コードワードを有し、各コードグ ループのコードワードはコードワード内のDC (Direct C urrent) 値を示す第 1 パラメータCSV (Codeword Sum Va lue)の符号と次のコードワードのDSV遷移方向を予測す る第2パラメータINVの特徴がお互い反対になるように 配置された主コードグループ、重複コードワードの判別 のための判断コードグループ中いずれか一つのコードグ ループのコードワードを選択して変調する段階を含むこ とを特徴としている。

【OO17】本発明に係る復調方法は、DSV (Digital S um Value) 制御時期であれば入力されるmビットのデー タをDSV制御用コードワードとして変調し、DSV制御時期 でなければ入力されるmビットのデータを、重複コード ワードを有し各コードグループのコードワードはコード ワード内のDC値を示す第1パラメータCSVの符号と次の コードワードのDSV遷移方向を予測する第2パラメーター NVの特徴がお互い反対になるように配置された主コード グループ、重複コードワードの判別のための判断コード グループ中いずれか一つのコードグループのコードワー ドとして変調されたRLLコードを使用する光ディスク記 録/再生装置で受信されるコードワードストリームを元 来のデータに復闘する復闘方法において、コードワード ストリームを入力して、以前コードワードの特徴に従っ て復調しようとする現在コードワードが属しているグル ープを示す第3パラメータncgを更新する段階と、更新 された第3パラメータncgが指示するコードグループで 一つの現在コードワードが存在すれば、更新された第3

パラメータncgで指示するコードグループで復調しようとするコードワードに対応するmビットの元来のデータに復調する段階とを含むことを特徴としている。

【OO18】本発明の復調装置は、最小ラン長さd、最 大ラン長さk、データビット長さm、コードワードビット 長さnを示すd、k、m、nで表現されるRLLコードを使用す る光ディスク記録/再生装置でnビットのコードワード を元来のmビットのデータに復調する復調装置におい て、入力されるコードワードストリームで以前コードワ ード、現在コードワード、次のコードワードを貯蔵する シフトレジスターと、以前コードワードのエンドゼロ数 EZを検査してEZ値に従って以前コードワードが指示して いる次のコードグループを示す第3パラメータncgの値 を検出する検出器と、以前コードワードの所定のビット を検査して重複コードワードを判別するための判別信号 を提供する判別器と、以前コードワードの第3パラメー タncgが指定するコードグループで現在コードワードに 対応したmビットのデータを提供する復調コード表とを 含むことを特徴としている。

[0019]

【発明の実施の形態】以下、添付した図面を参照して本発明に係る改善されたDC抑圧能力を有するRLLコード配置方法、変復調方法及び復調装置の望ましい実施の形態を説明する。

【 O O 2 O 】 d、k、m、nで表現されるRLLコードでコードの性能を表現する要因中、大きく記録密度の側面とコードのDC成分を抑圧する能力を見てそのコードの優秀なさを評価する。記録密度とコードの検出窓幅は次のような式(1)と式(2)で表現される。

[0021]

記録密度= (d+1) m∕n (1)

検出窓幅= (m/n) T (2)

【0022】ここで、mはデータビット数(ソースビット数、情報ワードビット数ともいう)、nは変調後のコードワードビット数(チャンネルビット数ともいう)、dはコードワード内で1と1との間に存在できる連続する0の最小数、kはコードワード内で1と1との間に存在できる連続する0の最大数で、Tはコードワード内ビット間隔である。

【0023】前記の式(1)で分かるように、変調方法で記録密度を向上させる方法はdとmは同じ条件でコードワードのビット数nを減らすことである。しかし、RLLコードはコードワード内で1と1との間に存在できる連続する0の最小数のd条件と連続する0の最大数のk条件を満足すべきである。この(d、k)条件を満足しながらデータビット数がmとする時RLL(d、k)を満足するコードワードの数は2m個以上であればよい。しかし、実際このようなコードを使用するためにはコードワードとコードワードが連結される部分でもRLL(d、k)条件を満足すべきであり、光ディスク記録/再生装置のようにコー

ドのDC成分がシステム性能に影響を与える場合には使用 しようとするコードがDC抑圧能力を有すべきである。

【〇〇24】このような理由で、CDの場合はEFM(Eight -to-Fourteen Modulation)コード、即ち、8ピットのデータを変調すれば14ピットのコードワードに変換され、コードワード間にRLL(2、10)(CDはd=2、k=10のコードを使用する)のラン長さ条件を満足しながらDC抑圧能力を揃えるために、14ピットに変換されたコードワードとは別に3ピットのマージビットが追加されている。このマージビットは何の情報もない、ただ(d、k)のラン長さとDC抑圧のためのビットで追加されているし、このようなマージビットは記録密度を高めるのに大きい負担になる。

【〇〇25】DVDの場合はEFMプラス(EFM+)コードを使用するが、このコードもRLL(2、1〇)のラン長さ条件を有し、CDとは違ってマージビットがなく代わりにコードワードの長さnが16ビットである。(2、1〇)のラン長さは4個の主変換表を使用して満足すればコード列のDC抑圧は補助変換表を用いて実施している。【〇〇26】前述したコードはDC成分抑圧という側面では優れたコードであり、特にDVDに適用されるEFMコードの場合は、CDに適用されるEFMコードと対比して1ビットのコードワードビット数を減らしながらコードでリカ法の変更だけで5.9%の記録密度上昇の効果を得ている。しかし、EFM+コードの場合もDC抑圧のために主変換表とは違う4個の補助変換表を別に有するため、これ以上のコードワードのビット数を減らすのは難しい。

【OO27】このようなRLL変調コードでDCを抑圧する 最も重要な理由は、再生信号がサーボ帯域にあたえる影響を最小化するためである。DCを抑圧する方法を以下DS V (Digital Sum Value) 制御方式と呼ぶ。

【OO28】DSV制御方式は大別して2種がある。一つはコード自体にDSVを制御できるDSV制御コードを有している方式で、他の一つはDSV制御時点ごとにマージビットを挿入する方式である。先に貫及したコード中でEFM+コードは別のコード表を使用してDSV制御を行なうコードで、EFMコードや(1、7)コードはマージビットを挿入してDSV制御を行なうコードである。

【〇〇29】マージビット使用するDSV制御方式は、図4に示したように、DSV制御時点でない場合にはmビットのソースコードnビットのチャンネルコードに変換され、DSV制御時点の場合pビットのマージビットが挿入される。この時、RLLコードの(d、k)条件を満足する場合に限ってDSV制御を行なうことができる。pビット中(d、k)条件を満足する場合に対して累積DSVが小さくなるコードを選択する方式でDSV制御を行なう。この時、毎N個のコードごとにDSV制御を行なう場合を考慮すればN個のソースコードに該当する実際チャンネルビットの数はN*n+pになる。

【OO3O】マージビットを追加してDSV制御を行なう

場合、DSV時点ごとに毎度DSV制御を行なえることではない。マージ時RLLコードの(d、k)条件を満足する場合にだけDSV制御を遂行することができる。一実施の形態として(1、8)条件を満足するRLLコードに各々1ビットと2ビットのマージビット挿入する場合、マージ時ごとにDSV制御を遂行する確率は各々75%、95%である。このような点に着眼してDSV用の別の変調コード表を使用して図5に示したようにDSV時点時毎度DSV制御が可能にできる。

【 O O 3 1 】即ち、DSV制御時点にマージビット挿入する代わりにDSV制御時点のチャンネルコードをDSV制御用で設計された別のコード表から得る。DSV制御用の別のコード表は常にDSV制御が可能に設計する。一般的にDSV制御用の別のコード表のqビットのコードワードはnビットのチャンネルワードよりは大きい条件(q>n)を有する。

【OO32】DSV制御時点でない場合にはmビットのソー スコードがnビットのチャンネルコードに変換され、DSV 制御時点の場合mビットのソースコードがqビットのチャ ンネルコードに変換される。DSV制御が可能なq1とq2 中累積DSVが最小になるコードを選択してDSV制御を行な う。q1、q2はDSV制御が常に可能に構成されたコード 表から得られるコードであってDSV時点ごとに常にDSV制 御が可能である。図5で毎N個のコードごとにDSV制御を 行なう場合を考慮すればN個のソースコードに該当する チャンネルビットの数は(N-1)*n+qビットになる。 【OO33】従って、本発明ではDC抑圧のためのDSV制 御用補助変換表のコードワードは、主変換表で既に使わ れているコードワードの一部または全部をそのまま用い てコードワードのビット数を減らすことができたり、主 変換表のコードワード特性、即ち、コードワード内のDC 値を示すパラメータのCSVと次のコードワードのDSV遷移 方向を予測するパラメータのINVの特徴を最大に用い、 主変換表とは別のDSV制御用補助変換表を作ることによ って効果的なDC抑圧効果を期待できるようにする。 【OO34】このような主/補助変換表を用いてDC抑圧 と記録密度上昇という効果を得ることができ、髙密度光

ディスクシステムに適したRLLコード生成方法を説明す

る。

【0035】まず、本発明で用いられる用語を説明する。

 (previous code)
 (current code)

 000010001001000
 001000001001000

 LZ (p) EZ (p)
 LZ (c) EZ (c)

【0036】ここで、dは最小ラン長さ、kは最大ラン長 さ、mはデータビット長さ、nはコードワードビット長さ を各々示し、LZ(p)とLZ(c)は各々以前コードワード と現在コードワード内のリードゼロ数で、EZ(p)とEZ (c) は各々以前コードワードと現在コードワード内の エンドゼロ数であり、DSVはコードワードストリームで デジタル合計値、即ち、一連のコードワードストリーム で "1" が出る時ごとに次の "1" が出る時まで "1" または"0"に反転させた後、反転されたパターンで0 は "-1" に計数し、1は "+1" に計数した値であ る。CSVはコードワード内でデジタル合計値、即ち、一 つのコードワード内で"1"が出る時ごとに次の"1" が出る時まで"1"または"0"に反転させた後、反転 されたパターンで0は"-1"に計数し、1は"+1" に計数した値である。INVは次のコードワードの遷移が 分かるパラメータであって、コードワード内で"1"の 数が偶数個であればINVのパラメータの値はO(INV= 0) で、コードワード内で"1"の数が奇数個であれば INVのパラメータの値は1 (INV=1) で、xは主コード グループを区分するためのパラメータ ("主コードグル ープ区分パラメータ") で、yはコードワードを重複さ せるためのパラメータ ("コードワード重複パラメー タ")で、bit(i)、bit(j)、bit(k)はコードワー ド内のi、j、k番目ビット示す。ここで、コードワード ストリームで累積されたINVの値が "O" であれば次の コードワードのCSVをそのコードワード以前までの累積 されたDSV値にそのまま足してDSV値を更新し、累積され たINV値が "1" であれば次のコードワードのCSVの符号 を反転させて、反転されたCSVとそのコードワード以前 までの累積されたDSV値に足してDSV値を更新する。

【OO37】前記のストリームを例とすればINV、CSV、DSVパラメータは下記のように与えられる。

コードワード: 000010001001000 001001001001000

INV: 1 0 CSV: +1 -3

コードストリーム: 000011110001111 110001110001111
DSV: -1-2-3-4-3-2-1 0-1-2-3-2-1 0+1 +2+3+2+1
0+1+2+3+2+1 0+1+2+3+4

【0038】このような方法は"改善されたDC抑圧能力を有するRLLコード生成方法と生成されたRLLコード変復調方法"という題目で同出願人が1999年3月9日に出願した大韓民国出願番号第99-7723号に開示されているし、参照のために図6及び図7を通じてここに引用される。

【〇〇39】本発明の理解を助けるためのRLLコードグループ生成方法のフローチャートの図6及び図7において、希望の最小ラン長さd、最大ラン長さk、データビット長さm、コードワードビット長さn、主コードグループの区分パラメータx、コードワードの重複パラメータy及び特定ビットbit(i)、bit(j)、bit(k)を入力させ

る(\$101段階)。

【0040】S101段階で入力された条件に合うコードを0から 2^{-1} まで 2^{-1} 個のコードワードを発生させ(S102段階)、生成されたコードに対してラン長さ(d、k)条件を満足するかどうかを判断する(S103段階)。生成されたコード中使用可能なコードはラン長さ(d、k)条件を満足するコードだけ使用できるのでこの条件に合わないコードは捨てる(S104段階)。

(d、k) 条件を満足するコードワードはそのコードワードの特徴を抽出するが、必要な特徴を抽出するのに必要なパラメータは各々コードワード内のリードゼロ数LZ、コードワード内のエンドゼロ数EZ、コードワード合計値CSVである(S 1 O 5 段階)。

【0041】使用可能なコードの数を増やすために一部コードは重複させ、コードワードとコードワードが連結される部分での(d、k)条件を満足させるためにパラメータEZ値を検査する(S106段階)。このEZ値に従って次のような動作をする。

【 O O 4 2】コードワード内のエンドゼロ数EZが O ≦EZ <dであれば、次のコードグループ (以下、ncgという) は第 2 主コードグループMCG 2 またはDSVコードグループ から次のコードワードが来るように指定する (S 1 O 7 段階)。

【 O O 4 3】コードワードのEZ値がd≦EZ≦yであれば、コードワードが重複されるかどうかを判断して(S 1 O 8 段階)、コードワードが重複されない元来のコードワードであればncgは第1判断コードグループDCG1から次のコードワードが来るように指定し、重複されたコードワードであればncgは第2判断コードグループDCG2から次のコードワードが来るように指定する(S 1 O 9 段階)。

【0044】\$106段階で検査されたコードワードのE Z値が $$y < EZ \le k$ か\$108 段階でEZ値が $$d \le EZ \le y$ でありながら重複されないコードワードであれば、そのコードワードはncgが第1主コードグループMCG1は第2主コードグループMCG2で次のコードワードが来るように指定する(\$110 段階)。

【OO45】このような過程で (d、k)条件を満足するコードワードのmogを決定し、このmogに従ってそのコードワードの次に付くことができるコードワードのコードグループが決定され、コードワードとコードワードが連結される部分でも (d、k)条件を満足させる。ここで、modとを重複させる理由は、modとを重複させる理由は、modとがの、modのこのmodとが出してはmodとがある。

【0046】コードグループ別にコードワードを縛る方法と各々のコードグループの特徴に対して説明する。コードグループ別にコードワードを縛るためにはコードワード内のリードゼロ数LZを用いるが、S111段階では

コードワード内のLZ値を検査する。

【OO47】コードワード内のLZ値がxより小さいかま たは同じ場合は、そのコードワードは第1主コードグル ープMCG1に貯蔵する(S112段階)。LZ値がxより大 きいコードワードは第2主コードグループMCG2に貯蔵 するが、そのコードワードの順序は第1主コードグルー プMCG1に入っている同じ復号値を有するコードワード と比較して、第1主コードグループMCG1と同じ位置の コードワードとできるだけパラメータINVの特徴とCSVの 符号が反対のもので配置する(S113段階)。もしINV の特徴とCSVの符号が全て反対のものがなければ、CSVの 符号が反対のもので優先順位をつけ、次の優先順位には INVの特徴が反対のものを配置する。このようにコード ワードを配置する理由は、いずれか一つのコードワード のncgが第1主コードグループMCG1や第2主コードグル ープMCG2から次のコードワードを呼出すように指示す る場合に、二つのコードグループ内の同じ復号値を有す るコードワードが同時に(d、k)条件を満足すれば、コ - ドワードストリームのDC抑圧が有利に進行されるコー ドワードで選択できるようにすると同時に、二つのコー ドグループ内のコードワードのINVの特徴及びCSVの符号 が反対であるため、DC制御が二つのコードワード中一つ は最適の方向に進行できるからである。

【OO48】LZ値がLZ≦kーyの場合はビット(i)、ビ ット (j) 、ビット (k) を検査して (S114段階)、 その中いずれか一つのビットも"1"が存在すればその コードワードは第1判断コードグループDCG1に貯蔵し (S115段階)、S114段階で検査されたビットが全 て"O"であれば第2判断コードグループDCG2に貯蔵 する(S116段階)。判断コードグループDCG内でのコ ードワードの配置順序は、できるだけ第1及び第2主コ ードグループMCG1、MCG2と同じ位置に配置させる。例 えば、"100010001000100"が第1主コードグループMCG 1にあるコードワードでありながら第1判断コードグル ープDCG1に属するコードワードで、このコードワード が第1主コードグループMCG1で復号値が128に該当 すれば、第1判断コードグループDCG1内でもその復号 値が128に該当する位置に配置させる。これは復号時 エラーが発生した時エラー電波を最小化するための心づ かいである。

【 O O 4 9】LZ値がLZ≦kーyのコードを判断コードグループDCGに配置する理由は、EZ値がd≦EZ≦yのコードワードを重複させたからである。重複されたコードを復号する時該当データを正しく復号するために次のコードワードを参照するが、次のコードワードが第1判断コードグループDCG1からのコードワードであれば元来のコードワードに対する復号データに復調し、次のコードワードが第2判断コードグループDCG2からのコードワードであれば重複させたコードワードに対する復号データに復調する。

【OO50】また、 $d \le EZ \le y$ のコードが第 1 判断コードグループDCG 1 や第 2 判断コードグループDCG内のコードワードと (d,k) を満足させながら連結されるためには、以前コードワードのエンドゼロ数EZ (p) と現在コードワードのリードゼロ数LZ (c) の合計EZ (p) +LZ (c) が $d \le EZ$ (p) +LZ (c) $\le J$ k を満足すべきなので、判断コードグループのLZ (c) はLZ $\le k - y$ を満足すべきである。

【 O O S 1 】例えば、"100010001000100"のコードワードが第1主コードグループMCG 1 内に二つ存在する時、即ち、元来のコードワード"100010001000100"に対する復号値が128、ncgが第1判断コードグループD CG 1 で、重複させたコードワード"100010001000100"に対する復号値が129、ncgが第2判断コードグループDCG 2 だとすれば、コードワード"100010001000100"を復号する時その次のコードワードがDCG 1に属しているかDCG 2 に属しているかに従って128または129に復調される。

【 O O 5 2 】次はDSVコードグループの配置に対して説明する。DSVコードグループは本発明でコードワードストリームのDC成分を抑圧するための方法で提示したものであって、別のコードワードが要らなく第1主コードグループMCG1で使用中のコードワードを用いるので補助コードグループに該当する。

【OO53】LZ≒xのコードワードは第2主コードグル ープMCG2と同じ位置のコードでありながら反対のCSV符 号、反対のINV特徴を有するように第1DSVコードグルー プに配置し (S117段階) 、LZ=xまたはx-1のコー ドワードは第2主コードグループMCG2と同じ位置のコ ードでありながら反対のCSVの符号、反対のINV特徴を有 するように第2DSVコードグループに配置する(S118 段階)。同じ方法でLZ=xまたはx-1または...x-lの コードワードは第2主コードグループMCG2と同じ位置 のコードでありながら反対のCSV符号、反対のINV特徴を 有するように第1+1DSVコードグループに配置する(S 119段階)。DSVコードグループ内でのコードワード の配置位置は第1主コードグループMCG1内での配置位 置と同一にする。即ち、同じコードワードが第1主コー ドグループMCG1とDSVコードグループ内にあれば復号時 同じデータで復号されるように配置する。

【OO54】S1O7 段階でも既に説明されたように、いずれか一つのコードワードのEZ値が $O \le EZ < d$ であればncgは第2 主コードグループMCG2 やDSVコードグループから次のコードワードがくるように指定されるが、DS Vコードグループ内のコードワードは主コードグループ 中本発明の実施形態では第1 主コードグループMCG1 から抽出したものであるため、第2 主コードグループMCG2 内のコードワードと明らかに区分される。 $0 \le EZ < d$ のコードワードの次に入力されるコードワードは、第2 主コードグループMCG2 内でコードワードを選択するかD

SVコードグループ内でコードワードを選択するかはDC抑 圧に有利なコードワードが属しているグループから選択 すればよい。

【 O O 5 6 】従って、各コードグループに存在するコードワードの次のコードワードのコードグループを指示するncg (next code group) はコードワードのエンドゼロ数EZを検査して、EZ \leq d-1の時はncgが第2主コードグループまたはDSV主コードグループを指示するようにし、d \leq EZ \leq yで重複された場合にはncgが第1判断コードグループまたは第2判断コードグループを指示するようにし、y<EZ \leq kかd \leq EZ \leq yでコードワードが重複されない場合にはncgが第1主コードグループまたは第2主コードグループを指示するようにして、最大ラン長さkを違反しない場合にコードの選択幅を広げてコードのDC 抑圧能力を向上させる。

【0057】このように生成されたコードワードに対して該当するコードグループに貯蔵し、最後のデータかどうかを判断して(\$120段階)、最後のデータであれば終了し、そうでなければi(ここで、i=0、

1、...、2["]-1)を増やして(\$121段階)、2["]個のコードワードを生成する\$102段階に進行する。

【0058】図8と図9は、本発明で提案する1、8、8、12コードの使用可能なコードワードの数を示している。生成されたコードワードはそのコードワードが同じ特徴に従って総5個のコードグループに分れ、5個のコードグループは各々の機能に従って二つの主コードグループMCG1、MCG2と二つの判断コードグループDCG1、DCG2と一つのDSVコードグループに分れる。

【0059】ここで、二つの主コードグループMCG1とMCG2には同じコードワードが存在しなく、二つの判断コードグループDCG1とDCG2にも同じように同じコードワードは存在しない。ここで、主コードグループとは、重複されないコードワードの次のコードワードが属しているコードグループで定義し、判断コードグループとは重複されたコードワードの次のコードワードが属しているコードグループで定義する。従って、今後にこれらのコードグループを使用目的に従って異に名付けられるが、そのコードグループの意味は前述したことから外れなければ同一と見なしても関係ない。

【OO60】DSVコードグループはコード列のDC抑圧の ための別のコードグループであり、ここに属する70個 のコードワードは全て "010" で始まり、主コードグループ中一つの第1主コードグループMCG1に属している。主コードグループと判断コードグループは各々256個のコードワードを有すべきである。第1主コードグループMCG1は70個のコードワードが不足で、第2主コードグループMCG2には58個のコードワードが足りない。この足りないコードワードの数は全て128個で、これらコードワードは "01" で始まるコードワードで各々補充する。従って、DSVコードグループを除いて第2判断コードグループDCG2にあるコードワード中一つのコードワードを除去すれば全てのコードグループが256個のコードワードを有する。

【0061】図8に示したコードグループの特徴に従って生成されたコード変換表は図10乃至図15に示されているし、図9に示したコードグループの特徴に従って生成されたコード変換表は図31乃至図36に示されている。

【 O O 6 2 】図 1 O 乃至図 1 4 は、本発明に係る 1、8、8、1 2 コードのためのコードグループ別MCG 1、M CG 2、DCG 1、DCG 2 主変換表であって、パラメータをd = 1、k = 8、m = 8、n = 1 2、x = 1、y = 3、bit (i) = bit (j) = 9、bit (k) = 5 の場合コード変換表を生成した例を示している。

【0063】先ず主コードグループ、例えば、第1主コードグループMCG1にはLZが0のコードワード186個とLZが1のコードワード128個中70個を割り当てる。128個中どのコードワードを第1主コードグループMCG1に配置するかの問題は非常に実験的ではあるが、第1主コードグループMCG1と第2主コードグループMCG2内で同じソースワードに対するコードワードがDSV制御に有利に選択し、ここでは同じソースワードに対するコードワードが反対のCSV符号と反対のINV特徴を有するように選択する。

【0064】一応DSVコードグループを除外した全てのコードグループが256個のコードワードを確保すれば、第1主コードグループMCG1と第2主コードグループMCG2内のコードワードを一応CSVの絶対値が大きい値から小さな値順で配列した後、第2主コードグループMCG1内のコードワードは第1主コードグループMCG1内のコードワードとCSVの符号だけでなくINVの特徴が反対になるように再配置する。DSVコードグループにある70個のコードワードもCSVの絶対値が大きい値から小さな値順で配列した後、第2主コードグループMCG2内に同じソースワードに該当するコードワードとCSVの符号だけでなくINVの特徴が反対になるように再配置する。

【 O O 6 5 】一方、DC抑圧制御が可能なコードグループ対 (例えば、MCG 1 とMCG 2 またはMCG 2 とDSVコードグループ) 内のコードワードの配置方法で、前述したINVの特徴及びCSVの符号が反対になるように配置する方法以外に、DC抑圧制御が可能なコードグループ対内に同じソ

ースコードに該当するコードワードのCSVの符号及びINV の特徴が反対でありながら次のコードワードのコードグループまで同一に指定するようにして、コードグループ対内の同一ソースコードに対してコード列のDSV方向をお互い反対に進行させたり、コードワードのINVが反対でありながら次のコードワードのコードグループは同一に指定するようにして現在のDSVは不利でもコード列のDSV方向を反対に進行させて、特にルックアヘッド方法のコード列選択アルゴリズムを使用する時有利にコードワードを配置する方法もありうる。

【0066】これらコードグループ対第1及び第2主コードグループ(MCG1とMCG2)または第2主コードグループ(MCG2)とDSVコードグループはコード列のDC抑圧を遂行できるコードグループで、コードワードのパラメータCSVの符号及びINVの特徴が反対になるように配置する場合のDC抑圧能力はCSVだけ反対に配置した場合より約2~3dBの追加的な抑圧効果を期待することができる。

【0067】図15はDSV制御用主変換表であって、DSVコードグループは前述したようにLZ=1でありながら第1主コードグループMCG1に存在するコードワード70個をDSV制御のために別に分離し、第2主コードグループMCG2のコードグループ内のコードワードとはCSVの符号、INVの特徴が反対になるように配置して生成したコード変換表である。変調されるコードワードにDSV制御ビットを挿入するDSV挿入時点でない時変調される入力データが70より小さな場合には、図10万至図14に示した第2主コードグループMCG2の変換表または図15に示したDSV制御用主変換表を選択的に使用してDSV制御を遂行する。

【0068】ここで、DSVコードグループは次のコードワードが属しているコードグループが第1主コードグループMCG1であっても、第2主コードグループMCG2に属しているコードワード中(d、k)ラン長さ条件を違反しない可能性があるコードワードだけ別に作ることができ、この時第1主コードグループMCG1の同じソースワードに該当するコードワードとCSVの符号及びINVの特徴が反対になるようにコードワードをDSV制御用コードグループに配置して第1主コードグループMCG1と共に追加的なDC抑圧を制御できる。

【0069】図16乃至図20は、変調されるコードワードにDSV制御ビットが挿入されるDSV制御時点の時図10乃至図14に示した主変換表の代りに使用するためのDSV制御用補助変換表であって、図10乃至図15とは違って13ビットのコードワードで構成されていて、最上位ビットがDSV制御用ビットである。xの意味は0と1を全て使用でき、DSV制御に有利なことで選択すればよい。図16乃至図20に示したDSV制御用補助変換表の特徴は、図10乃至図14に示した主変換表のコードワードビット数に1ビットのマージビットが追加された形

態であって、その1ビットはMSBに配置し、その値はラン長さを違反しないように"O"または"1"が選択されうるxで示されている。

【〇〇70】従って、MSBのxは〇と1中DSVに有利な値で選択可能で、MSBを除いた残りのビット(本実施の形態では12ビット)は主変換表の内容と同一という特徴を有している。しかし、図16乃至図20に示したコードワードはDSV制御用で主変換表のコードワードより多くのビット数(ここでは13ビット)を有し、設計者がDSV制御をより強く希望する時はマージビットなしに主変換表とは別の13ビットを使用してDSV制御に適したコードワードを探して設計できる。この時、マージビットが挿入された場合のための図16乃至図20に示したDSV制御用補助変換表とは別に所定ビット(例えば13ビット以上)のコードワードよりなりうる。

【0071】図21は、図10万至図20で示したコード表を用いる1、8、8、12コードのDSV推移曲線を示すことであって、DSV制御頻度数(図16万至図20に示したDSV制御用補助変換表の利用回数)に従うコードのDC性能をシミュレーションして得た結果である。上からDSV制御用補助変換表を使用しない場合、8個のコードワードごとに一回DSV制御用補助変換表を使用した場合、4個のコードワードごとに一回DSV制御用補助変換表を使用した場合、2個のコードワードごとに一回DSV制御用補助変換表を使用した場合、6年10日のDSV制御用補助変換表を使用した場合、6年11日のDSV制御用補助変換表を使用した場合のパワースペクトルを示している。

【0072】入力データはランダムデータで、図16乃 至図20に示したDSV制御用補助変換表の使用頻度数が 多いほどコードの低周波成分は減少することが分かる。 また、DSV制御用補助変換表(図16乃至図20)を使 わずに主変換表(図10乃至図14)とDSV制御用主変 換表(図15)だけを使用しても、図22で分かるよう に従来の1、7、2、3コードに対するDSV推移曲線の 図2とは違って続いてDSV値を"0"で収斂しようとす る特性を有していることが分かる。

【0073】図23~図25と図26~図28は、図29及び図30に示したRLLコード生成方法を用いてdとkが各々1と8の条件を満足しながら生成された主変換表とは別のDSV制御用補助変換表である。図16乃至図20に示したDSV制御用補助変換表は、図10乃至図14に示した主変換表のコードワードをそのまま用いながら最上位ビットがDSV制御用ビットで用いられるコードワードである反面、図23~図25と図26~図28は主変換表とは別の14ビットのコードワードを使用している。

【 O O 7 4 】 図 2 3 ~ 図 2 5 と 図 2 6 ~ 図 2 8 に示した 別のDSV制御用補助変換表は各々4個のコードグループ より構成される。図 2 3 ~ 図 2 5 に示したDSV制御用補助変換表のコードグループMCG 1 - 1、MCG 2 - 1、DCG

1-1、DCG2-1とこれに対応する図26~図28に示したDSV制御用補助変換表のコードグループMCG1-2、MCG2-2、DCG1-2、DCG2-2は、主変換表のコードワードの特徴と同じようにCSVの符号がお互い反対になるように配置し、INVの特徴も反対になるように配置しながら、次のコードワードのコードグループまで同一に指定するようにしてコードグループ対内の同一ソースコードに対してコード列のDSV方向をお互い反対に進行させる。

【0075】図29及び図30は、図6及び図7に示したRLLコードグループ生成方法を用いて1、8、8、12コードのためのコードグループ生成方法の一実施形態に従うフローチャートであって、図6及び図7に示したフローチャートと比較する時、S153段階乃至S163段階、S169段階、S170段階は同一であるのでその説明は省略し、図6及び図7と区別されるS151段階、S152段階、S164段階乃至S168段階を中心として説明する。

【0076】\$151段階では希望の最小ラン長さdを1にし、最大ラン長さkを8にし、データビット長さmを8に入力し、コードワードビット長さnを12に入力し、主コードグループの区分パラメータxを1に入力し、コードワードの重複パラメータyを3に入力する。\$152段階では入力された条件に合うコードを 2^n 個(i=0~ 2^n -1)まで、即ち、 2^{12} 個のコードワードを発生させる。

【 O O 7 7 】 一方、S 1 6 4 段階ではLZ値がLZ≦k-yの場合は最下位ビットbit O から最上位ビットbit 1 1 まで検査し、S 1 6 5 段階では最上位ビットbit 1 1 が "1" (10xxb: LZ=O) か、上位 4 ビットbit 1 1 ~ bit 8 が全て "O" (000b: LZ=4 or 5) かどうかを判断して最上位ビットbit 1 1 が 1 か、上位 4 ビットbit 1 1 ~ bit 8 全てが "O"であればそのコードワードは第 1 判断コードグループDCG 1 に貯蔵し(S 1 6 6 段階)、そうでなければ(010xb(LZ=1)、0010b(LZ=1)or0001b(LZ=3))第 2 判断コードグループDCG 2 に貯蔵する(S 1 6 7 段階)。S 1 6 8 段階ではLZ=1のコードワードは第 2 主コードグループMCG 2 と同じ位置のコードでありながら反対のCSV符号、反対のINV特徴を有するようにDSVコードグループに貯蔵する。

【0078】図31乃至図35は、図29及び図30に示したアルゴリズムにより生成された1、8、8、12コードのためのコードグループ別MCG1、MCG2、DCG1、DCG2主変換表であって、各コードグループの特性は図9に示した通りで、ただ二つの判断コードグループDCG1とDCG2は各々LZが0、4または5のコードワードとLZが1、2または3のコードワードで配置し、できるだけ第1主コードグループMCG1と第2主コードグループMCG2内の同じソースワードに該当するコードワードと同一に配置することによって復調時エラーが少なく発

生するようにする。

【0079】図36は、図31万至図35に示した第1 主コードグループMCG1に存在するコードワード70個 をDSV制御のために別に分離したDSV制御用主変換表であって、DSVコードグループは第2主コードグループMCG2 のコードグループ内のコードワードとはCSV、INVパラメータが反対に配置されるようにして生成したコード変換表である。

【0080】図37乃至図41は、変調されるコードワードにDSV制御ビットが挿入されるDSV制御時点の時図31乃至図35に示した主変換表の代りに使用するためのDSV制御用補助変換表であって、図31乃至図35に示した主変換表のコードワードビット数に1ビットのマージビットが追加された形態であって、その1ビットはMSBに配置し、その値はラン長さを違反しないように"0"または"1"が選択されるストレラスで示されて

"O" または"1" が選択されうるというxで示されている。

【0081】図42は、図31万至図36に示した主変 換表だけを使用してコードのDC性能をコンピュータシミ ュレーションして得た結果である。マージビットなしで もコード自体がDC抑圧効果があることが分かる。

【 O O 8 2 】図 4 3 は、コードグループ対MCG 1 とMCG 2 またはMCG 2 とDSVコードグループはコード列のDC抑圧を遂行できるコードグループであって、コードワードのCS V及びINVパラメータを反対になるように配置する場合

(実線で表示)のDC抑圧能力はCSVだけ反対に配置した場合(点線で表示)より2~3dBの追加的な抑圧効果を期待できる。

【0083】図44は、図36に示したようなDSVコードグループを別に置くことによって、DSVコードグループを使用する場合(実線で表示)がそうでない場合(点線で表示)より約2dBのDC抑圧効果をさらに期待できることを示している。

【0084】図45は、入力データはランダムデータで、DSV制御の頻度数(図37万至図41に示したDSV制御用補助変換表の利用回数)に従うコードのDC性能をコンピュータシミュレーションして得た結果である。上から8個のコードワードごとに一回DSV制御用補助変換表を使用した場合、4個のコードワードごとに一回DSV制御用補助変換表を使用した場合のパワーとに一回DSV制御用補助変換表を使用した場合のパワースペクトルを示している。図45で分かるように図37万至図41に示したDSV制御用補助変換表の使用頻度数が多いほどコードの低周波成分は減少するが、それだけコードの記録密度は落ちる。

【0085】次は図6及び図7に示した方法により生成された図10万至図20に示したコードグループ別コード変換表と、図29及び図30に示した方法により生成された図31万至図41に示したコードグループ別コード変換表を用いて1、8、8、12コードの変復調方法

を説明する。

【0086】図46と図47は、本発明に係る1、8、8、12で表現されるRLLコードの変調方法の一実施の形態に係るフローチャートであって、説明の便宜上図10万至図20を結付して説明する。

【 O O 8 7 】 先ずncgを " 1 " として初期化し、DSVコード挿入頻度数を設定する(S 2 O 1 段階)。

【0088】ここで、挿入頻度数で設定される数字の意味を調べれば、"0"はDSV制御用コードワードを使用しないという意味で、即ち、DSV制御用補助変換表(図16万至図20)を使用しないという意味である。

"1"は毎コードワードごとにDSV制御ビットを挿入するという意味で、この場合は主変換表(図10乃至図15)を使わずにDSV制御用補助変換表を使用して符号化するという意味である。2は二つのコードワードごとに一回ずつDSV制御用補助変換表を使用するという意味で、この場合は交代に一回は主変換表を用いて符号化し、他の一回はDSV制御用補助変換表を用いて符号化するという意味である。4は4つのコードワードごとに一回ずつDSV制御用補助変換表を使用するという意味である。

【 O O 8 9 】もちろん、DSV制御用補助変換表を用いる回数が多くなればコードの冗長が多くなってDSV制御側面では有利であるが記録密度側面では不利である。

【〇〇90】S201段階でncgを1に初期化し、DSVコード挿入頻度数を入力した後同期コードを挿入するかどうかを判断する(S202段階)。同期コードワードの例は図48に示されている。

【0091】図48は、図10万至図20に示したコード変換表を用いて1、8、8、12変調時使用できる24ビットの同期コードワードであり、ncgが第1主コードグループMCG1と第2判断コードグループDCG2を指示する時と第2主コードグループMCG2と第1判断コードグループDCG1を指示する場合に分けて、ncgがMCG1とDCG2を指示する時用いられる同期コードワードと、ncgがMCG2とDCG1を指示する時用いられる同期コードワードのCSVの符号が各々反対になるように配置してDSV制御に有利な同期コードワードを選択できるように配慮している。

【0092】図49は、図31乃至図41に示したコード変換表を用いる場合変調時使用できる同期コードワードであって、ncgが第1主コードグループMCG1と第1判断コードグループDCG1を指示する時と第2主コードグループMCG2と第2判断コードグループDCG2を指示する場合に分けて、ncgがMCG1とDCG1を指示する時用いられる同期コードワードとncgがMCG2とDCG2を指示する時用いられる同期コードワードのCSVの符号が反対になるように配置してDSV制御に有利な同期コードワードを選択できるように配慮している。

【0093】一方、図46に示したS202段階で判断

結果が同期を挿入する時点であれば、同期パターンはDC 抑圧に有利なパターンで選択する同期挿入ルーチンを行った後(S203段階)、データ終了でなければ再び同期挿入判断段階(S202段階)に戻る(S221段階)。図面に示したmcは変調コードワードを、DCCはDC制御に有利なものを選択するということを各々意味する。

【0094】同期の次のコードワードは特定コードワードグループで探すべきという規定が必要である。従って、本発明の一実施の形態では同期の次のコードワードを指定するncgは2にし、次のデータに対するコードワードは第2主コードグループMCG2で探す。

【0095】\$202段階で判断結果が同期挿入時期でなければ入力される1パイト単位でデータdtを読出し(\$204段階)、DSVコード挿入時期かどうかを判断して(\$205段階)、DSVコード挿入時期でなければコードグループは主変換表(図10乃至図15)を参照する(\$206段階)。

【0096】以前コードワードが指示するncgに対応した該当コードグループで、読出された1バイトのデータに対する変調コードワードを探す(S207段階)。ただDC抑圧のためにncgが1の時と2の時は参照できる変換コードグループが二つである。

【0097】先ず、以前コードワードのncgが1であればそのコードワードのEZ値は、1 \leq EZ \leq 3中で重複されないコードワードやEZ>3のコードワードとして(1、8)のラン長さ条件を違反しない範囲で第1主コードグループncg1と第2主コードグループncg2を全て参照して変調コードワードを選択できる(ncg2の8、ncg209段階)。この時、コードグループの選択基準はncg2の時、コードグループの選択基準はncg3の時、コードグループの選択基準はncg4のでは変調コードワードncg5の最近では変調コードワードncg6の最近では変調コードワードncg7の最近に大力に関するコードグループncg7の最近に見かずる。

【OO98】ここで、 $EZ値が1 \le EZ \le 3$ のコードワードを重複させる時、EZ = 1であるが、コードワードの上位ビット4個の値が8(1000b)や9(1001b)の時は重複させなく、次のコードワードのコードグループがDCG1またはDCG2ではなくMCG1またはMCG2になるようにncg(= 1)を生成してDSV制御に有利にする。

【 O O 9 9】 一方、以前コードワードのncgが 1 で、第 2 主コードグループMCG 2 で (1、8) のラン長さ条件を満足しなければ変調コードワードを第 1 主コードグループMCG 1 で探し、ncgは探されたコードワードが指定するncgに更新する(S 2 1 O 段階)。

【O100】以前コードワードのncgが2であればそのコードワードのEZ値がEZ=0の場合であり、この場合には読出されたデータdtが70未満であれば変調コードワ

ードを第2主コードグループMCG2またはDSVコードグループで選択して探すことができ、ncgは探されたコードワードが指定するncgに更新する(S211、212段階)。この時、選択基準はDC抑圧に有利なコードグループで探せればよい。S211段階で読出されたデータはが70以上の場合には変調コードワードを第2主コードグループMCG2で探し、ncgは探されたコードワードが指定するncgに更新する(S213段階)。

【0101】以前コードワードのncgが3や4であればそのコードワードのEZ値が $1 \le EZ \le 3$ で重複コードワードがある場合であり、次のコードワードは各々第1判断コードグループDCG1や第2判断コードグループDCG2で探し、ncgは探されたコードワードが指定するncgに更新する(S214、S215888)。

【0102】示したcod1dtは入力データの変調されるコードワードを第1主コードグループMCG1で探し、cod2dtは入力データの変調されるコードワードを第2主コードグループMCG2で探し、cod3dtは入力データの変調されるコードワードを第1判断コードグループDCG1で探し、cod4dtは入力データの変調されるコードワードを第2判断コードグループDCG2で探し、cod5dtは入力データの変調されるコードワードを第2判断コードグループDCG2で探し、cod5dtは入力データの変調されるコードワードをDSVコードグループで探すことを意味する。

【0103】一方、図46に示したS205段階で判断された結果がDSVコード挿入時期であれば、コードグループは主変換表を使わずにDSV制御用補助変換表(図16乃至図20)を使用してデータの符号化を実施する(S216段階)。ここで、DSV制御用補助変換表は図23乃至図28を使用する場合もある。

【 O 1 O 4 】以前コードのncgを検査して(S 2 1 7 段階)、ncgが"1"または"2"を指示する場合にはDSV制御用補助変換表内の第 1 主コードグループMCG 1 または第 2 主コードグループMCG 2 全て使用でき、DSV制御用補助変換表内の第 1 主コードグループMCG 1 と第 2 主コードグループMCG 2 内でもMSBにxが存在するコードは"0"や"1"全て選択できるので最終的なコード選択はDCC(DCC(cod*1(dt))、DCC(cod*2(dt)))になる(S 2 1 8 段階)。

【0105】示したcod*1 (dt) はDSV制御用補助変換表の第1主コードグループでコードワードを探すことを意味し、cod*2 (dt) はDSV制御用補助変換表の第2主コードグループでコードワードを探すことを意味し、cod*3 (dt) はDSV制御用補助変換表の第1判断コードグループでコードワードを探すことを意味し、cod*4 (dt) はDSV制御用補助変換表の第2判断コードグループでコードワードを探すことを意味する。*表示は該当コードグループで複数個のコードワードが生成できることを意味する。また、DCC (cod*1 (dt)) の意味は図16 乃至図20のDSV制御用補助変換表を使用する場合MSBにx (don't care) ビットが存在し、この場合は0と1が

全て使用できるのでDC抑圧に有利なビットを選択するという意味である。

【O 1 O 6】 ncgが3 や4 の時はDSV制御ビットが挿入さ れない場合(主変換表を用いる場合)はDSV制御が不可 能であるが、DSV制御ビットが挿入される場合 (MSBがx のDSV制御用補助変換表を用いる場合)はDSV制御が可能 である。従って、以前コードのncgが "3" 及び "4" を指示する場合は各々DSV制御用補助変換表内の第1判 断コードグループDCG1と第2判断コードグループDCG2 内でDSV制御に有利にdon't careビットのMSBで"O"ま たは"1"を選択するので、以前コードのncgが"3" 及び"4"を指示する場合最終的なコード選択は各々DC C (cod*3 (dt)) 及びDCC (cod*4 (dt)) で有利なコ ードワードを選択する(S219段階、S220段階)。 【O1O7】図5Oは、ncgが指示するコードグループ の内容をDSV制御用コードワード挿入時期でない時とDSV 制御用コードワード挿入時期の時に分けて示した表であ る。DSV制御用コードワード挿入時期でない時は変復調 時主変換表(図10乃至図15)を用い、DSV制御用コ ードワード挿入時期の時は変復調詩DSV制御用補助変換 表(例えば、図16乃至図20)を用いる。

【0108】即ち、ncgが指示するコードグループに対する内容は、DSV制御用コードワード挿入時期でない時ncgが1であれば、次のコードワードが属しているコードグループは第1主コードグループMCG1または第2主コードグループMCG2であり、ncgが2であれば次のコードワードが属しているコードグループは第2主コードグループMCG2またはDSVコードグループであり、ncgが3であれば次のコードワードが属しているコードグループは第1判断コードグループDCG1であり、ncgが4であれば次のコードワードが属しているコードグループは第2判断コードグループDCG2である。

【 O 1 O 9 】DSV制御用コードワード挿入時期の時、ncg が 1、3、4の場合にはDSV制御用コード挿入時期でない時と同じコードグループが適用されるが、ncgが 2 の場合には次のコードワードが属しているコードグループ は第 1 主コードグループMCG 2 である。

【0110】図51と図52は、図10乃至図20に示したコード変換表を使用する本発明に係る1、8、8、12コードの復調方法の一実施の形態に係るフローチャートであって、図53に示したシフトレジスター102、104、106、108、同期検出及び保護器110、第1ビット検査器112、nog抽出及び変更器114、検出器116、第2ビット検査器118、ロジック回路120、第3ビット検査器122、復調コード表124よりなる復調装置を結付して説明する。

【 O 1 1 1】DSVコード挿入頻度数を入力し、直列で入力されるコードワードストリームを図53に示したシフトレジスター108、106、104、102にシフト

して貯蔵する(S301段階)。

【0112】同期検出及び保護器110はシフトレジスター102、104から提供される図48に示されたような24ビットの同期パターンを復号して同期かどうかを検出する。このように同期検出及び保護器110により同期パターンが検出されれば(S302段階)、同期保護及び内挿する同期復元ルーチンを遂行し、同期の後はncgを2に更新した後最後のデータかどうかを判断するS318段階に進行する(S303段階)。即ち、S303段階では同期検出及び保護器110により検出された同期を判断してまともに検出された同期であればそのまま使用し、そうでなければ同期検出及び保護器110から提供される擬似同期を内挿する。

【 O 1 1 3 】次は復調しようとするコードワードSR 1 を 貯蔵しているシフトレジスター 1 O 6 から出力されるコ ードワードが属しているコードグループを示すncgを探 す過程を説明する。

【0114】\$302段階でシフトレジスター102、 104に貯蔵されたコードワードSR、SROが同期でなけ ればDSVコード挿入時期かどうかを判断して、DSVコード 挿入時期であればDSV制御用補助変換表を図16乃至図 20を使用する場合にはコードワードの最上位ビットに 割当てられたDSV制御ビットを除去する(S305段 階)。ここで、図23乃至図28に示したDSV制御用補 助変換表を使用する場合にはDSV制御ビットを除去せず に図23乃至図28に示した補助変換表を使用して、主 変換表により変調されたコードワードを復調するS30 6段階乃至S318段階と同じ順序で復調すればよい。 【0115】ここで、シフトレジスター108及び復調 コード表124に提供されるDSV制御信号 (DSV time) は、検出された同期以後カウントしてS301段階で入 カされたDSVコード挿入頻度数に該当する値になればイ ネーブルされる信号である。図16乃至図20に示した DSV制御用補助変換表を使用する場合、コードワードのM SBがDSV制御用ビットで残りの12ビットは図10乃至 図14に示した主変換表と同一なのでMSBを除去し図1 0乃至図14に示した主変換表を使用すればよい。即 ち、シフトレジスター108の最上位ピット(bit 1 2) に貯蔵されたコードワードのビットはDSV time信号 がイネーブルされる時除去される。

【 O 1 1 6 】 S 3 O 4 段階でDSVコード挿入時期でなければシフトレジスター1 O 4 から提供される以前コードワードSR O のEZ値を検査して(S 3 O 6 段階)、EZ値がOの時はncgを 2 に更新する(S 3 O 7 段階)。

【 O 1 1 7】EZが1≦EZ≦3の場合は、以前コードワードSROのncgで指示するコードグループで同じコードワードが二つ存在するかどうかを検査する(\$308段階)。

【 O 1 1 8 】 もし、\$3 O 8 段階で以前コードワードのncgが指示するコードグループでシフトレジスター 1 O 4

に貯蔵された以前コードワードSROと同じコードワードが二つ存在すれば、シフトレジスター106から現在復調しようとするコードワードSR1の9番目ビットbit9と5番目ビットbit5を検査して(S309段階)、いずれか一つのビットでも"1"が存在すればncgを3に更新し二つとも"0"であればncgを4に更新する(S310、S311段階)。

【 O 1 1 9】S3 O 8 段階で以前コードワードのEZが 1 ≦EZ≦3でありながら以前ncgで指示するコードグルー プで同じコードワードが存在しないとかEZ>3であれば ncgは1に更新する(S3 1 2 段階)。

【O 1 2 O】即ち、第 1 ビット検査器 1 1 2 はシフトレジスター 1 O 4 の以前コードワードSR O の下位 4 ビットを検査して、EZ値が "O"の場合(bit O が 1 の場合)はncgCON信号を"01b"に出力(ncgが 2 であることを意味)し、EZ値が 1 以上 3 以下の場合(bit 3 ~ bit O が 10 00b、0100b、0010b、1010bを意味)はncg CON信号を"1 0b"に出力(ncgが 3 や 4 であることを意味)し、EZ値が 4 以上の場合(bit 3 ~ bit O が 00000bを意味)はncg C ON信号を"00b"に出力(ncgが 1 であることを意味)する。

【0121】一方、第2ビット検査器118はシフトレジスター104から提供される以前コードワードSROの上位4ビット(bit11~bit8)を検査して、"1000b"かまたは"1001b"の場合はロジック"ハイ"信号をロジック回路120に提供する。デレーを含む検出器116はncg抽出及び変更器114の出力から"00b"が検出されればロジック"ハイ"信号をロジック回路120に提供する。

【 O 1 2 2 】ロジック回路 1 2 0 はシフトレジスター 1 O 4 の上位 4 ビットの値が "1000b" かまたは "1001b" で、検出器 1 1 6 から検出されたシフトレジスター 1 O 4 に貯蔵されている以前コードワードSROが指示するncgが "00b (ncgが 1 であることを意味)"であれば例外信号をイネーブルしてncg抽出及び変更器 1 1 4 に提供する。ncg抽出及び変更器 1 1 4 に提供する。ncg抽出及び変更器 1 1 4 はイネーブルされた例外 (exception) 信号に従って第 1 ビット検査器 1 1 2 から提供されるncg CON信号 "10b (ncgが 3 または 4 を意味)"を"00b"に変更して出力し、ロジック回路 1 2 O から出力されるexception信号がディセーブルされていたりncg CON信号が "10b"でない時ncg CON信号をそのまま復調コード表 1 2 4 に出力する。

【 O 1 2 3 】ただncg抽出及び変更器 1 1 4 は、ncg CON 信号が "10b" であればシフトレジスター 1 0 6 に貯蔵された復調しようとするコードワードSR 1 の 9 番目ビットと5 番目ビットを検査して、いずれか一つのビットでも "1" であればncgが3 であることを示す "10b" を、二つのビット全て "0" であればncgが4 であることを示す "11b" を復調コード表 1 2 4 に出力する。

【O 1 2 4】ncg抽出及び変更器 1 1 4 がイネーブルさ

れるexception信号に従ってncg CON信号を "10b" から "00b" に変更する理由は、 $1 \le EZ \le 3$ のコードワード を重させる時EZ = 1 でありながらコードワードの上位ビット4個の値が8 (1000b) または9 (1001b) の時は、重複させないコードワードのncgがMCG 1 またはMCG 2 になる "1" (ncg CON=OOb) になるようにするためである。

ł

【 0 1 2 5 】次は、復調しようとするコードワードを貯蔵したシフトレジスター 1 0 6 の出力を復調する過程を説明する。

【0126】更新されたncgが指示するコードグループに復調しようとするコードワードが二つ存在するかどうかを検査する(S313段階)。S313段階で同じコードワードが二つ存在すれば第3ビット検査器122でシフトレジスター108から提供される次のコードワードSR2の9番目ビットbit9と5番目ビットbit5を検査して(S314段階)、いずれか一つのビットでも"1"が存在すればシフトレジスター106から提供される現在復調しようとするコードSR1は同じコードワード中最初のコードワードであることを確認しこれに対応する元来データに復調する(S315段階)。

【 O 1 2 7】S3 1 4 段階でシフトレジスター1 0 8 から提供される次のコードワードSR2 の 9 番目ビットbit 9 と 5 番目ビットbit 5 とも " O "であれば、シフトレジスター1 0 6 から提供される現在復調するコードワードSR O は同じコードワード中二番目のコードワードであることを確認しこれに対応する元来データに復調する (S3 1 6 段階)。

【 O 1 2 8 】 S 3 1 3 段階で更新されたncgが指示するコードグループにシフトレジスター1 O 6 から提供されるコードワードSR 1 が一つだけ存在すれば、更新されたncgが指示するコードグループでシフトレジスター1 O 6 から提供される現在復調しようとするコードワードSR 1 に対応する元来データに復調する(S 3 1 7 段階)。

【O 1 2 9】ncgが指示するコードグループは、図50 に示したようにDSV制御用コードワード挿入時期でない 時、ncgが1であれば次のコードワードが属しているコ ードグループは第1主コードグループMCG1または第2 主コードグループMCG2であり、ncgが2であれば次のコ ードワードが属しているコードグループは第2主コード グループMCG2またはDSVコードグループであり、ncgが 3であれば次のコードワードが属しているコードグルー プは第1判断コードグループDCG1であり、ncgが4であ れば次のコードワードが属しているコードグループは第 2判断コードグループDCG2であり、DSV制御用コードワ ード挿入時期の時ncgが1と2であれば次のコードワー ドが属しているコードグループは第1主コードグループ MCG1または第2主コードグループMCG2であり、ncgが 3であれば次のコードワードが属しているコードグルー プは第1判断コードグループDCG1であり、ncgが4であ

れば次のコードワードが属しているコードグループは第 2判断コードグループDCG2である。

【 O 1 3 O 】例えば、復調コード表 1 2 4 ではDSV time 信号がイネーブルされているし(DSV制御用コードワードが挿入された時期を意味)、ncg抽出及び変更器 1 1 4 から提供される信号が "00b" の時は第 1 主コードグループMCG 1 または第 2 主コードグループMCG 2 で選択するようになっている。

【0131】DSV time信号とは関係なく、ncg抽出及び変更器114から提供される信号が"00b"であれば復調コード表124はMCG1またはMCG2で選択し、"01b"であれば第2主コードグループMCG2またはDSVコードグループで選択し、"10b"であればDCG1で選択し"11b"であればDCG2で選択するようにする。ただncg抽出及び変更器114から提供される信号が"10b"または"11b"の場合には、シフトレジスター108の次のコードワードSR2の9番目ビットbit9と5番目ビットbit5を検査して、1があるかどうかに従って各々重複コード中前のコードまたは後のコードを選択する。このようにシフトレジスター106に貯蔵された復調しようとするコードワードSR1 12ビットに従って復調コード表124から8ビットの元来のデータが復元される

【0132】図54及び図55は、図31乃至図41のコード変換表を使用する本発明に係る1、8、8、12コードの復調方法の他の実施形態に係るフローチャートであって、図51と図52を比較する時、\$351段階~\$357段階、\$363段階、\$367段階、\$368段階は同一なのでその詳細な説明は省略し、図51及び図52と区別される\$358段階~\$361段階、\$364段階~\$366段階を中心として説明する。

【0133】\$358段階では以前コードワードがコードグループMCG1 (ncg=1)に属し、以前コードワードの上位4ビットが8 (1000b) かまたは9 (1001b) かを検査する。\$359段階では復調しようとするコードワードの全てのビットを検査し、復調しようとするコードワードのリードゼロ数LZが0、4または5であればncgを3に更新し(\$360段階)、復調しようとするコードワードのLZが1、2または3であればncgを4に更新する(\$361段階)。

【0134】\$364段階では次のコードワードのビット検査して次のコードワードのLZが0、4、または5であれば、現在復調しようとするコードは同じコードワード中最初のコードワードであることを確認しこれに対応する元来データに復調し(\$365段階)、次のコードワードのLZが1、2または3であれば現在復調しようとするコードは同じコードワード中二番目のコードワードであることを確認し、これに対応する元来データに復調する(\$366段階)。

【O135】付加的にS352段階で判断する同期パタ

ーンは、図49に示したような24ビットの同期パターンである。

【0136】図56は、図54及び図55に示した復調方法を具現するための復調装置であって、図53に示した復調装置と比較する時、シフトレジスター152~158、同期検出及び保護器160、第1及び第2ビット検査器162、168、検出器166、ロジック回路170の動作は同一であるのでその詳細な説明を省略し、ncg抽出及び変更器164、第3ビット検査器172、復調コード表174を中心として説明する。

【 O 1 3 7 】 ncg抽出及び変更器 1 6 4 は第 1 ビット検査器 1 6 2 から提供されるncg CON信号を入力する。シフトレジスター 1 5 4 から提供される以前コードワード SR O の下位 4 ビットのE Z値が O であれば (bit O が 1 の場合) ncg CON信号は "01b" (ncgが 2 であることを意味)で、E Z値が 1 以上 3 以下であれば (bit 3 ~ bit O が 1000b、0100b、0010b、1010bの場合) ncg CON信号は "1 0b" (ncgが 3 または 4 であることを意味)で、E Z値が 4 以上であれば (bit 3 ~ bit O が0000bの場合) ncg CON信号は "00b" (ncgが 1 を意味)である。

【 0 1 3 8 】 この時、ncg CON信号が "10b" であれば、シフトレジスター1 5 6 から提供される現在コードワードSR 1 の上位 4 ピットbit 1 1 ~bit 8 が10xxb(LZ= 0)または0000b(LZ=4 or 5)の場合は、ncg抽出及び変更器 1 6 4 はncgが3を意味する "10b" を復調コード表 1 7 4 に提供し、現在コードワードの上位 4 ピットbit 1 1 ~bit 8 が010xb(LZ=1)、0010b(LZ=2)または0001b(LZ=3)の場合はncgが4を意味する "11b"を復調コード表 1 7 4 に提供する。

【0139】一方、第2ビット検査器168により検査された以前コードワードSROの上位4ビットbit11~bit8の値が"8"(=1000b)または"9"(=10001b)であれば以前のncg CON信号が"00b"の時(これはシフトレジスター104に貯蔵されている以前コードワードSROが指示するncgが1の場合)、例外信号をイネーブルして現在第1ビット検査器162から提供されるncg CON信号が"10b"であれば"00b"に変更して出力し、例外信号がディセーブルされていたりncg CONが"10b"でなければncg CON信号をそのまま復調コード表174に提供する。

【 O 1 4 O 】復調コード表 1 7 4 はDSV time信号がディセーブルされ、ncg抽出及び変更器 1 6 4 から提供される信号が "01b" の時は第2主コードグループMCG 2 またはDSVコードグループを選択するようにし、DSV time信号がイネーブルされているし(DSV制御用コードワードが挿入された時期であることを意味)、ncg抽出及び変更器 1 6 4 から提供される信号が "01b" の時は第 1 主コードグループMCG 2 を選択するようにする。

【O 1 4 1】DSV time信号とは関係なくncg抽出及び変

更器 1 6 4 から提供される信号が "00b" の時は第 1 主コードグループMCG 1 または第 2 主コードグループMCG 2 を選択し、 "10b" の時は第 1 判断コードグループDCG 1 を選択し、 "11b" の時は第 2 判断コードグループDCG 2 を選択する。ただ、ncg抽出及び変更器 1 6 4 から提供される信号が "10b" または "11b" の時は、第 3 ビット検査器 1 7 2 により検査された後、コードワードSR 2 の上位 4 ビットbit 1 1 ~ bit 8 の値が "10xxb" または "0 000b" の場合は重複コード中前のコードを選択し、 "01 00b" 、 "0101b" 、 "0010b" または "0001b" の場合は重複コード中後のコードを選択する。このように最終コードワードの復調は、シフトレジスター 1 5 6 から提供される現在コードワードSR 1 の 1 2 ビットに従って復調コード表 1 7 4 を用いて 8 ビットの元来のデータに復元される。

[0142]

【発明の効果】前述したように、本発明はDC抑圧のためのDSVコードグループ内のコードワードを主コードグループで既に使われているコードワードの一部をそのまま用い、主コードグループのコードワードの特性(例:CS V及びINVパラメータ)を最大で用いて主コードグループを生成することによって、コードワードのビット数を減らして記録密度は向上させながらもDC抑圧能力は増やす効果がある。

【 O 1 4 3 】本発明は所定のDSV制御時期でなければ主コード変換表を使用し、DSV制御時期であればDSV制御用補助コード変換表を主コード変換表で既に使われているコードワードをそのまま用いることによってコードワードのビット数を減らしうる効果がある。

【 O 1 4 4 】本発明は所定のDSV制御時点に用いられるD SV制御用補助変換表を主変換表とは別のコードワードを有しながら主変換表のコードワード特性、即ち、コードワード内のDC値を示すパラメータのCSVの符号と次のコードワードのDSV遷移方向を予測するパラメータのINVの特徴を最大で用いることによって効果的なDC抑圧効果を有する。この時、次のコードワードのコードグループまで同一に指定させるのでルックアヘッド方法のコード列選択アルゴリズム使用に適している。

【0145】また、本発明は1、7、2、3コードでは不可能であったDC押圧を可能にしたし、DSV制御ビットを用いた追加的なDC押圧を可能にする効果がある。この効果によってサーボ系に流入されるコードの雑音を顕著に減らすことができ、ピックアップから出力されるRF信号の離散化を遂行するのに問題なくすることによってシステム全体の信頼性を高める効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】 従来の1、7、2、3コード変換表である。

【図2】 1、7、2、3コードのラン長さ違反の場合 の代替変換表である。

【図3】 従来の1、7、2、3コードのDSV推移曲線

である。

【図4】 本発明の理解を助けるためのマージピットを使用するDSV制御方法を説明するための図面である。

【図5】 本発明の理解を助けるための別のDSVコードを使用するDSV制御方法を説明するための図面である。

【図6】 本発明の理解を助けるためのRLLコードのためのコードグループ生成方法のフローチャートである。

【図7】 本発明の理解を助けるためのRLLコードのためのコードグループ生成方法のフローチャートである。

【図8】 本発明に係る1、8、8、12コードの使用 可能なコードワードの数を示す表である。

【図9】 本発明に係る1、8、8、12コードの使用可能なコードワードの数を示す表である。

【図10】 図6及び図7に示した方法により生成された1、8、8、12コードの主変換表である。

【図11】 図6及び図7に示した方法により生成された1、8、8、12コードの主変換表である。

【図12】 図6及び図7に示した方法により生成された1、8、8、12コードの主変換表である。

【図13】 図6及び図7に示した方法により生成された1、8、8、12コードの主変換表である。

【図14】 図6及び図7に示した方法により生成された1、8、8、12コードの主変換表である。

【図15】 図6及び図7に示した方法により生成された1、8、8、12コードのDSV制御用主変換表である。

【図16】 図6及び図7に示した方法により生成された1、8、8、12コードのDSV制御用補助変換表である。

【図17】 図6及び図7に示した方法により生成された1、8、8、12コードのDSV制御用補助変換表である。

【図18】 図6及び図7に示した方法により生成された1、8、8、12コードのDSV制御用補助変換表である。

【図19】 図6及び図7に示した方法により生成された1、8、8、12コードのDSV制御用補助変換表である。

【図20】 図6及び図7に示した方法により生成された1、8、8、12コードのDSV制御用補助変換表である。

【図21】 図16乃至図20に示したDSV制御用補助 変換表を使用した1、8、8、12コードのパワースペ クトルを示す図面である。

【図22】 図16乃至図20に示したDSV制御用補助 変換表を使用しない1、8、8、12コードのDSV推移 曲線である。

【図23】 主変換表とは別のDSV制御用補助変換表の他の例である。

【図24】 主変換表とは別のDSV制御用補助変換表の

他の例である。

【図25】 主変換表とは別のDSV制御用補助変換表の他の例である。

【図26】 図23万至図25に示したコードワードとはCSV符号とINVの特徴が反対になるように配置されたDS V制御用補助変換表の他の例である。

【図27】 図23乃至図25に示したコードワードとはCSV符号とINVの特徴が反対になるように配置されたDS V制御用補助変換表の他の例である。

【図28】 図23乃至図25に示したコードワードとはCSV符号とINVの特徴が反対になるように配置されたDS V制御用補助変換表の他の例である。

【図29】 図6及び図7に示したRLLコードグループ 生成方法を用いて1、8、8、12コードのためのコー ドグループ生成方法の一実施の形態に係るフローチャー トである。

【図30】 図6及び図7に示したRLLコードグループ 生成方法を用いて1、8、8、12コードのためのコー ドグループ生成方法の一実施の形態に係るフローチャー トである。

【図31】 図29及び図30に示した方法により生成された1、8、8、12コードの主変換表である。

【図32】 図29及び図30に示した方法により生成された1、8、8、12コードの主変換表である。

【図33】 図29及び図30に示した方法により生成された1、8、8、12コードの主変換表である。

【図34】 図29及び図30に示した方法により生成された1、8、8、12コードの主変換表である。

【図35】 図29及び図30に示した方法により生成された1、8、8、12コードの主変換表である。

【図36】 図29及び図30に示した方法により生成された1、8、8、12コードのDSV制御用主変換表である。

【図37】 図29及び図30に示した方法により生成された1、8、8、12コードのDSV制御用補助変換表である。

【図38】 図29及び図30に示した方法により生成された1、8、8、12コードのDSV制御用補助変換表である。

【図39】 図29及び図30に示した方法により生成された1、8、8、12コードのDSV制御用補助変換表である。

【図40】 図29及び図30に示した方法により生成された1、8、8、12コードのDSV制御用補助変換表である。

【図41】 図29及び図30に示した方法により生成された1、8、8、12コードのDSV制御用補助変換表である。

【図42】 図31乃至図36に示した主変換表だけを

用いて 1 、 8 、 8 、 1 2 コードのパワースペクトル密度 曲線を示す図面である。

【図43】 図31乃至図36に示した主変換表だけを 用いて1、8、8、12コードのINVパラメータによるD C抑圧効果を示す図面である。

【図44】 図31乃至図36に示した主変換表だけを 用いて1、8、8、12コードのDSVコードグループに よるDC抑圧効果を示す図面である。

【図45】 図31乃至図41に示した主変換表と補助 変換表を用いて1、8、8、12コードのDSV制御用マ ージビット追加した時のDC抑圧効果を示す図面である。

【図46】 1、8、8、12コードの変調方法の一実施の形態に係るフローチャートである。

【図47】 1、8、8、12コードの変闘方法の一実 施の形態に係るフローチャートである。

【図48】 図10乃至図20に示したコード変換表を使用する本発明に係る1、8、8、12コードで使用できる同期パターンの一例である。

【図49】 図31乃至図41に示したコード変換表を使用する本発明に係る1、8、8、12コードで使用できる同期パターンの他の例である。

【図50】 本発明で用いられるncgが指示するコード グループの内容を整理した表である。

【図51】 図10万至図20に示したコード変換表を使用する図46及び図47に示した方法により変調されたコードを元来のデータに復調する1、8、8、12コードの復調方法の一実施の形態に係るフローチャートである。

【図52】 図10万至図20に示したコード変換表を使用する図46及び図47に示した方法により変調されたコードを元来のデータに復調する1、8、8、12コードの復調方法の一実施の形態に係るフローチャートである。

【図53】 図51及び図52に示した復調方法により 具現された本発明に係る1、8、8、12コードの復調 装置の一実施の形態に係る回路図である。

【図54】 図31乃至図41に示したコード変換表を使用し、図46及び図47に示した方法により変調されたコードを元来のデータに復調する1、8、8、12コードの復調方法の他の実施の形態に係るフローチャートである。

【図55】 図31万至図41に示したコード変換表を使用し、図46及び図47に示した方法により変調されたコードを元来のデータに復調する1、8、8、12コードの復調方法の他の実施の形態に係るフローチャートである。

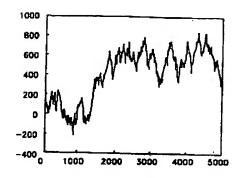
【図56】 図54及び図55に示した復調方法により 具現された本発明に係る1、8、8、12コードの復調 装置の他の実施形態に係る回路図である。 【図1】

【図2】

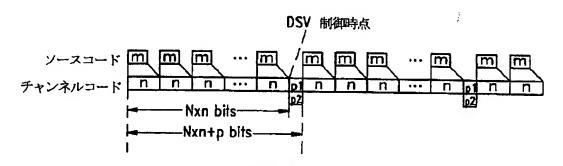
【図3】

使用者データ	チャンネルビット					
00	101					
D†	100					
10	001					
11	010					

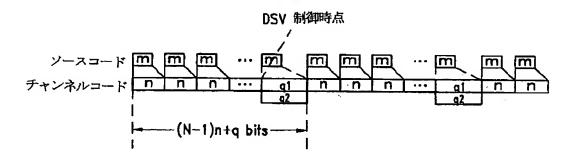
使用者データ	チャンネルビット
00.00	101.000
01. 01	100.000
10.00	001.000
10. 01	010.000



[図4]

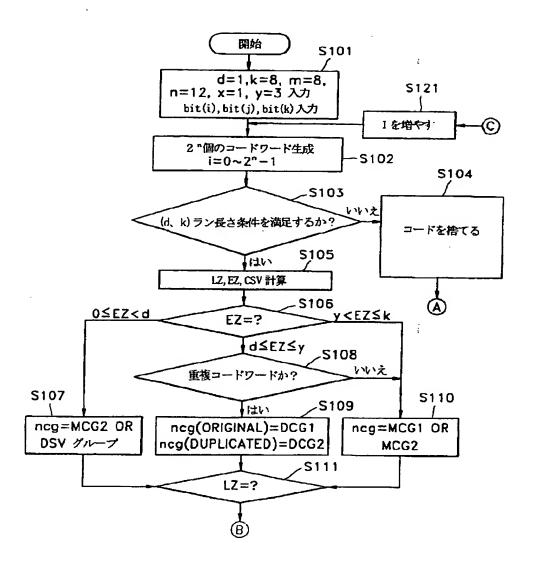


[図5]



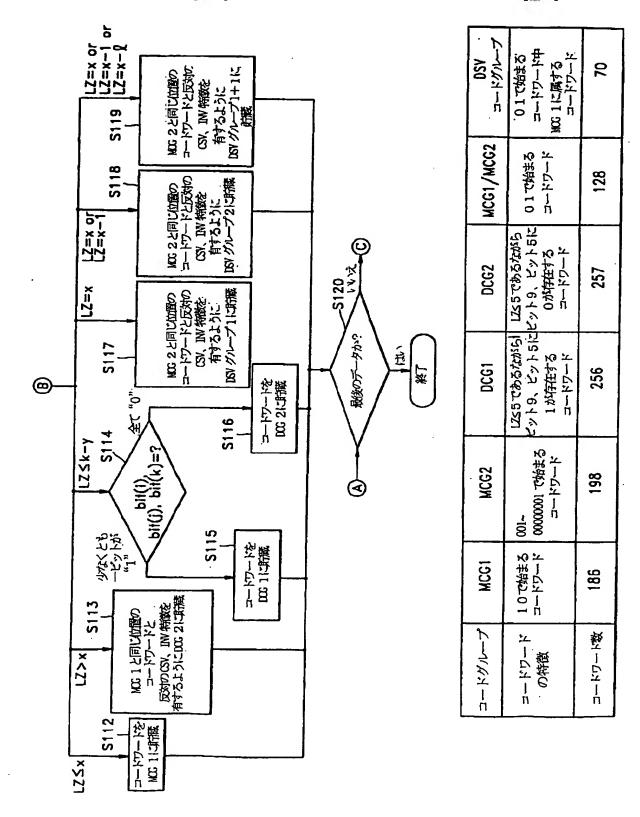
【図14】

	MCG1		11CG2		DCG1		DCG2	
Data Symbol	Code Vord	Next Code Group	Code Word	Next Code Group	Code Ford	Next Code Group	Code Word	Next Code
241		- COP				OLO ORD		Group
	100100100100	1 1	000100001001	2	100100100100	4	000100001001	2
242	100100010101	2	000100010101	2	101010100010	4	000100010101	1 2
243	100100010010	1 1	000010101000	3	000010101000	3	100100010010	4
244	100100001001	2	000010101000	4	000010101000	4	100100001001	1 3
245	100100000100	3	000100000100	3	101010100100	3	000100000100	1 3
246	100100000100	4	000100000100	4	101010100100	4	000100000100	1 7
247	100010101000	3	000010010100	3	100010101000	3	000010010100	3
248	100010101000	4	000010010100	4	100010101000	4	000010010100	3
249	100010010100	3	000010001010	3	101010100101	3	000010001010	9
250	100010010100	4	000010001010	ă	101010101000	5 1	000010001010	3
251	100010001010	lii	000010000101	2	101010101000	1 2		4
252	100010000101	2	000000100000	1 1	101010101001	4	000010000101	2
253	100010000010	1 5 1	000010000010	3		2	100010000101	2
254	100001000001	2		3 1	101010101010	3	000010000010	3
		٠, ١	000010000010	. 1	101010101010	4	000010000010	4
255	100000100000	1 1	000001000001	2	100000100000	1	0000010000001	2



【図20】

	MOGI		NCG2		DCG			DCG2	
Data Symbol	Code Ford	Next Code	Code Ford	Nex 1 Code	Code Ford	Next Code	Code		Next Code
	NSB LSB	Group	res i	SB Croup	KSB I	SB Group	1058	<u> 138</u>	Group
241	9100100100100	1 4	x00010000100	1 2	01001001001	00 4	x000100		2
242	0100100010101	2	K00010001010		01010101000		zú00700		2
243	0100100010010	li	x000001010100	0 3	k0000101010		0100100		4
244	0100100001001	1 2	X00001010100	0 4	x0000101010		0100100		2
245	0100100000100	(3	x00010000010		01010101001		x000100		3
246	0100100000100	4	x00010000010		01010101001		x000100		4
247	0100010101000	3	X00001001010		01000101010		x000010		3
248	0100010101000	4	x000001001010		01000101010		x000010		4
249	0100010010100	3	7000010000101		01010101001		x000010		3
250	0100010010100	4	×00001000101		01010101010		x000010		1 1
251	0100010001010	1	300001000010		0101010101010		x000010		7
252	0100010000101	2	x000000010000		01010101010		0100010		3
253	0100010000010	1	x000001000001		01010101010		x000010		3
254	0100001000001	2	x00001000001		0101010101010		x000010		4
255	01000001000000	1	×00000100000	1 2	01000001000	w 1 3	x000001	000001	2



【図9】

 コードグループ	MCG1	MCG2	DCG1	2900	MCG1/MCG2	DSV コードゲルーナ
 コードワードの特徴	10で始まる コードワード	001~00000001 で始まる コードワード	10,00001 または000001 で始まるコードワード	01,001 または 0001 で始まる コードワード	01で始まる コードワード	010で始まる コードワード中 MO 1に関する
 コードワード数	186	198	256	257	128	70

【図10】

	NCCI		HCGZ		DOGI		DOG2	
Data Symbol	Code Word	Rext Code	Cade Ford	Hext Code	Code Ford	Next Code	Code Ford	Next Code
	NESB LSB	Group	NSB LSB		MSB LSB	Group	HSB · LSB	Chonb
000	101010000000	1	001010000000	1	01010000000 010000100101	1 2	010000000000	3
001 002	100101000000 100010100000	l	0000101000000	ii	000010100000	ίi	0100000000100	3
003	100001010000	1	0000010100000	1	010000101001	2	000001010000	1
004	100000101000	3	000000101000	3 4	100000101000	3	010000001000 010000001000	3
005 006	100000101009	3	000000101000	3	010000101010	3	100000010100	3
007	100000010100	4	000000010100	4	010010100010	3	100000010100	4
008	100000001010	1	001001000000	1	001001000000		100000001010	3 2
009 010	100000000101 010101000000	2	000100100000	1	0100100100000	1 4 1	000010010000	í
010	010010100000	i	000001001000	3	010010100000) i i	000001001000	3
012	010001010000	1	000001001000	4	010010100101	2	000001001000	4
013	010000101000	3	000000100100	3	010000101000	3	010000010010 010000010010	3
014 015	0100000101000	3	000000000000000000000000000000000000000	3	010010101010	3	010000010100	3
016	010000010100	4	000000010010	4	010010101010	4	010000010100	4
017	010000001010	3	010100010100	3	010100100000 010100100001	1	010000001010	3
018 019	010000001010 010000000101	2	010100010101	3	010100101000	2	010000000101	2
020	010000000010	3	0010100000001	2	001010000001	2	010000000010	4
021	010000000010	4	000101000001	2	010100101000	1	000101000001	2
022	010010000000 010100000001	1 2	001010100000	2	001010100000	2	010100000001	3 3 4
023	101010000001	2	000010100001	24	000010100001	2	010001001000	3
025	101001000000	1	010100001010	4	101001000000	1 3	010100001010	3
026	101000000001	2	001000000010	3 2	100000100010	3	010001001000 000001010001	
027 028	100101000001	2	010100000101	2	100100100000	1 1	010100000101	2 2
029	100010100001	2	000000101001	S	100010100001	2 3	010001010000	1
030	100010010000	. 1	010001000000	1	100000100100	4	010001000000 100001010001	1
031 032	100001010001 100001001000	2	000000010101	2 3	100000100100	3	100001001000	2
033	100001001000	4	001010101000	4	001010101000	4	100001001000	4
034	100000101001	2	010010000001	2 3	100000101001	2 3	010010000001	2 3
035 036	100000100100	3	001010010100	3	00101001010100	1 4	0101000000000	4
037	100000010101	liži	001010000010	4 3	0010100000010	(3)	100000010101	3
038	100000010010	1 2	001010001010	3	001010001010	3	100000010010	ĭ
009	100000001001	3	001010000010	4	0010100001010	1 1	100000000100	3 2 3
040 041	100000000100	4	001001000001	2 3	001001000001	3	100000000100	3
042	010101000001	2	000101000010	3	100000101010		000101000010	
043	010100100000	1	0001010000101	2	001010000101	2 2	010100010000 000101000010	1
044 045	0100100100001	2	001000100000	1 i	001000100000	ī	010010010000	1
D46	010001010001	2 3	000100100001	2	000100100001	2	010001010001	3
047	010001001000	3	0001010101000	3	100010100000	1 1	000101010100	
048	010001001000	1 2	000101010100	3	100010100010	3	010100010100	3
049 050	010000101001	3	000101001010	3	010000100100	3	000101001010) 3
051	010000100100	1 4	000101001010	4	010000100100	4	000101001010	1 2
052	010000010101	2 3	0000101000101	4 2	100010100010	3	010000010101	
053 054	010000010010	1 3	000100010000	1	100010101010	4	0000100010000	2
055	010000001001	2 3	00001010101010	3	000010101010	3 3	010000001001	2 2
056	010000000100		000010010001	3	100100100010	3 2	0000010010000	3
057	010100000010	3	001000000010	1 4	0310000000010	4	010100000010	1 1
058 059	010100000010	4	000100000001	2	100100101001	2	000100000001	2
060	010100101000	3	00100101000]] _	001001010000	1 .	010100010100	<u></u>

[図35]

Data	MCG1		.MOC2		DCC1		DOG2	
Symbol	Code Ward NSB LSB	NOG	Code Word	NCG	Code Word NSBLSB	HCG	· Code Vord MSB LSB	NOG
241	100100100100	4	000100001001	2	100100100100	4	000100001001	2
242	100100010101	2	000100010101	2	100100010101	2	000100010101	2
243	100100010010	1	000010101000	3	100100010010	4	D101010000001	2
244	100100001001	2	000010101000	4	100100001001	2	010101000010	3
245	100100000100	3	000100000100	3	100100000100	3	000100000100	3
246	1 100100000100	4	000100000100	4	100100000100	4	000100000100	4
247	100010101000	3	000010010100	3	100010101000	3	010101000010	4
248	100010101000	4	000010010100	4	100010101000	4 .	010101000100	3
249	100010010100	3	000010001010	3	100010010100	3	010101000100	4
250	100010010100	4	000010001010	Ä	100010010100	4	010101000101	2
251	100010001010	ĭ	000010000101	2.	100010001010	4	010101001010	3
	100010000101	Ž	000000100000	ī	100010000101	2	010101001010	4
252 253	100010000010	ī	000010000000	Š	100010000010	4	010101010000	i
254	100001000001	Ž	000010000010	ă	100001000001	2	010101010100	3
256	100000100000	_1_	000001000001	_2	100000100000	1	010101010100	4

[図11]

	NCC1		MCG2		E CG1		DCG2 ·	
Data	Code Verd	Hext	Code Word	Next	Code Ford	Next Code	Code Ford	Nex 1 Code
Symbol	usb LS8	Code	NSB LSB	Coope Coope	1528 LSB	Ct onb	MSB 1.58	Grant
061	010100101000	4	001000101000	3	001000101000	3	010101000000	1
062 063	010101010000	3	001000101000	4	001000101000 000010101010	4	0101010100001	2
064	101010101000	4	000010100101	2	00001D100101	2	010101000010	2
065	101010100000	1	001000010100	3	001000010100	3	010101000010 000010001000	4
066 067	101010010100 101010010100	3	000010001000	4	101010010100	4	000010001000	4
068	101010001010	3	000001010101	2	101010001010	3	000001010101	Ž
069	101010001010	4	000001000100	3	101010001010	2	000001000100	2 3 4
070 071	101010000101 101010000010	2	000001600100	4	101010000101 101010000010	3	000001010010	
072	101010000010		000001001001	2	101010000010	4	000001001001	42233
073	101001010000	Į į	001000010100	4	001000010100	2	010101000101 010101001010	2
074 075	101001000001 101000101000	2	000000101010	3	101001000001 001000001610	3	100000001000	3
076	101000101000	4	001000001010	4	001000001010	4	100000001000	4
077	101000100000	1	000000100010	3	101000100000	2	100000001010	4
078 079	101000010100	3 4	001000000101	2	001000000101 101000010100	3	100000010010	2
080	101000001010	3	00101001000	1	001010010000	1	100001000001	2
081	101000001010	4	001001001000	3	001001001000	3 4	100001000010	3
082 083	101000000101 101000000010	2 3	001001001000	4	001001001000		10000100010	3
084	101000000010	4	001001010001	2 2	001001010001	223	100001000101	3 2 3
085	100101010100	3	000000100010	4	100100101010	3	100101010100	3
086	100101010100	1 .	000000010001	2	100100101010	2	100101010100	3
087 088	100101001010	2	010101001000	3	101000000010	3	010101001000	4
039	100101000010	1	000000101010	4	101000000010	4	100101000010	3 2
090	100100100001	Ž	000000100101	2	010100100001	2 3	100001001001	1
091 092	100100010000	ż	001000101001	2	001000101001	2	100100000001	Ž
093	100010101010	1	010100100100		010100100100	4	100001001010	23322
094	100010100101	2	010100010010	3	100010100101 100010100010	2 4	010100010010	2
095 096	100010100010	2	010100101001	2 2	010100101001	2	100010010001	2
097	100010001000	3	010100010010	4	101000000101	2	010100010010	4 2
093	100010001000	1 4	010100001001	2	101000001000	3	010300000000	í
099 100	100010000000	2	010010101000	3	010010101000	3	100001010101	2 2
ìŏĭ	100001010010	1	010100010101	2	101000001000	4	010100010101	2 3
102	100001001001	3	010010101000	4	010010101010	3 4	010100000100	3
103 104	100001000100	1 4	010010010100	3	101000001010	4	010010010100	3
105	100000101010) i	010100000100	4	100000101010	4	010100000100	3
106	100000100101	2	010010000010	3	100000100101	2	010010000010	1 3
107 108	100000100010	1 2	010010001010	3	101000010001	2	010010001010	(3
109	100000001000	3	010010000010	4	101000010010	3	010010000010	1 1
110	100000001000	} 4	010001000001	2 2	101000010010	2	0100001000001	2
111 112	010101000101 01010100010001	2 2	0100100001010	4	101000010100	4	010010001010	4
113	010100010000	1	010010000101	2	101000100100	3 2	010010000101	2
114	010010100010	3	001010010101	3	001010010101	3	100001010000	3
115	010010100010	1 4	001010000100	1 1	010000100000	i	100001010010	1 4
116 117	010010010001	2 2	001010000100	4	001010000100	4	010010010001	2
118	010010001000	3	00101010100	3	001010100100	3	010010001000	3
119	010010001000	4 2	0010300100100	4 3	001010010010	3	010001010101	2
120	010001010101					<u> </u>		

【図41】

Data	MOGI		MOG2		DCG1		DCC2	
Symbol	MSB LSB	NOG	Code Vord MSB 1.SB	HCG	Code Nord NSB LSB	NOG	Code Word NSB LSB	NOG
241	0 100 100 100 100	4	x000100001001	2	0100100100100	4	x000100001001	2
242	0100100010101	2	x000100010101	2	0100100010101	2	x0000100010101	2
243	0 100 1000 100 10	1	x00000101010000	3	0100100010010	4	x010101000001	2.
244	0100100001001	2	m0000101010000	4	0100100001001	2	x0101010000010	3
245	0100100000100	3	x000100000100	3	0100100000100	3	x000100000100	3
246	0100100000100	4	x0001000000100	4	0100100000100	4	x000100000100	Ã,
247	0100010101000	3	x000010010100	3	0100010101000	3	x0101010000010	4
248	0100010101000	4	x000010010100	4	0100010101000	4	x010101000100	3
249	0100010010100	3	x000010001010	3	0100010010100	3	x010101000100	4
250	0100010010100	4	д000010001010.	4	0100010010100	ă i	*010101000101	ż
251	0100010001010	1	x000010000101	2	0100010001010	À	×010101001010	3
252	0100010000101	2	x000000100000	ī	0100010000101	2	x010101001010	Ä
253	0100010000010	1	x000010000010	3	01000100000010	ã l	x010101010000	7
254	0100001000001	2	x000010000010	i l	0100001000001	ż	±010101010100	å
255	0100000100000	1	x000001000001	2	0100000100000	- ī 1	x01010101010100	ă

[図12]

	NOG1		NCCS		DCC1		DCC2	
Data	Code Ford	Next	Code Word	Next	Code Ford	Next	Code Ford	Next
Symbol	MSB LSB	Group	ESB LSB	Code		Code Group	MSB LSB	Code
121	010001010010	3	001001000010	3	001001000010	3	010001010010	3
122 123	010001010010 010001001001	4	001001000010	4	001001000010	4	010001010010	1 4
124	010001000100	3	001000160001 001010010010	2	001000100001	2	010001001001	2
125	010001000100	4	001010001001	2	001010001001	2	010001000100 010001000100	4
126 · 127	010000010001	2 3 4	001001010100	3	001001010100	3	010000010001	2
128	01010101010 01010101010	3	001001010100 001001001010	4 3	001001010100 001001001010	3	01010101010100	3
129	010101000010	3	000101010101	ž	101000100101	2	01010101010100 000101010101	4 2 3 4
130	010101000010	4	000101000100	2	101000101000	3	000101000100	3
131 132	010010101010 010010101010	3 4	001001001010 001001000101	4 2	001001001010 001001000101	4 2	100001010100	3
133	010101001010	3	001000010000	î.	001000010000	í	100001010100 010101001010	1
134	010101001010	4	000101010010	3	101000101000	4 1	000101010010	3
135 136	010000101010	3	CO0101000100 CO0100100010	3	010000101010	4 3	000101000100 100010000001	4
137	010000100101	2	000100100010	4	000100100010	4	1000 10000010	3
138	010000100010	3	000101010010	4	010000100010	3	000101010010	4
139 140	010000100010	4 3	000101001001	2 2	010000100010 101000101001	4 2 :	000101001001	43423422
141	010000001000	4 l	000010100100	3	000010100100	3	000100010001	4
142	101010101001	2 3	000010100100	4	000010100100	4	100010000010	4 3
143 144	101010100100	4	000100101010	3 4	000100101010	3	100010000100	3
145	101010100001	2	001000010101	2 3	001000010101	4 2	100010000100	4
146	101010010101	2 2 3	000010010010	ă	101010010101	2	000010010010	รั
147 148	101010010010	3	000100100101	2 3	000100100101	2223	100010001000	4 3 4 3 2 4
j49	101010010000	1	001000100100	4 1	001000100100	4	1000100001000	3
150	101010001001	3	000100001000	4	101010001001	2 3	000100001000	4
151 152	101010000100 101010000100	3	000010010010	4	101010000100	3	000010010010	4
153	101001010100	3	D00010101001	2 2	000010101001	4 2	000010001001 100010001010	ž
154	101001010100	4	000010010101	2	101001010100	3	000010010101	4 23 24
155 156	101001010001	2 3	00100000100	3	001000000100	3	100010001010	4
157	101001001010	4	000010000100	4	101001001010	4	000010000100	3
158	101001001000	3	001000010010	3	001000010010	3	100010010000	4 L
159 160	101001001000 101001000101	4 2	001000010010	4 3	001000010010	4 2	100010010010	3
161	101001000010	ā	000001010100	š	101001000101	3	000001000010	3 3 4
162	101001000010	4	000001010100	4	101001000010	4	000001010100	
163 164	101000101001	2 3	001000000100	4 2	001000000100	4	100010010100	3
165	101000100100	4	000101010000	ίl	001000001001	2	100010010100	4
166	101000100001		000001001010	3	101000100001	2 2	0000001001010	3
167 168	101000010101	2 2 3	000100000010	3	101000010101	2	000100000010	3
169	101000010010	4	000100101000	4	000100101000	3	100010010101	2 3
170	101000010000	i I	000001000010	4	101000010000	i l	000001000010	4
171 172	101000001001 101000000100	2 3	000100010100	3	101000001001	2 :	0001000010100	3
173	101000000100	;	000010000001	2	101000000100 101000000100	4	000100000010	
174	100101010101	2	000001001010	4	101000101010	3	000001001010	7
175 176	100101010010	1	000000100001	2	101000101010	4	100101010010	3
177	100101010000	1 2	010101010101	4 2	101001000100	3	010101010101	4 2
178	100101000100	3	101000100000	2	101001001000	3	000001000101	2 3
179	100101000100	4	000000010000	1	101001001000	4	100101000100	
130	100100101010	ı	010100100010	3	010100100010	3	100100000100	3

[図50]

ncg	DSV 制御用コードワード 挿入時期でない時	DSV 制御用コードワード 挿入時期の時				
og	主変換表と DSY 制御用 主変換表を利用	DSY 制御用主変換表 だけを利用				
1	MCG1 OR MCG2	WCC+ OD WCC2				
2	MCG2 OR DSVコードグループ	MCG1 OR MCG2				
3	DCG1	DCG1				
4	DCG2	DCG2				

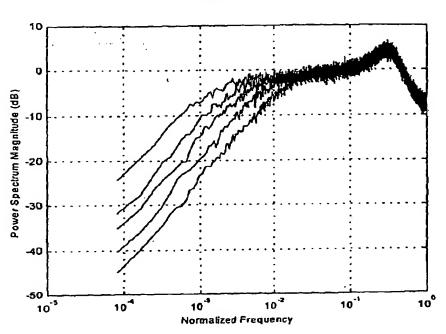
[図13]

	NCG 1		MOCS		0CG1		DCG2		
Data Symbol	Code Word	Next	Code Word	Next Code	Code Ford	Next Code	Code Word	Next	
3,23,1	NSB LSB	Group	NSB LSB	Cross	IISB LSB	Croup	NSB 1.58	Code	
181	100100101000	3	000100001010	3	100100101000	3	000100001010	3	
182 183	100100101000	4 .	000100001010	4	100100101000 010100100010	4	1001000001010	4	
184	100100100010	î	010101010010	3	100100100010	. 4	010301010010	3	
185	100100010100	3	000100000101	2	101001001001	2	000100000101	2	
186	100100010100	4	000001000000	1	101001010000	1 1	000001000000	1.	
187 188	100100010001	Z	010101010010	2	101001010001	2 3	010101010010 010101001001	2	
189	100100001000	3	010200010001		101001010010	(4)	010100010001	2	
190	100100001000	3	010010100100	2 3 2	010010100100	3	100100001000	2 3	
191	100100000101	2	010100100101	2	010100100101	2	100100000101	2	
192 193	100100000010 100010101001	2	010010100100	4 3	010010100100	2	010010010010	3	
194	100010100100	3	010100001000	131	100010100100	3	010100001000	ž	
195	100010100100	4	010100001000	4	100010100100	4	010100001000	4	
196	100010010101	2	010010010010	4	101001010100	4	010010010010	4	
197 198	100010010010	2	010010101001	2 2	010010101001 101001010101	2 2	100010010010 010010010101	4 2	
199	100010000100	3	010010001001	ž	101010000000	1 1	010010001001	2	
200	100010000100	4	010001010100	3	101010000001	2 3	010001010100	2 3 4	
201	100010000001	2	010001010100	4 1	101010001000	3	010001010100	4	
202 203	100001010100	3 4	010010000100	3 4	101010001000	1 1	010010000100 010010000100	3	
204	100001001010		010001000010	3 1	101010010001	2	010001000010	4	
205	100001000101	2	010001000010	4	101010010010	4	010001000010	4	
206 207	100001000010	1	010001001010	3	101010100000	1	010001001010	3	
208	10000100000	2	010000100001	2	010000100001 100000100001	2 2	100001000000 010001001010	4	
209	100000010000	ĩ	001010101010	3	001010101010	3	100000010000	1	
210	010101000100	3	001010101010	4	001030101010	4	010101000100	3	
211 212	010100100100	3	001010100101 01000100010L	2 2	001010100101	2	010101000100	4 2	
213	010100101010	4	010000010000	il	010100101010	3 4	010000010000	ĭ	
214	101010101010	. 3	001010001000	3	001010001000	3	100100001000	4	
215	101010101010	4	001010001000	4	001030001000	4	100100001010	3	
216 217	101010100101 101010100010	3	001001010101	2 3 4	001001010101	2 3	100100001010	4	
218	101010100010	4	001010100010	4	001010100010	4	100100010010	2 3 3	
219	101010010001	2	100010010001	2 3	001010010001	2	100100010100	3	
220	101010001000		001001000100	3	001001000100	3	100100010100	4 2	
221 222	101010003000	4 2	001001000100 001000100010	3 (001000100010	3	100101000000	ì	
223	101001010010	3	001001010010	3	001001010010	3 (100101000001	2	
223 224	101003010010	4	001001010010	4	001001010010	4	100101000010	4	
225	101001001001	2	001001001001	2 4	001001001001	2	100101000100	;	
226 227	101001000100 101001000100	3	001000010001	2	001000010001	2	100101001000	2 3 2	
228	101000101010	3	001000101010	3	001000101010	3	100101001001	2	
229	101000101010	4	001000101010	4 (001000101010	4	100101001010	3	
230	101000100101	2	001000100101	3	101000100101	2 3	0001001001010	3	
231 232	101000100010	3	0001010000	4	101000100010	4	000101001000	i	
233	101000010001	2 3	00100100100	3	000100100100	3	100101010000	Ĺ	
233 234 235	101000001000		00100001000	3	001000001000	3	100103010001	3	
235	101000001000	4 2	(1010)0001000	2	101010100001	4 2	100101010010	. 1	
236 237	100101010001 [3	100010101010001	4	000100100100	4	100101001000	í	
233	100101001000	· i	000110011000	3	101010100010	3	000100010010	3	
239	100100101001	. 2	10010101001	2	000100101001	2 3	100101010101	2	
240	100100100100	3	000 K000 H0 TU		100100100100	3	000100010010	<u> </u>	

【図15】

	DSV Code Grou	1D		DSV Code Group				
Data Symbol	Code Ford	Next Code Group	Data Symbol	Code To	rd LSB	Next Code Group		
000	010101000000		035	010001000	100	3		
001	010010100000	i	036	010001000		1 4		
002	010001010000	1	037	010000000	190			
003	010000101000	3	038	010000010	1003	2		
004	010000101000	4	039	010101010		72342344724774747474747		
005	010000010100	3434	040	010000000	100	4		
006	010000010100	4	041	010100100		2		
007	010000001010	3	042	010010100		3		
003	010000001010	4	043	010101010		4		
009	010000000101	2	044	010010100		4		
010	010100100000		045	010010101		3		
011	010010010000	1	046	010010010		2		
012	010001001000	3	047	010010101		4		
013	010001001000	4	048	010101001		3		
014	010000100100	3 1	049	010001010		3		
015	010000100100	343434	050	010101001		4		
016	010000010010	3	051	010000100		3		
017	010000010010	4 1	052	010001010		1		
018	010000001001	2 2 3 4	053	010000100		4		
019	010101000101	2 1	054	010100101		3		
020	010000000010	3	055	010100101		4		
021	010000000010		056	0100010010		2		
220	010010000000	! !	057	0101010000		3		
023	010100000001	2	058	0101000000		4		
024	010101000001	Z I	059	0101001010		3		
025	010100010000	1 1	060	0101001010		4		
026	010100000010	3	061	010101010		1		
027	010010100001	2	062	0101010000		3		
028	010010100101	<u> </u>	063	0100001010		3		
029	010001010001	Z	064	0100001010		4		
030	010010001000	1 2 2 1 3 2 2 2 2 3	065	0100001001		3 3		
031	010000101001	- 3	066	0100000010		3		
032	010010001000	4	067	0100000010				
033	010001010101	2 2	068	0101010001		3		
034	010000010101	Z	069	0101010001	100	4		





【図16】

	RCC)		9CC2		DOGL		0032		
Data	Code Ford	Next	Cade Word	Hex1	Code Ward	Rext	Code Word	Hext Code	
i odari2	HSB LSB	Code	usb LSB	Code Group	NZB LSB	Code Group	NSB LSB	Group	
000	0101010000000	1	x001010000000	ī	x001010000000	ı	x0100000000010x	3	
001	0100101000000	Ì	x000101000000	1	x010000100101	2.	x000101000000 0010000000000000000000000	. l	
002	0100010100000	1 1	x000010100000 x0000010100000	1 1	x000010100000 x0100001010001	2	×000001010000	i	
003 004	0100000101000	á	x000000101000	3	0100000101000	3	*0100000000100	4	
005	0100000101000	4	x000000101000	4	0100000101000	4	x010000001000	3 3	
005	0100000010100	3	x000000010100	3	x0100001010010	3	0100000010100	1 1	
007 008	0100000010100	1 7	x001001000000	i	x001001000000	1 1	0100000001010	3	
009	0100000000101	2	×000010001000000	1	×000100100000	1	0100000000101 x000010010000	- 1	
010	x010101000000	1	x000010010000 x000001001000	1 1	x010010100010 x010010100000	1	x000001001000	3	
011 012	x010010100000 x010001010000	li	3000001001000	4	x010010100101	2	x0000001001000	4	
013	x010000101000	3	x000000100100	3	x010000101000	3	x0100000010010	3	
014	x010000101000	4 3	x000000100100 x000000010010	3	x010000101000	4 3	x010000010010 x010000010100	3	
015 016	x010000010100	1 4	K000000010010	l ĭ	×010010101010	4	x0100000010100	4	
017	x010000001010	3	x010100010100	3	x010100100000	1 1	x010000001010	3	
019	×010000001010	2	0010100010100x 0101000001010x	3	x010100100001	2 3	x010000001010 x0100000000101	3	
019 020	x010000000101 x010000000010	1 3	x001010000001	2	x001010000001	2	x0100000000010	4	
021	x010000000010	4	x000101000001	2	x010100101000	4	x000101000001	2 1	
022	x0100100000000	1 2	x001010100000 x001000000001	2	x001010100000 x0010000000001	1 2	KO10100000001		
023 024	K010100000001	2	1000010100001	2	x0000101000001	2	x010001001000.	2 3	
025	0101001000000	ł ī	20101000001010	4	0101001000000]]	x010100001010	3	
026	0101000000001	2 2	x001000000000010	3 2	x0010000000010	3	X010001001000 10001010000x	2	
027 028 -	0100101000001	1 1	±010100000101	2	0100100100000	1	Z010100000101	2	
029	01000101000001	2	×000000101001	2	0100010100001	3	x0100010100000	} }	
030	0100010010000	1 2	x010001000000 x000000010101	1 2	0100000100100	1 4	0100001010001	2 3	
031 032	0100001001000	3	x001010101000	3	x001010101000	3	0100001001000	3	
033	0100001001000	4	x001010101000	1 4	x00101010101000	4	0100001001000 1000001001000	2	
034	0100000101001	2 3	x010010000001	3	0100000101001 x0010100101001	3	x010100000010	3	
035 036	0100000100100	1 4	x001010010100	4	×001010010100	14	*010100001010	4	
037	0100000010101	2	x001010000010	3	K001010000010	3	0100000010101	2	
033	0100000010010	1 2	x001010001010	4	×00103001010	1 4	0100000001001	3	
040 039	0100000001001	3	x001010000010	4	D100000101000010	1 4	0100000000100		
Õi	0100000000100	1 4	x001001000001	2	x0010010000001	2 3	x0001010000100	3	
042	x010101000001	2	x0001010000101	3 2	010000010101010	ł ż	x010100010000	1	
013 014	x010100100000 x010010100001	Ž	x000101000010	4	*010010100001	2	10000101000010	1 4	
045	x010010010000		x001000100000	1 1	1 40010001000000	1 2	2010010010000 201001010000	1 2	
046	100010100010	2 3	x000100100001	3	0100010100000	ĺ	x000101010100	2 3	
047 043	x010001001000	1 4	x0001010101000	4	0100010100010	3	1000101010100	3	
019	x010000101001	2	x000010100010	3	2000010100010	3	2010100010100 2010100010100	3	
050	×010000100100	3	x000101001010	1 4	2010000100100 2010000100100	1 4	1000101001010	4	
051 052	2010000100101 2010000100100	2	20000101000010	4	<00000101000010	1 4	7010000010101	2 2	
053	01000000100110	3	x000101000101	3	0100010101010	3	x00010001000101	ĺi	
051	2010000010010	2	x000100010000 x000010101010	1 1	0100010101010	13	x010000001001	2	
055 056	2010000000100 20100000001001	1 5	x000010010001	1 2	010010010010	3	x0000100100001	2 3	
057	(1010x10x1x1x1x1)	4	x000001010010	3	0100100100101	2	x010100000010	4	
क्र	20(0)(0)(0)(0)(0)	3	100000000000 1000000000000000000000000	1 1	010010000000010	1 2	x000100000001	2	
059 060	000101001002 010000000000	1 3	x001001010000	Ţ	x001001010000	1	2010100010100	14	

【図17】

	#OG1	10CG2		DCGI		DCG2		
Data	Code Word	Next	Code Word	Next	Code Ford	Next	Code Word	Next
Synabol	MSB LSB	Code	HSB LS	Code B Group	158 15B	Code Group	MSB LSB	Code Group
		Group			Z001000101000	3	x010191000000	1
061 062	x010100101000 x010101010000	1 1	x001000101000 x001000101000	3	x001000101000	1 4	x010101010000	i
963	01010101010000	3	×000010101010	1 4	X000010103010	4	×010101000001	2
064	0101010101000	4	x0000010100101	3	x000010100101	2	x0101010000010	
065	0101010100000	1	x001000010100		x001000010100	3	x010101000010 x000010001000	4
066	0101010010100	3	x000010001000	1 3	0101010010100	. 4	x000010001000	
067 068	0101010010100	3	1000001010101	1 2	0101010001010	3	x000001010101	2
069	0101010001010	4	x000001000100	3	0101010001010	4	x000001000100	4 2 3 4
070	0101010000101	2	x0000001000100	3 4	0101010000101	2	x000001000100	4
071	0101010000010	3	x000001010010	1 4	0101010000010	3	x000001010010 x000001001001	4
072	0101010000010	4	x0000001001001	1 4	0101010000010 x001000010100	1 4	x010101000101	2 2
073 074	0101001010000	3	×000000101010	1 3	0101001000001	ĺż	x010101001010	3
075	0101000101000	3	x003000001010	3	x001000001010	3	01000000001000	3
076	0101000101000	4	x001000001010	1 4	x001000001010	4	0100000001000	4
077	0101000100000	1	x000000100010	3 2	x0010001000000	2	0100000001010	4 2
078	0101000010100	3	x001000000101 x000010000000	1 1	0101000010100	3	0100000010010	4
079 080	010100001010	3	x001010010000	l î	x001010010000	ĭ	010000010000001	2
081	0101000001010	4	x001001001000	3	x001001001000	3	0100001000010	3
032	0101000000101	2	x001001001000	1 4	x001001001000	2	0100001000010	4
033	0101000000010	3	x001010100001 x001001010001	2 2	10000010100001	2	0100001000101	2
084 085	D101000000010	3	x000000100010	1 4	0100100101010	3	0100101010100	2
086	0100101010100	4	±000000010001	2 3	0100100101010	4	0100101010100	4
037	0100101001010	1	z010101001000		0101000000001	Z	Z010101001000	3
083	0100103000101	Į	Z010101001000	1:	0101000000010	3	x010101001000 0100101000010	3
089	0100101000010	2 2	2000000101010 200000010101010	1 2	0100100100001	Ž	0100001001001	
090 090	0100100010000	lī	x010100100100	3	x010100100100	3	0100100010000	Z 1
091	01001000000001	2	x001000101001	2	x001000101001	2	0100100000001	2
09:3	0100010101010	1	x010100100100	3	0100010100101	1 2	701010001001010	3
094	0100010100101	2	x010100010010 x010101010001	1 2	0100010100010	1 4	10001010102	ž
095 096	0100010100010	2	x010100101001	Įž	x010100101001	ż	0100010010001	2
097	0100010001000	Ī	x010100010010	1 4	0101000000101	2	:010100010010	4
098	0100010001000	4	x010100001001	3	0101000001000	3 3	NO10100001001 0100010000000	2
099	0100010000000		x0100100100100		x001000100100 x01001010101000	(3	010000101010101	ĺż
100 101	0100001010010	lí	x010100010101	2	0101000001000	4	x010100010101	Ž
102	0100001001001	2	x0101000000100		0101000001010] 3	x010100000100	2 2 3
103	0100001000100	3	x010010101000	4	x010010101000	· 4	0100001000100	3
104	0100001000100	\ <u> </u>	x010010010100 x010100000100	3	010100000101010	4	x010010010100 x010100000300	4
105 106	0100000101010	1 2	x010010000010		0100000100101	2	7010010000010	3
107	01000000100010	lī	2010010010100		0100000100010	4	±010010010100	4
108	0100000010001	2	x010010001010	3	0101000010001	2	x010010001010	3
109	0100000001000	3	x010010000010		0101000010010	3	10000010000010 10000010000010	2
110	0100000001000	4	x010001000001	2 2	100101010100010 100101000010010	2	0100001001010	1 4
111 112	010100100001 010101000101	2 2	7010010001010		0101000010100	4	x010010001010	1 4
113	3010100010000	l î	x01000100000101	1 2	0101000100100	3	70100010000101	2
เก็	5010010100010	3	x001010010101	2	2001010010101	3	0100001010000	3
135	×010010100010	1 4	x001010000100		2010000100000 2001010000100	1 1	0100001010010	1 4
116	x010/10100101 x010/10010001	2 2	x010000100000		2001010000010XI	1 4	100010010001	2
117 118	Z0100100010001	3	2001010100100	(3	×0010101000100	3	7010010001000	3
11:0	7010010001000	1 4	x0010101000100	1 1	2001010100100	1 4	2010010001000	4 2
120	301000101010101	2	x001010010010	3	7001010010010	3	1010001010101	<u></u>

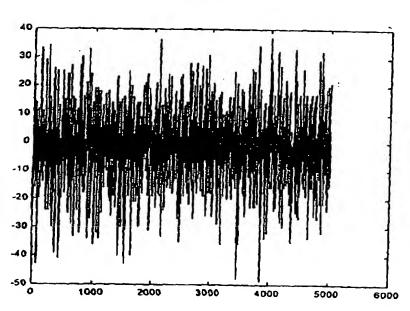
[図18]

	3001		NCG2			DO		DOG1		DCGZ	
Data Svebot	Code Ford	Next	Code	Ford	Next	Code	Ford	Hext	Code	Word	Next
Symbol	NZB 172	Group	ESB	1 53	Code Group	HSB	LS8	Code	USB	LSB	Code
121	x010001010010	3	×001001		3	x001001		3	x01000		3
122	x010001010010	4	x001001		4	x001001		1 4	x0 1000		1 4
123	×010001001001	2	×001000		2	x001000		2	xD i0001	001001	2
124 125	x010001000100 x010001000100	3	x001010		4	x001010		1 4	x010001		3
126	7010000010001	1 2	x001001		2	x001010 ≠001001		2 3	x010001 x010000		1 4
127 128	x01010101010100	3	x001001		4	x001001			x010101		2 3
128	x010101010100	4	x001001		3	×001001		3	x010101		4
129 130	x010101000010 x01010101000010	3	x0001010		2	0101000		2	x000101		2
131	x010010101010	3	×00010010		4	2001000 20010016			x000101		2 3 3
137 133	x010010101010x	4	x0010010		2	x001001		2	0100001		4
133	x010101001010	3	x0010000		1	±0010000		1 1	x010101		4
134 135	x010101001010 x010000101010	3	x0001010 x0001010		3	01010001		4	101000x		3
136	×010000101010	1 4	x0001001		3	x0100001 x0001001		3	101000x		4 2
137	x010000100101	3	x000100		4	10001001		4	0100010		รื
138	×010000100010	3	20001010		4	x0100001		3	x000101	010010	4
139	x010000100010 x010000001000	3	x00010000		2 2	x0100001		4	x000101		2 2 4
141	x010000001000	1 4 1	×00000101		3 1	×0000101		3	x000100 x010000		A
142	0101010101001	2 1	1010000x	00100	4 1	x0000101		4	0100010		4
143	0101010100100	3	1001000%		3	x0001001		3	0100010		3
144 145	0101010100100 0101010100001	2	x00010000 x0010000	01010	2	x0010000		4	0100010		4 3 3 4 3 2
146	0101010010101) ž (×00000100		์ รั	01010100		2 2	x000010		3
147	0101010010010	3	¥0001001	00101	2	x0001001		3	0100010		4
148	0101010010010	4 1	x00010000		3	01010100			×0001000		3
149 150	0101010010000 0101010001001	1 1	x0010001 x0001000		1	VO010001		2	01000100 x0001000		2 4
15î	0101010000100	3	E0000100		- 7	01010100		3 }	x0000100		4
152	0101010000100	3	x0000100	01001	2 2	01010100		4	x0000 100		2
153	0101001010100] 3	x0000101		2	x00000101		2	01000100		3 2
154 155	0101001010100	4	x00003300		2 1	02010010 x0010000		3	01000100		2
156	0101001001010	3	x0000100		3 1	01010010		3	x0000100		3
157	0101001001010	1 4 1	x0000100	00100	4	01010010	01010	4 1	x00000100	00100	Ă.
158	0101001001000	3	x0010000		3	20010000		3	01000100		1
159 160	0101001001000 0101001000101	4 2	x0010000 x0000010		3	X0010000 01010010		4 2	x00000100		3
161	0101001000010	3	Z0000010		š	01010010		3	±0000010		3 3 3
162	0101001000010	1 4 I	x0000010		4 [01010010	000010	4	x0000010	10100	4
163	01010000101001	2 3	x0010000		4 [20010000		4	01000100		
165	0101000100100	1 4 1	x0010000 x0001010		2	A00100001		2	2000100 20001010		4 1
165	0101000100001	2	x0000010			01010001		2	10000010		3
167	0101000010101	2 1	x0001000		3 3	01010000	10101	2 2	x0001000	01000	3 2 3
168	0101000010010	3	x0001001			x0001001		3	01000100		2
169	0101000010010 0101000010000	4	x000010010		4	x00010010		4	Q1001000 x0000010		3
171	0101000001001	ż	x00010000		3 {	01010000		ż	x0001000		3
172	0101000000100	2	x00010000	01000	4	01010000	00100	3	x00010000	00010	4
173	010100000000	4	x00001000			01010000		4 (x00000100		2
174 175	0100101010101	2	x000000100			OTO ROCK) IG OTO TOKK) IG		3	01001010 20000010		4 3
176	0100101010000	i]	r0001000			01010010		3	x0001000		4
177	0100101001001	2	z0101010		2	OLO KICHO	00100	4	x0101010	10101	2
178	0100101000100	3	x00000100			Oloxano		3	1000000x		2 2 3
179	0100101000100	1	x00000001		3 }	(01610X)100 (01610X)10		3	01001010		3
	2,		-2.4.4001						- 100 1000		

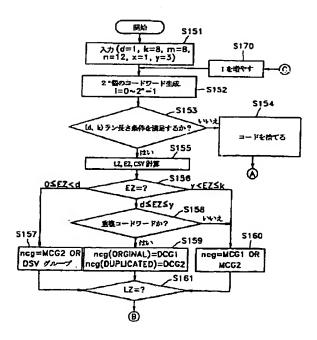
【図19】

	HCG1		110G2			DCGI			DOG2		
Data	Code Vard	Next	Code For	ન	Next	Code Word	\sqcap	Next Code	Code	Word .	Next Code
Symbol	NSB LSB	Code Group	NSB	LSB	Code Group	MSB	LSB	Group	HSB	F29.	Group
181	0100100101000	3	x000100001		3	01001001010		3	x000100		3
182	0100100101000	4	x010100001		4	x0101001000	iio I	4	0100100		
183 184	0100100100101	2	*010101010		3	01001001000		4	x010101	010010	3
185	0100100010100	3	x000100000	101	2	01010010010		2	X0000100		4321
185	0100100010100	4	x000001000		1 4	01010010100		1	x0000001 x010101		4
187 188	0100100010001 0100100001010	2	x0101010101		2	01010010100		2 3	2010101		ž
189	0100100001000	3	x010100010		2	01010010100		4	x010100		223243
190	0100100001000	4	x010010100	100	3	x0100101001		3 2	0100100		3
191	0100100000101	2	x010100100		2	x0101001001 x01010100101		4	0100100		1 6
192	010001010000010		x010010100 x010010010		3	01000101010		2	x010010		3
193 194	0100010100100	3	x01010000	1000	3	01000101001	ioo j	3	x010100		3
195	0100010100100	4	x0101000001		4	01000101001	00	•	x010100 x010010		4
196	0100010010101	2	x010010010		4 2	x010010101010		2	0100010		1 4
197 198	0100010010010	2 3	x010010101 x010010010			01010010101		2	×010010		
199	0100010000100	1 3	x010010001		2 2 3	01010100000		l l	x010010		223
200	0100010000100	4	x010001010			01010100000		2	x010001 x010001		4
201	0100010000001	2 3	x010001010 x010010000		4 1	01010100010		4	x010010		3
202 203	0100001010100	1 2	x01001000		4	01010100100		1	x010010	OO0100	4
204	0100001001010	li	x010001000	2010	3	01010100100		2	x010001		3
205	0100001000101	2	x010001000		3	0101010100100		4	x010001		3
206	0100001000010		x01000100: x010000100		2	x0100001000			0100001		ì
207 208	0100000100001	ż	x01000100		4	01000001000		2 2	x010001		4
209	0100000010000	1	x00101010		3	×0010101010		3	x010101		3
210	x010101000100	1 3	x001010101		4	x001010101010 x00101010001			201010		1 4
211	x010101000100	3	1 x0010101010 1 x01000100		2 2	×0101001010		2	x01000		2
712 213	*D10100101010	4	x01000001		1	x0101001010	010	4	x010000		1
214	0101010101010] 3	x00101000	1000	3	x0010100010		3	0100100		3
215	010101010101010	3 4	7001001010 700101000		4	x00100100010 x0010010100			0100100		4
21€ 217	01010101000101	3	x00101010		2 3	x0010101000		2 3	0100100	010001	2
219	0101010100010	1 4	x00101010	0010	4	x0010101000x		4	0100100	010010	3
219	0101010010001	3	×00101001		2	x0010100100 x001001000		2	0100100) 4
220	0101010001000	3	x00100100 x00100100	0100 0100	4	x001001000		4	010010		2
22 l 22 2	0101010001000	1 2	×00100010		3	x0010001000x		3	010010	10000000	7
223	0101001010010	3	x00100101		3	x0010010100		3	010010	1000001	2
224	0101001010010	1 4	x00100101		2	20010010010 100100100100	ואט			1000100	4
225	0101001001001	3	x00100100 x00100010		1 4	10010001000		2		000101	
226 227	0101001000100	1 4	X00100001] 2	x0010000100		2		1001000	2 3 2 3
228	0101000101010	3	x00100010	1010	3	300100001010		3		1001001	1 2
229	01010000101010	1 4	x00100010		4	x0010001010 x001000100		2		01010 1001001	1 4
230	0101000100101	2	x000100010		3	0101000100		3	200010	1001000	3
231 232	0101000100010	4	x00010100		} +	01010001000	010	4		000000	1 1
233	0101000010001	3	x00010010		3	×000100100		3		1010001 1010000	
231	0101000001000	[3	x00100000		3 4	50010000010 5001000001		3		1010010	1 2
230	0101000001000	4	x00000000 x00010101	0001	1 2	Ominio ino		2	500010	100001	2
236 237	0100101001000	3	×00010010		4	×000100100	100	1 4		1001000	1 2
211	0100101001000) 4	x00010001		3	010101010100		3		1010101 1010010	3 2
Z3 3	0100100101001	2 3	x00010010		2	200100100		2		0010010	[4
240	0100100100100	1 3	×00010001	ענטא		1 0100.00100	- 11				





[図29]



[図23]

~·-		$\overline{}$						~ -
Nu	MCGI-I	Ncg 1-1	MCG2-1	Ncg 2~1	DCC1-1	Neg 3-1	DCG2-1	Ncg 4-1
10	10001010000000	1	01001010000000	1	10001010000000	1	01001010000000	1,
1	10000201000000	\	1 01000101000000		1000010100000	1 i	01000101000000	1
[2	10000010100000	1 1	01000010100000	1	10000010100000	1 1		1
1	1 10000000101000	1 3	010000000101000	ĺŝ	10000000101000	3	01000001010000	3
5	10000000101000 1000000010100 10000000010100	4	010000000101000	14	10000000101000	1 4	01000000101000	1 1
1 6	10000000010100	3	010000000010100	1 3	10000000010100	3	01000000010100] 3
lé	1 101010000000001	2 3	01000000010100	3	I JOSOFFORMONIE	2 2 1	C1000000010100 C1000000001010	1 1
io	1001010000000	1 3	01000000001010	4	10010100000001	-{ <u>?</u> .	01000000001010 01010100000001	3
) ;;	10001010000001	1 2	01010010000000	15	10001010000001	2	0101001000000	
12	10001061000000	2	1010010101000000	} 2	10001001000000	11	01001010000001	NANANANA
13	10000101000001	1 5	01001001000000	1 2	10000101000001	2	01000101000001 010010010000000	}
15	10000010100001	5	01000100100000	lĭ	10000010100001	1 2	1 01000100100000	lí
15	10000010010000		010000301000001 01000010010000 01000001010001 01000001001	Įż	10000010010000	123423	010000101000001	(Ž
18	10000001010001	3	01000001010001	1	10000001001000	1 5	01000010010000 01000001010001	1 3
(19	10000001061000	4 2	0000001001000	1 3	10000001001000 10000000101001	1 4	01000001001000	3
20	100000000181001	3	01000001001000	1 2	10000000101001	3	01000001001000	2
22	10000000100100	4 4	01000000100100	13	1 10000000100100	1 2	ATOCOCOCIOCIOS	1 5
23	10000000010101	3	01000000100100	1 4	10000000010101	3	01000000160100	3
22 23 24 25	10000000010010	[3]	01000000010101	2 3	10000000010010	3	01000000010101	3
26	1010101010000	1	0100000000000000		10000000010010	1 3 1	D1000000010010	1 4
26 27 28	10101010100000 10101001010000 10101000101000	1 3	010000000011001 0010101000000 00100101000000	2	10101001010000 10101000101000 10101000101000	111	#1 ###################################	2
28 29	10101000101000	3 4	00100101010000000	1	101010000101000]]	0010001010000000	
30	10101000010100	3	001000101010000	1 1		13	00101010000000 0010010100000 00100010100000	1
31	10101000010100	4	00100001010000	Į į	10101000010100	1 4	0010000101010000	(I (
32 33	10101000001010	3	00100000101000	2	10101000001010 10101000001010	1 3	00100000101000	3
34	10101000000101	3	00300000010100	i	10101000000010X) ž	00100000010100	3 1
34 35 36	10101000000010		00100000010100	3	10101000000010	3	001000000010100	1 : 1
36	10100100000000	491119	001000000001010		Uninginanonooi	2	001000000001010	3
38	10100100000001	l i l	00100000001010	2	10100010000000	līl	001000000000101	2 1
39	10010101010000	1 1	01010101010000	3	1001010101010000	3	0101010101010000	اقا
40	10010100101000	1 4 1	01010100101000	3	10010100101000	1 4	01010101010000 01010100101000 0101010010	1 7 1
42	10010100010100	3	01010100010100	3	10010100010100	. 3 (01010100010100	3
43	10010100010100	3	01010100010100	3	10010100010100	1 4	01010100010100	1 1
44	10010100001010		01010100001010	4	10010100001010) []	01010100000000	
46	10010100000101	2	010101000000000	Ž	10010100001010	2	01010100000101 010101000000101	1 2
67	100101000000010 100101000000010	3	01010100000010	3	100101000000010 10010100000010 100100100	3	01010100000010 010101000000010	3
48	10030030000003	2)	010100100000001	3	100100100000C1	2	010100100000010	2
50 I	10010001000000	2	01010001000000	1	10010001000000		01010001000000 0100101010101000	
51 52	10001010101000	3 [01001010101000	3	1000101010101000	3 1	0100101010101000	3
35	100010100101010	3	01001010010100	4 3	10063010016100	l š l	01001010010100	lai
54 1	10001010010100 10001010001010 10001010001010 10001010000101 10001010000010	1 4 1	01001010010100	4	10001010010100	1 4 1	01001010010100	3
55 56 57 58	10001010001010	3	01001010001010	494	10001010001010	1 1	01001010001010	1 4 1
37	10001010000101	2 3	01001010000101	3	100010100004101	2	01001010000101 010010100000101	2
58	10001010000010	3	01001010000101 010010100000101 01001010000010	3	10001010000010	3	01001010000010	3
59 60	10001010000010	2		2	10001001000001	2	01001010C0001D 01001001C000C1	ž
61	10001000100000		01001000100000	3	10001000100000	1	01001000100000	1 1
62	10000101010100	3	01000101010100	3 4	1000010101010100	3	0100010101010100	3
64	10000101001010	3	01000101001010	3	10000101010100 10000101001010 100001010010	l i l	01000101001010	ã
65 1	10000101001010 1	4	61000101001010 (4	10000101001010	1 1 1	01000101001010	2
69	10000101000101	2	01000101000101	2	10000101000101	3	010001010000101	3
86	10000101000010	3	01000101000010	3 4 2	10000101000010	\ š }	กากกากกากสาดเกา	1
68 69 70	10000100100001	Ž	01000100100001	2	10000100100001 10000100010000	[01000100100001	}
70	10000100010000	3	01000100010000	3	10000010101010	3	01000010101010	8
12	10000010101010	4 1	010000101010101	4 1	10000010101010	4 }	01000010101010	1 4 1
73	10000010100101	2	01000010100101	. 2 J	10000010100101	3	01000010100101	2
74	10000010100010	3	01000010300010	3	20000010100010 10000010100010	4 (01000010100010	
72 73 74 75 76	10000010010001 10000010001000	4 2	01000010010001	2 1	10000010010010	2	01000010010001	223
77	10000010001000	3	01000010001000	3 4 2	10000010001000 10000010001000 10000061010101	3 1	01000010001000	3
78	10000010001000	2 (010000101010101	2	10000061616161	23	01000001010101 01000001010010	2
77 78 79 80	10000001010010	5	01000001010010	3 1	TOCOMOTOTOMIC		01000001010010	3
81 82	10000001010010	4	01000001010010	2	10000001001001	1	01000001010010 01000001001001	3 4 2
82 (10000001001001	3	01000001001001	3	10000001000100	ร์	01000001000100	3
83 84 85	10000001000100	4	01000001000100	4	10000001000100	4	01000000000000	4
85	10000000101010	3		3	100000000101010	3	01000000101010 01000000101010	3
86	100000000100101	2 3	01000000191010 0100000100101 010000010001	2	10000000190101	2	01000000100101	Ž
88	10000000100101	3 l	01000000100010	3 (100000007100010	3	G10000000100010	3
89	10000000100010	• • •	G1000000100010	4	10000000100010	- 1	01000000100010	L '_

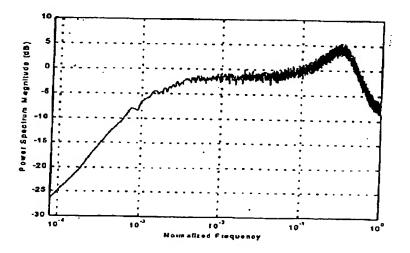
【図24】

No		Neg 1-1	MCG2-1	Ncg 2-1	DCC1-1	N 3	CE DCG2-1	Neg 4-1
173 174 175 176 177 178	10101000010010	3434342342342342342342342342342342342342	1000100100010 1000100010001 1000100001000 1000100001000	N-N-N-1N-1N-1N-1N-1N-1N-1N-1N-1N-1N-1N-1	10000000100000 101010100000000000000		2 01000000100 2 01000000010 2 01000000010 2 010101010000 3 010101010000 4 010101010000 5 01001010000 6 01001010000 6 01000101000 7 01000101000 7 01000101000	234N1 N121NT 4ND 4ND 4ND 4111 D 4D 4D 4ND 4ND 4ND 4ND 4ND 4ND 4ND 4ND

[図25]

-	MCG1-1	Ncg 1-1	MCG2-1	Ncg 2-1	DCG1-1	3-	DCG2-1	Neg 4-1	٦
- 1 i	80 10000010000100 81 10000001010100	} 1	0100001001010101	1 3	10101010100010	٦,	01000010100100		4
l į	02 19 900 000101010100	4	01000010010010		10101010010001	1 2	1 010000010010101	1 5	1
	83 10000001001010 84 10000001001010	3	01000010001001	1 4	101010010101010	2 3	01000010010010	3	1
11	85 10000001000101		01000010000100	3	10101001010010	Ĭ	01000010010010	4 2	1
1 13	87 10000001000010		01000001610100	1 3 1	10101001001001	2	01000010000100	3	ł
1 11	> 1 100000000100001	1 2	01000001001010		30101000101010	14	01000001010100	1 3	1
		1 5	. 61666666666	3	10101000100101	3	01000001010100 010000010010100	1 4	ı
15		[Z	i viuuukkaidaaniai	2 3	10101000001000	1 3	01000001001010] 3	t
19	2 101010101010010	1 6	01000001000010 01000001000010	3 4	10101000001000	1 4	01000001000101	1 4	1
19	3 1010101001001	2	01000000100001	2	10100101010001	3	/ 01000001000mn	2 3	,
19	5 1000000000000	1 3	01000000010000 00101010101000	1 1	10100100010101	N22342	01000001000010	1 4	ı
19		1 7 1	00101010101000	3	10100100001001	1 2	01000000010000	ĺ	t
19	7 10101001001001 8 10101000101010	2	. 0010101a01a1a	1 3	10100100000100	1 3	00101010101000	3	ı
1 19	9 20101000101010	111	00101010010100	1	10100010000101	1 2	00101010010100	3	Į
20 20	0 10101000100101	2	00101010001010	111	10100010000010	3	1 00101010010100	4	ļ
20	1 10101000010001 2 10101000001000	2 2 3	00101010000101	2	1010000100001	1 2	00101010001010 00101010001010	4 3 4 2 3	ļ
20:	3 10101000001000	1 4 1	00101010000010	1:1	1010000100000 10010101010101	2	1 00101010000101	2	ı
20	10100101010001	2222	00101001000001	1 2 1	10010101010010	3	00101010000010	3	1
200	5 10100100010101	1 2 1	00101000100000	3	10010101010010	1 2	0010100100000	2	ı
207		2	00100101010100	1 4 1	10010101001001 10010100101010	3	00101000100000	1 1	
209	1010010000100		00100101001010	1 3 1	10010100101010	11	O0100101010100 O0100101910100	3	
210	10100010000101	3	00100101001010	1 4	10010100100101	8	00100101001010 00100101001010] 3]	
212	10100010000010	3 1	001001010000010	3	10010100010001	3	0010010100010I	1 1	
1 213	1 102000001000001	2	00100101000010	2 2	10010100001000	1 6	00100101000010	3	
214	10100000100000	1 1 1	00100100010000	1 1	10010010101001	2 2 3	00100101000010	4 2	
1 216	1001010101010	3	00100010101010 00100010101010	3	10010010001001	ĺ	0010010010000	2	
217	10010101010010		001000101010101	2	10010010000100	ا إ	0010001010101010	3	
218	10010101001001	2 3	00100010100010	3 2	10010001000101	2 3	00100010101010 00100010100101	4	
			00100010100010 00100010010001	1 2	10010001000010	3	00100010100010	3	
221 222 223 224 225 226	10010100100101	12223	00200010001000	3	10010001000010	2	00100010100010	4 2	
223	10010100001000	3	00100010001000 00100001010101	4	10010000010000	3	90100010001000	3	
224	10010100001000		COT00001010010	2 3	10001010101010	3 4	00100010001000	4	
226	10010010101001		mraaco1010010 l	4	10001010100101		00100001010101 00100001010010	2 3	
227 228	10010010001001	2	00100001001001 00100001000100	Z 3	10001010010001	2 2 3	00100001010010 L		
228	10010010000100			1	10001010001000	1 4 1	00100001001001 00100001000100	2	
230	1001001000100	2	00100000101010	4	10001001010101 10001001001001) <u>2</u>	COLODO DO DO DO D	4	
231	10010001000010 10010001000010	3 (00100000100101	2	10001001000100	2234	00100000101010	3	
233	10010000100001		00100000100010	3	10001001000100	4	00100000100101	žj	
232 233 234 235	10010000010000	1 1 6	00100000010001	2	10001000100101 10001000100010	3	00100000100010	2424234	
236	10001010101010		00100000001000	3	10001000100010	1 1	00100000010001	5	
237	10001010100101	2 6	0001010101000001	2	10001000010001 10000101010001	4 22	001000000001006	2 3	
238 239	10001010010001	2 9	0001010010D000	1	10000101001000	ă	00100000001000	4	
240	10001010001000	1 8	XXX10010100001 XXX10010010000	2	10000101001000	4 2	00010100100000		
241	[10001001010101]	2 3	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	Ž	10000100101001	2	00010010100001	12123423	
242 243	10001001001001 1000100100100	2 5	00010001001000		19000100100100	3	00010010010000	3	
244	10001001000100	4 6	0010001001000	4	10000100010101	3	00010001001000	3	
245 246	10001000100101	3 0	OO10000100100 (3	10000100010010	4 1	00010001001000 00010000101001	4	
247	10001000100010	4 6	0010000100100	\$ [10000100001001	2 3	000100000100100	3	
248 249	10001000010001	ž Į	0010000010101 0010000010010 001000001001	3	10000100001001 10000010101000 10000010101000	4	000100000100100	4	
250	10000101010001	275427542754777777777	0010000010010 001000001001	1	10000010000101	2	00010000010010	2 3	
253	10000100010101 10000100001001	2 / 6	0010000000100	š	10000001000001	2	00010000010010	6	
253	100000100001001	2 0	0010000000100	3	10000000100000 00001010100000	1	00010000001001	3	
253	10000001000001	2 0	0001000000010 0001000000010		00001001010000 00001000000101	i I	010101010000100 01010101010010	4	
255	10000000100000	1 0	0000100000001	1 2	00000100000001	2 2	01010101010010	3	

[図42]



【図26】

	Nn	MCG1-2	Nc.	NCG2-2	No.	DCG1-2	No 3-	DC62-2	Neg 4-2
	0	10101010000000	3 1	0000101000000 0000010100000	8 !	0000101000000) T	00010010000000	
	1 2 3	10100010100000	3 1	D000001010000	0 1 1	00001001000000) i	01010101000000	1 1 1
	4 5	1010000101000	j	0001001000000	ōli	1010101000000	. 17	01010001010000 01010000101000) i
	6	10100000101000) I a	000010010000		10100101000000	1	01010000101000	1 7 1
	7	10100000010100 01010000000010		0000001001000	o i	1010001010000		01010000010100 01010000010100	3 1
- 1 :	9	010100000000010		0010101010000		00001010000000 00000101000000	2 2	1 ULBIODODODO	' 3 <u> </u>
	10			0010100000000	ilō	10100000101000		01010000001010	4 1
- 1 3	12	010010000000001 10100000001010	1	90101000101000	1 2	10100000101000	13	01010000000101	2
1 3	13	10101010000001 10100000000101	2 2	001010000101000	? \$	00001010000010	14	00301010100000	2 1 3
1 :	15	01010101000001	2	00101000010100) 3	1010000010100 00001001000001 10100000010100	3 2	010100000000000	3 1
1	7	10100010100001	2	00101000010100	2	10100000010100	3	010100000000010 00101000101000	3
1 1	8	01010010100000		00000010100001	1 2	00000101000010 10100000001010	3	1 010010000000000	3
1 2	, 0	10100001010001 01010000101000	2 3	00101000001010	1 7	10100000001010	11	00101000101000	2 4
2	0 123	01010000101000 10100000101000	1 3	C01010000001010001	2 2	10100000000101	l ä	. 001010000000000	3
1 2	3	10100000101001	1 2	0010001000000	1	00001010101000	3 2	001010000010100	3
2	5 I	01010000010100	3	001010000000010	1 5	00001010101000	\$		4 /
2	5	01010000001010	3	00010100101000		00000000000000	1 4	00101000001010 00101000000101 001000100	4 2
2	8	01010000000101	2	00010100010100	3	00001010001010	1 3	0010001000000	1
34	ŏ	1010010010000	11	000101000010100	1 5	000010100001010 00001010000101 00001000100000	2	00010100101000	131
3	3	10100010010000	1 3	00010100001D10	4	000000101010100	1 3	00010100101000 00010100010100	3
3.3	3	10100001001000	4 3	0001000100000	2	0000010101010100	4 3	00010100010100	4
3	5	10100000010101	3 2	00001010101000	13	00000101001010	1 4		3
36	5	10100000000100	3	D0001G10010100	3	101010100000001	2 2	00010100000101 00010001000000 0101010010	2
38	3 j	10100000100100	1 1	00001010010100	4 3	10100010100001 00000101000101	2 2 2	01010100100000	1 3 1
35		10100000010010	3	00001010001010 00001010000101	1 2	00000101000101 000001000100000 101010010	1	01010001001000	l a
4		10100000001001	2	MANTOO TOOLOGO	1 1	1010010010000	1 1	01010001001000	1 3
1 43	•	10010101000000	1 1	000001D1010100 000001D1010100	3	10100010010000	[1]	01010000100100	
1 44		10010001010000	3	00000101001010	3	10100001001000	3	01010000010010	
46	;	10010000101000	3	00000101000101	1 2	10100000100100	12	01010000001001 01001010100000	[]
47		100100000000000	3	00101000000010 00100100000001	141	10100001010001	2 2	001001000000010 000101000000010	2 2
49 50	· t	100010000000001	2	000101000000016	3	101000000000000	Z	000101000000010	3
51		10010000010100	3 3	00000100010000 0000016101010	13	10100000010010	3	01001001010000 01001000101000	11
51 52 53 54 55 56		10010000001010 100100000001010 1001000000	3	00000010101010 00000010100101	1 2	10100000001001	131	01001000101000	3
24		010100000000101	2 1	00000010001000	13	10010101000000	111	01001000010100 01001000010100	3
56	1	01010010010000		00000010001000 0000001010101	1 2	10010001010000 10010000101000	1 3	01001000001010	3
57 58 59 60		01010001001000 01010101000001	3	00101010010000	l i l	10010000101000	14 1	01001000001010 01001000000101	40000
59		O1010010100001	1 2 1	000100300000001	1 2	101000000000100 10100000000100	13	00010010000001 01010101000001	ĮŽ
61 62	1	C1010001010001	3	000010100000010 00101001001000 001010010	3	1001000000010 10010000010100	3	01010010100001	2
62 63		01010000100100 01010000100100	3	00101001001000	1 4	10010000010100	4 3	0100001000000 0010101001000	1 1
64	1 1	01010000010010	3	00101000100100	131	10010000001010		00101001001000	3
65 66 67	1 (01010000010010 01010000001001	1 2	00101000010010	3	10010000000101	2	00101000100100	3
67		01010000101001	2 2	00001010000010	4	10010000000010	3 1	00101000100100	2 2
69	13	D1010000010101 D1010000000100	2 3	00001001000001 00000101000010	3 2	100010000000001 00001010101001		01010001010001 01010000101001	Įžį
70 71	1 8	01001010100000 01001001010000 01001000101000	1	001001000001001 00100101010000	1 1	00001010101001 00001010100100	2 4 3	01010000010101	3
72 73 74		01001000101000	3	0010010010101000	3	00001610010010	13	00101000010010	
74	, ,	310100000000100	2	0000010010101000		00001010001001 00001010010101	3	00100101010000	111
76 76	1 6	ວ1000100000000 I	3	00000100100001	2	00001010000100	3	01010000000100	3
77	3	1001000000010	3	00000010100010 00100100010100	3	00001010000100 00001001010100	3	010010000000010 00100100101000	3 1
78 79	1 8	01001000010100 01001000001010	3	00100100010100 00100100001010	3	00001001010100 00001001001010	3	00100100101000	1 1
80 81	١١	01001000001010 01000100000010 0101010000010	2	DG0DG010100010	4 2	99001001000010	131	01001000000010	
82	1	0101010000010	3 4	00000010010001 00000001010010	3	00001000100001	4 2	01000100000001 00101010100001	2 2
83 84	1 8	1001000001010		00100100001010 00100100000101	4	00001001001010	4	00100100010100	4 1
85 86	F 1	0101001000001	2 2 3	00000001010010 I	4 /	00000101010101	S S	00100100001010	3
87	Ιi	0100101000010	4	00000001001001	2 2	00000101000100 00000101000100	1	00101000101001 00101000010101	2
88	1 0	0101010101000	i	00100001000000	1	00001000010000	ì	00100100001010 1	4
						00000101010010		00100100000101	2

【図27】

N	MCC1-2	Ncg 1-2	MCG2-2	Neg 2-2	DCG1-2	Nes 3-2	DCG2-2	Neg 4-2
96 95 96 96 96 97 98	1010010000000000000000000000000000000	1 2 3 3 3 4 4 5 5 5 6 5 6 5 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	9001010101000 9010100101000 90101000101001 901010000101001 90101000010100 901010000010010 901010000010010 901010000010010 9010100000010010 9001010000010010	12223334433	00000101010010 00000100100010 0000010010	14	00100001000000 00101000000100 00101000000	19 49 33 4 4 23 24
10 10 10 10 10 10 11 11 11	2 1010010101010000000000000000000000	4349421342	0010010000010 00010010101000 00010010010	1 3	10101070101000 1010101000001 1010101000001 10101010	M 44NM 4M4N=M4N4	00010100010010 0001010001001 000101000100	90 FUNDEMBER PENIN
117 113 115 120 121 122 123 124 125 126 127 128	10 1000110001000 10 100000100101 10 100001001101 10 100000001000 10 100000001000 10 100000001000 10 100000010001 10 10000010001 10 10000010001 10 10000010001 10 10000010001 10 10000010001 10 10000010001	4229545447122	000101010010 00001010010010 000010100100	942N34734434N	10100100100001 10100101010101 10100101010101 1010010	N77404177448774	00010000100000 010101010100 0101010100100 01010101	17474274275742
130 131 132 133 134 135 136 137 140 141 142 143	10010001001001 1001000100100 100100001001		90001001000100 00001000010000 00001010100101 00001010100101 00001010100101 00001010100101 000001010101	177242742743	10100010001000 10700001001010 101000010001	40M4840ND4-0-1	0101001001000 01010001101010 010110001101001 010110010100010 01010001000100 0101000100010 0101000100010 0101000100010 01010001001	**************
143 144 145 146 147 148 151 152 153 154 155	1001000000100 10001000101000 10001000010100 10001000001010 10001000000	4 3 4 4 3 4 2 1 2 3	00000010101000 001010010100000 00101010101010 0010101010101010 0010101010101010 0010101010010	4334 NDN 4 NDN M 4 NB	1010000001000 10010001001001001 10010001001	M9 19 14 177 121 181 181 181 181 181 181 181 181 181	010010100010 01010010001010 010100100100	T N T T T T T T T T T T T T T T T T T T
157 158 159 160 161 162 163 164 165 166 167	01010101000010 0100101010000 010010101000001 010010	78474847884	0010100100100 0010100100100 00101001000100 001010010	1313442223434343	1001010100000 1001000000100 1001000000100 100100	13413423844	0100100 101000 0100100 101000 010010 10100 010010 1001 100 01001 1000 1010 0101 0000 1001 0101 00000 1000 0101 00000 1000 0101 00000 1000 01001 00000 1000 01001 0000 1010 01001 00000 1010 01001 00000 1010 01001 00000 1010 0100 100000 1000	7494034324217
170 171 172 173 174 175 176 177 178 179	010100101010101 01010010100101 01010001001	232344223	00100100100100 0010010010010 00100100100	4000400004	0000100100100 00001001000100 00001001000100 00001001	2 3	001010101010 00101010101010 0010101010	100 T N N O T D T N D T

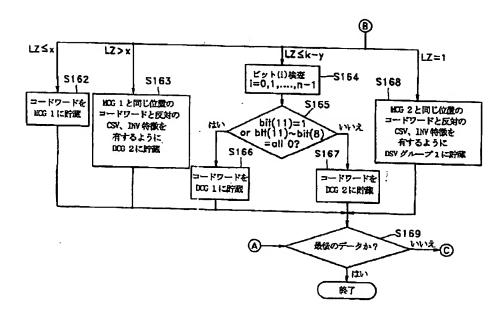
【図28】

No	MCG1-2	Ncg 1-2	MOG2-2	Ncg 2-2	DCG1-2	No.	DCG2-2	Neg 4-2
180		3	00100010101000		00000100100100	3 3		1
181	01010000001000	42223	[0000000000000000	3	1 00000100100100	i i	001010010000010	4
182		ź	00000001001010	3	10001000001610	3	01000010000001	3 2 3
184 185	01001000101001	2	00100010010100	13	00000100010010) 4	00101010100010	3
186	01010001000100	1 4	00100010010100	1:	10101010101001	2	00101010100010	
187		3	00101010010001	3	10101010010101	Ž	00101000100010	3 2
189	010010000000000	1 3	00101001010010	3	10101010000100		I 00101001010010	3
190	01010000010001	1 2	00101001001001	2 3	10001000001010	1 1	001010010010010	1 4 1
191	01000100000010	3	00100010001010	3	10101001000010	3	00101000101010	g E
133	O1000100000000] 4	1 00100010000101	1 2	10101001000010	1 5	00101000100010 00101000010001	1 4 1
1 1 9 5	01001010010000	1	00101000101010	3	10100101010101	2 2	00100101001000	2 3 4
196	1 10201010010101	2 2	00010101010101	2	10001000000101 10100101000100	3	00101000101010	1 4 1
197	10101010000100	3	00010101000100	3	10100301000100	1 4	0010010100100	3
199	10101001000010	3	00010101000100	3	10000010000000 10100100100010	1 3	LILLICIO DE CONTRA C	3
200	10101001000010	1 4	00010100100010	1 4 1	10100100100010	1 4 1	00100100010010	
202	101010010010001	2	00010100010001	2	10100100010001 00001010100010	1 3 1	00100100001001	2
203	10100101010101	3222	00101000100101	3	00001010100010	3	00100010101000 00101000100101	4 2 2 2 3
205	10100101000100	3	00101000001000 00010010100100	3	10100010100100	3	001010000001000	1 5 1
206 207	10100100100010	[3]	00010010100100	3	10100010100100 10100010010010	1 3 1	00101000001000	141
206	101001001001000	1 1	00010010010010	3	10100010010010	141	00100010010100	3
209	10100100100010	2 1	00010010001001	3	10100010001001 10100001010100	3 2	00100010001010	3
210	01001000100100 10100010100100	429343	00010001010100 00101000001000		00001010010001	2	00100010001010	
212	10100010100100	4	00100101010001	1 2	10100001010100	4 3	00100010000101 00100101010001	2
212 213 214 215	010010010010010 01001000100100		00100100101001	2 2	10100001001010	141		3 1
215	02001000010010	3	00010001010100 00010001001010	3	10100001000101 00001001010010	3	00100100010000	2
216	10100010010010	2 3	00010001003010		10100000010000	1 3	0001010101010101	4NNNN-0
218	10100001010100 }	3	00010001000101 00100100010101	2 2 3	10010101000010	3	00010101000100	3
219 220	10100001010100 10100001001010	4	00100100000100		90001001010010 10010101000010		00100100000100	3
221 l	10100001001010	3	00100100000100	•	10010100100001 10010010100010	2 3	901001000000100	4
3 32	01001000010010 10100001000101	1	000010000010000	3	00001001001001	2	00100010000010	3
222 223 224 225	10100000010000	2	00001010100010 00100030000010	4	10010010100010	1 4 1	00010100100010 00010100010001	4 [
225	10010101000010	3	00100010000010	4	10010001010010	1 2	0010101000100010	2
226 237	010010101000010	2	00100001000001	2 2	00001000101010	3	001000010000ñi	3
228	10010100100001	2 3	00001001010010	3	10010001010010 10010001001001	1291	00010101010010	3
	010010010100010	3	00010101010010	3	10010000101010	š	00010010100100	4 1
231	10010010100010	4 1	00010101010010	4	00001000101010 10010000101010	1 1 1	00010101010010	4 1
231 232 233 234 235 235	10010010010001	23 3	00001001010010	4	10010000100101	4 2 2 2 3	00010100101010	3
234	010001001010010	3	00001001001001	3	00001000100101 10010000001000	1 2	00010010010010 00010010010010	348488
235	10010001010010	4	00010100101010	3	10010000001000	4	00010010001001	ž
237 238	10010000101010	3 4	00010100101010	2	10001010100001 00001000001000	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	00010100101010	<u> </u>
238	01000100101000 F	4	00001000101010	3	10001001010001	ž	00010100001000	3
239 240	10010000101010	4	00010100001000	2	10001000101001	2	00010100001000	3
241 242	0100010001000	3	00001000100101 00010100001000 00001000001000	4	00001000001000 10001000010101	2	00010100001000	4
243 I	10010000001000	3	00001000001000	3	10001000000100 00000101010001	3 1	00010010101001	2 3
244	10001010100001	2 1	00010010101001	4	10001000000100	4	00010001001010	3
246	01000100010100	2	00000101010001 00000100101001	2 2 2	10000100000010	3	00010010010101	2
246 247	10001000101001	2	00010010010101	ź	19000100000010	4	0001000100C101 00010000010000	?
248 249	10001000010101	2 3	00000100010101	2		2	00010010000100	3 2
250	01000100001016		00000100000100	7343	00001000001001 00000100101001	2	01010101001001	3
25]	01000100000101	!	00000100000100		0000010101010000	1	01010100101010	4
250 251 252 253 253 254	10001000000100	1	00010010000100	3	00000100010101	3	00010010000100	4
254 255	61000001000000 10000010000001		00010001000010	4	00000100000100	4	00010001000010	3
	1000010001		***************************************	4	00000100000101	2	00010000100001	2

[図48]

NCG が特殊する	SYNC				
コードグループ	種類	MSB	LSB	MSB	LSB
	SYNCO	010100000010	000000001001	100001010010	000000001001
	SYNC1	100100000010	000000001001		000000001001
MCG1 OR DCG2	SYNC2	010010000010	000000001001		000000001001
DCGZ	SYNC3	010000010010	000000001001		000000001001
	SYNC4	100001000010	000000001001		000000001001
	SYNC5	100101010010	000000001001		000000001001
	SYNC6	010001000010	000000001001		000000001001
	SYNCO	000010100010	0000000001001	001000000010	000000001001
	SYNCI	000100100010	000000001001	010010100010	00000001001
HCC2 00	SYNC2	001010000010	000000001001		000000001001
MCG2 DR DCG1	SYNC3	001000010010	000000001001		00000001001
500.	SYNC4	00100010001σ	000000001001		000000001001
	SYNC5	010000100010	000000001001		000000001001
	SYNC6	001001000010	000000001001		000000001001

[図30]



【図36】

	DSV Code Gro	пр	1	DSV Code Grou	10
Data Symbol	Code Word MSB LSI	NOC	Data Symbol	Code Word	NCG
				MSB LSB	1.00
000	010101000000	1	035	010001000100	3
001	010010100000	1	036	010001000100	3432342344324334344342343
002	010001010000	3	037	010000000100	3
003	010000101000	3	038	010000010001	2
004	010000101000	.4	039	010101010100	3
005	010000010100	3 4 3 4 2	040	010000000100	4
006	010000010100	4	041	010100100001	2
007	010000001010	3	042	010010100010	3
008	010000001010	4	043	010101010100	4
009	01000000101	2	044	010010100010	4
010	010100100000		045	010010101010	3
011	010010010000	1	046	010010010001	2
012	010001001000	3 4	047	010010101010	4
013	010001001000	4	048	010101001010	3
014	010000100100	3	049	010001010010	3
015	010000100100	4 3 4	050	010101001010	4
016	010000010010	3	051	010000100010	3
017	010000010010	4	052	010001010010	4
018	010000001001	2 2 3 4	053	010000100010	4
019	010101000101	2	054	010100101010	3
020	010000000010	3	055	010100101010	4
021	010000000010		056	010001001001	2
022	010010000000	. 2 . 2	057	010101000010	3
023	010100000001	. 2	058	010100000010	4
024	010101000001	2	059	010100101000	3
025	010100010000	1	060	010100101000	4
026	010100000010	3]	061	010101010000	1 ;
027	010010100001	2	062	010101000010	4 :
028	010010100101	2	063	010000101010	3
029	010001010001	2	064	010000101010	4
030	010010001000	3	065	010000100101	2
031	010000101001	1 3 2 2 2 3 2 4	066	010000001000	4 2 3 4 3
032	010010001000	4	067	010000001000	4
033	010001010101	2 2	068	010101000100	
034	010000010101	2	069	010101000100	:1

【図31】

Data	MCG1		MCG2		DCG1		D002	
Symbol	Code Vord	HOG	Code Yord	B NCG	Code Vord	NOG	Code Vord	NOG
000	101010000000	1	0010100000000	11	10 10 100 000 000	1	001010000000	
001 002	100101000000	1 1	000101000000	1 3	100101000000	1 1	000101000000	1 1
003	100001010000	li	000001010000		100001010000	11	010000000000000000000000000000000000000	3
004	100000101000	} 3	000000101000	Ĵŝ	100000101000	l â	010000001000	1 3
005	100000101000	1 4	0000000101000	1 4	100000101000	1 4	010000010001	1 2
006 007	100000010100	3	0000000010100	3	100000010100	3	010000010010	3
002	100000001010	1 1	000000010300	1 1	100000010100	1.4	010000010010	1 1
009	100000000101	ĺż	000100100000	. i	100000000101	1 2	000100100000	l i
010	0 20 10 10000000	Ī	000010010000	1	0000 100 10000	ī	010101000000	} i
δiï	010010100000	1	000001001000	3	000001001000	1 3	010010100000	1
012 013	010001010000	3	0000001001000	3	100000001000	1 4	010001010000	
D14	010000101000	1 4	000000100100	1 4	1000000010010	3	010000101000	3
015	010000010100	Ìз	000000010010	3	100000100010] 3	010000010100	3
016	010000010100	4	000000010010	4	100000101010	3	010000010100	4
017 018	010000001010 010000001010	j	010100010100	3	100001000010	3 3	010000001010	3
019	01000000000101	2	010100010100 010100001010	3	100001001010 100001010010	3	010000001010 010000000101	4
020	010000000010] 3	0010100000001	2	1000010000010	3	001010000001	5
021	010000000000	4	000101000001	2 1	100010001010	3	000101000001	2
022	010010000000	2 2	001010100000]]	100010010010	3	001010100000	49422223334
023 024	010100000001 10101000001	5	0010000000001 000010100001	2 2	100010100010 101010000001	3 2	010000100010	2
025	101001000000	ī	010100001070	1 4 1	101001000000	í	010100001010	3
026	101000000001	1 2 2	001000000010	3 2	101000000001	2 2	001000000010	3
027	100101000001		000001010001	2	100101000001	2	010000100010	4
028 029	100100100000 100010100001	2	010100000101 000000101001	2 2	100100100000 100010100001	1 2	0101000000101	2 3
030	100010010000	î	010001000000	l î l	100010010000	1	010000100100 010001000000	3
031	100001010001	2 3	000000010101	2 3	100001010001	2 3	010000100100	4
032	100001001000	3	001010101000	3	100001001000		001010101000	3
033 034	100001001000 100000101001	4 2	001010101000 010010000001	4	100001001000	4	0010101010000	4
035	100000100100	3	001010010100	3	100000101001 100000100100	3	010010000001	3
036	100000100100	4 1	001010010100	ă	100000100100	i	001010010100	Ã
037	100000010101	2	001010000010	3 1	100000010101	2	0010100000010	4
038 039	100000010010 100000001001	1 2	001010001010	3	100000010010	4	001010001010	3
040	1000000000000	ž l	001010001010 0010100000010	4	100000001001	3	0010100001010	4
041	100000000100	ĭ	0010010000001		100000000100	i	001001000001	3
042	0 10 10 10 100000 1	2	000101000010	2 3	100010101010	3	000101000010	2 3
043	010100100000	1 2	001010000201	ş	100100000010	3	001010000101	2
045	010010100001 010010010000	í	0001010000010 001000100000	1	100100001010	3	000101000010	4
046	010001010001		000100100001	2 I	100100100010	3 3 3	001000100000	5
047	010001001000	2 3	000101010100	3	100100101010	3	000101010100	3
048	010001001000	4 1	000101010100	4	100101000010	3 3	000101010100	4 2 3
049 050	010000101001 010000100100	3	000010100010	3	000010100010	3	010000101001	2
051	010000100100		000101001010	4	1001010101010	3	000101001010	3
052	010000010101	2 3	000010100010	4	000010100010	4	010000010101	4 2 2
053	010000010010	3	000101000101	2	000001000000	1 2	0001010000101	2
054 055	010000010010	4	000100010000	3	000001000001	2	000100010000	1
056	010000001001 010000000000	2 3	000010101010	3	00001010101010	3	010000001001	2 3
ÖŠŽ	0100000000000	3	000001010010	3	000001010010	2 3	010000000100	4
058	010100000010	3	0010000000010	4	000001000010	3	001000000010	4
059	010100000010	4	000100000001	2	000001000010	4	0001000000001	2
060	010100101000	_3	001001010000	1	000001000100	3	0010010100001	

【図32】

Data	MCG1 .		ECC2		DOGI		10022	
Symbol	Code Word	NOG	Code Word	NOG	Code Nord	NCG	Code Ford	NOG
061	010100101000	1	001000101000	3	000001000100	1	001000101000	3
062	010101010000]]	001000101000	4	000001000101	2	001000101000	4
063 064	10101010101000 101010101000	3 4	000010100101	1 4	10101010101000	3	0100000100101	3
065	101010100000		001000010100	3 3	101010100000		010000101010	١١
066	101010010100	3	0000 1000 1000		101010010100	3	010000101010	3
067	101010010100	4	000010001000	1 4	101010010100	4	010001000100	3
068 069 -	101010001010 101010001010	3	000001010101	3	101010001010	3	010001000100	4
	101010000101		000001000100	الها	101010001010	4	010001001000	3
070 071	1010100000010	2 3	000000000000000000000000000000000000000	1 4	10 10 10000 101 10 10 10000 10	3	010001001001	4 2
072	101010000010	4	000001001001	2	101010000010	4	010001010001	2
073	101001010000	1	0010000010100	1 4	101001010000	2	001000010100	4
074	101001000001 101000101000	2	000000101010 001000001010	3	101001000001	2	010001010010	3
075 076	101000101000	3	001000001010	3.	101000101000 101000101000	3	001000001010	3
077	101000100000	i	000000100010	131	101000100000	ĭ	010001010010	4
078	101000010100	3	001000000101	2	101000010100	3	001000000101	2
079	101000010100	4	000010000000	1 2 1	101000010100	4	010001010101	2
080 081	101000001010 101000001010	3	001010010000 001001001000	1 3	101000001010 101000001010	3	001010010000	2 1 3
082	101000000101	2	001001001000	141	10 10 00 000 101	2	00 100 100 1000	4
083	101000000010	3	001010100001	2 2	1010000000010	3	003010100001	2
084	101000000010	4 (10001010001		101000000010	4	00 100 10 100001	
086 086	100101010100 100101010100	3	000000100010 00000030031	2 2	10010101010100	3	010010000000 010010001000	3
087	100101001010	il	010101001000	3 1	100101001010	4 1	010101001000	3
088	100101000101	2	010101001000	1 4 1	100101000101	ž	010101001000	ă
089	100 101 000010	1	000000101010	4	100101000010	4	010010001000	4
090	100100100001	2	000000100101 010100100100	3	100100100001	3	010010010000	1 3
092	100100000001	2	001000101001	3 2	100100000001	2	010100100100	3
093	100010101010	1 (010100100100	4	100010101010	4	010100100100	ã
094	100010100101	2 1	010100010010	3	1000 101 00 101	2	010100010010	3
095 096	100010100010 100010010001	2	010101010001	3 2 2	100010100010	4 2 3	010101010001	2 4 3 2 2
097	100010001000	3	010100010010	4	1000100010001	3	010100101001 010100010010	2
098	100010001000	4	010100001001	2 3	100010001000	4	010100001001	4 2 3 2 3 3
099	100010000000	1	001000100100	3	1000100000000	1	001000100100	3
100	100001010101	2	010010101000 l	3	100001010101	2	010010101000	3
102	100001001001	2	010100000100	3 2 3	100001001001	2	010100010101	2
103	100001000100	3	010010101000	4 (100001000100	3 (010010101000	4
104	100001000100	4	0100100100100	3	100001000100	4	010010010100	4
105 106	100000101010	2	010100000100	3	100000101010	4 2	010100000100	4
107	100000100101	í	0100100000010	4	100000100101	4	010010000010	3
108	100000010001	ż	010010001010	3	100000010001	2	010010001010	3
109	100000001000	2 3	010010000010	4	100000001000	3	D10010000010	4
1 10	100000001000	4	010001000001	2 2	100000001000	4	010001000001	2
111	010100100001	2 2	010010101001	4	000001001001	2	001010101001	2 2 4
113	010100010000	í	010010000101	2	000001001010	: 1	010010000101	2
134	010010100010	3	001010010101	2	0000010100000	i [001010010101	2 2 3 1
115	010010100010	4	001010000100	3 }	000001010001	2	001010000100	3
116	010010100101	2	010000100000	1	0000001010010	3	010000100000	1
118	010010010001	2 3	001010000100	3	000001010100	4 1	001010000100 001010100100	3
119	010010001000	ă l	00 (010100100	7	000001010101	2	00 10 10 100 100	ā
120	010001010101	2	001010010010	3	0000100000000	i	00 10 100 100 10	3

[図33]

Dat a	MCG1		XCC2		DOGI		DCG2	
Symbol	MSB Code Word	NOG	Code Word	HOG	Code Ford	NCC	Code Vord	NOG
121	010001010010	3	001001000010	3	000010000001	2	00 100 10000 10	3
122	010001010010	2 3	001001000010	4	0000100000010	3	001001000010	4
123 124	010001001001	1 5	001000100001	2	000010000010	3	001000100001 001010010010	2
125	010001000100	4	001010001001	2	0000 10000 100	4	00 1010001001	Ž
126	010000010001	1 2	001001010100	3	000010000101		00 100 10 10 100	ã
127	010101010100	3	001001010100		000010001000	3	00 100 10 10100	Ā
128	010101010100	4	001001001010	3 2	000010001000	4	001001001010	.3
129	D10101000010	3	000101010101	2	000010001001	2	000101010101	2
130 131	010101000010	3	0001010001000	3	000010001010	4	00101000100	3
132	010010101010	4	001001000101		000010010010	3	001001000101	4
133	010101001010	3	001000010000	2 1 3	000010010010	4	001000010000	2 2 3
133 134	010101001010	- 4	000101010010		000010010100	3	000101010010	3
135	010000101010	3	000101000100	4	000010010100	4	000101000100	4
136 137	010000101010	4	000100100010	3	000010010101	2	6001001000 10	3
137 138	010000100101 010000100010	2 3	000100100010 000101010010	4	000010100000 000010100001	2	000100100010	4
139	010000100010	4	000101001001	2	000010100100	3	000101001001	2
140	010000001000	3	000100010001	2 2	000010100101	ž	000100010001	2
141	010000001000	4	000010100100	3]	000010100200	4	010000001000	4
142	101010101001	2 3	000010100100	4	10 10 10 10 10 100 1	2	010010010001	2
143	101010100100	3	000100101010	3	101010100100	3	000100101010	
144 145	101010100100 101010100001	2	000100101010 001000010101	4	101010100100	4	000100101010	4 2
146	101010010101	2	000010010010	3	101010010101	2	010010100001	2
147	101010010010	2 3	000100100101	2 3	10 10 100 100 10	3 (000100100101	2
148	101010010010	4 .	000100001000		101010010010	4	000100001000	2 3
149	101010010000	j	001000100100	4	101010010000	1 1	@1000100100	4 4 3
150	101010001001	3	000100001000 000010010010	4	101010001001	2 3	010010100010	4
151 152	101010000100	4 5	000010001001	3 [101010000100	3 1	010010100010	3
153	101001010100	3	000010101001	2 2	101001010100	3	010010100101	4 2 3 3
154	101001010100	4	000010010101	3	101001010100	4	01 001 0101010 10	3
155	101001010001	3	001000000100		101001010001	2	001000000100	3
156	101001001010	3	000010000100	3 1	101001001010	3	010010101010	4
157 158	101001001010	3	000010000100	4 1	101001001000	3 1	001000000001	2
159	101001001000	4	001000010010	4 1	101001001000	ă	0010000010010	4
160	101001000101	3	000001000010	3 (101001000101	Ž	0101000000010	3
161	101001000010	3	000001010100	3	101001000010	-3 ∫	010100000010	4
162	101001000010	4 2	000001010100	4	101001000010	4	0101000001010	4
163 164	101000101001 101000100100	3	001000000100	2	101000101001	3	0010000001001	4 2
165	101000100100	4	000101010000	î	101000100100	4	000101010000	ĩ
166	101000100001		000001001010	3	101000100001	2	010100010000	1
167	101000010101	2· 2 3	000100000010	3	101000010101	2 3	000100000010	3
168	101000010010		000100101000		101000010010		000100101000	3
169	101000010010	4 {	000001000010	4	101000010000	1	000100101000	4
170 171	101000010000	1 2	000100010100	3	101000001001	2	000100010100	3
172	101000000100	3	000100000010	4	101000000100	3 1	0001000000010	4
173	101000000100	4 I	000010000001	2	101000000100	4 [010100010100	4
174	100101010101	2	000001001010	4	100101010101	2	010100100000	I
175	100101010010	3	000000100001	2	100101010000	4	010100100001	2
176	100101010000	1 1	010101010101	4	100101010000	3	0001000101000	3
178	100101000100	3	000001000101	2 2	100101000100	3	010100101000	4
179	100101000100	ă l	0300000 10000	ī	100101000100	4	010100101010	3
180	100100101010	ì	010100100010	3	100100101010	4	010100100010	3

【図34】

Data	MOGI		NCC22		DOG1		D0G2	
Symple I	MSB Code Word	NOG	Code Ford	28 NCC	Code Word	R NCG	Cade Ward	, NCG
181	100100101000	3	000100001010		100100101000		00010000010 10	3
182 183	100100101000	1 4	000100001010		100100101000			1 4
184	100100100010	2	010100100010		100100100101	1 2	0101000010 ID	1 4
185	100100010300	3	01010101010010	3 2	100100100010	4	010101010010	3 2
186	100100010100	I ă	000001000000	ľí	100100010100 100100010100	3	000100000101	
187	100100010001	2	010101010010		100100010100	1 3	010100101010	4
188 189	100100001010	· 1	010101001001	4 2	100100001010	2	010101001001	4
190	100100001000 100100001000	3	010100010001	2	100100001000	3	010100010001	2 2 3
i91	100100000101	2	010010100100	. 3	100100001000	4	010010100100	3
192	100100000010	ĺí	010010100101	2	100100000101	2	010100100101	2
193	100010101001	2 3	010010010010	3	100100000010 100010101001	1 2	010010100100	3
194	100010100100	3	010100001000	3	100010100100	3	010100001000	3
195 196	100010100100 100010010101	4	010100001000	4	100010100100	. 4	010100001000	1 4
197	100010010010	2	010010010010	4	100010010101	3	010010010010	4
198	100010001001	1 2 3	010010101001 010010010101	1 5	100010010010	4 2	010010101001	2
199	100010000100		010010001001	2 2 2	1000 10000100	3	010010010101	1 2
200	100010000100	4	010001010100	3	1000 10000 100	Ĭ ă	010001010100	2 2 2 3
201 202	100010000001 100001010100	2	010001010100	4	1000 10000001] 2	010001010100	1 4
203	100001010100	3 4	010010000100	3	100001010100	3	010010000100	3
204	100001001010	i	010001000010	3	1000010£0100 100001001010	4	010010000100	4
205	100001000101	2	010001000010	4	100001000101	2	010001000010 010001000010	3
206	100001000010	1	010001001010	3	100001000010	1 4	010001001010	1 3
207 208	100001000000	1 2	01000001000001	3	100001000000	lii	010000100001	3 2 4
209	100000010000	il	010001001010 001010101010	3	100000100001	2	010001001010	4
210	010101000100	3 l	001010101010	1 4	100000010000 000010101000	3	00 10101010 10	3
211	010101000100	4	001010100101	lži	000010101000	1 4 1	00101010101010 001010100101	4
212 213	010100101010	3	010001000101	2	000010101001	2	010001000101	2 2 1
214	101010101010	3	010000010000 001010001000	3	000010101010	4	010000010000	1
215	101010101010	4	001010001000	1 4 1	101010101010 101010101010	3	001010001000	3
216	101010100101	2	001001010101	1 2 1	10 10 10 100 101	2	00 10 100 00 100 0 00 100 10 10 10 1	2
217 218	101010100010	3 1	001010100010	3	101010100010	3	001010100010	3
219	101010010001		001010100010 001010010001	2 2	101010100010	4	001010100010	3
220	101010001000	3	0010010001000	1	101010010001 101010001000	3	001010010001	2
221	101010001000	4 1	001001000100	4	101010001000	2	001001000100	2 3 4
222 223	101001010101	2	001000100010	3 3	101001010101		001000100010	
224	101001010010	3 4	001001010010	3	10 10 010 100 10	2 3	001001010010	3 3
225	101001001001	2	001001010010 001001001001	4 2	101001010010	4	001001010010	4
226	101001000100	ã l	001000100010	4	101001001001	2 3	Q01Q01001001	2
227 228	101001000100	4	001000010001	2	10 1001000100		001000100010	4
	101000101010	3	001000101010	3	101000101010	3	001000101010	2
229 230	101000101010		001000101010	4	101000101010	4	00 10000 1010 10	4
231	101000100010		CO 1000 100 101 CO 1010 100 1000	2	101000100101	2]	001000100101	2
232	101000100010	4	000101001000	4	101000100010	4	000101001000	3
233	101000010001	3	000100100100	3	101000010001	2	000100100100	4 3 3
234	101000001000 101000001000		001000001000	3	101000001000	3	0010000001000	3
236	100101010001		001000001000	4 2	101000001000	4	001000001000	4
237	100101001000		000100100100	4	1001010100001	2	000101010001	2
239	100101001000	4 (000100010010	3 1	100101001000	4	000100010010	4 3 2
230	100100101001		000100101001	2	100100101001	2	000100101001	
-40_1	100100100	3 (000100010010	<u> </u>	100100100100	3	000100010010	4

[図37]

Data	MCG1		MO25		DOCI		0002	
Symbo!	ISB Code ford	B NOG	Code Word	SB NO	Code Word	B HCG	Code Vord	NCC
000	0101010000000	77	x00101000000		0101010000000		±00103000000	1
001 002	0100101000000	1 !	x00010100000		0100101000000		x000101000000	l i
003	0100010100000	1 1	x00001010000 x00000101000		0700010100000		x010000000000	3
004	0100000101000		x00000010100		0100001010000		x010000000000	1 4
005	0100000101000	3	x00000010100	ŏ I ĭ	0100000101000	3	r010000001000 r010000010001	3 2
006	0 100000010100	3	x00000001010	0 3	0100000010100		x010000010010	ĺŝ
007 008	0100000010100	4	x00000001010		0100000010100	4	x010000010010	4
009	01000000000101	1 2	x00100100000 x000100100000		0100000001010] 3	x00000000000	1
010	x010101000000	2	*0000 F00 T000		x0000100010000	3 2	x010101000000	1
.011	x010010100000		#000001001004	3	x000001001000	3	±010010100000	li
012 013	x0100001010000	3	x000001001000	4	x000001001000	1	*010001010000	l i
014	x010000101000	3	x000000100100 x000000100100		0100000001010	1 4	x010000101000	3
015	x010000010100	3	±000000010010		0100000010010	3 3	x0100000101000	1 4
015	x010000010100	4	x000000010010		0100000101010	3	x010000010100 x010000010100	3
017	×010000001010	3	x010100010100) 3	0100001000010	3	x010000001010	3
018 019	x010000001010 x010000000101	4	x010100010100		0100001001010	3	x010000001010	1 4
020	x010000000000000	3	x010100001010 x001010000001		0100001010010 0100010000010	3	x0100000000101	2
021	x0100000000010	1 4	x0001010000001		0100010001010	3	x001010000001 x000101000001	Ž
022	x010010000000	li	×0010101000000	1	0100010010010	3	×001010100000	2 2 2 1 2 3 3
023 024	x0101000000001	2	x001000000001		0100010100010	3	x001000000001	2
025	0101010000001 0101001000000	2	x0101000010100001	2	0101010000001	2	x010000100010	3
026	0101000000001	2	×0010000000010	3	0101001000000	1 2	K010100001010	3
027	0100101000001	2	x000001010001	1 2	0100101000001	1 2 1	x0030000000010 x010000100010	3
028 029	0100100100000	1 1	xD101000000101	2	0100100100000	līl	x010100000101	2
030	0100010100001 0100010010000	2	x000000101001	Į į	0100010100001	2 1	x010000100100	2 3 1
031	0100001010001	2	x010001000000 x000000010101	1 2	0100010010000 0100001010001	1 2	x010001000000	
032	0100001001000	3	x001010101000	3	0100001001000	3	x010000100100 x001010101000	4 3
033	0100001001000	4	x001010101000	4	0100001001000	4 1	x001010101000	4
034 035	9100000101001 9100000100100	3	x010010000001	3	0100000101001	3	x010010000001	3
036	0100000100100	4	x001010010100 x001010010100	1 4	0100000100100	3	×00 10 100 10 100	
037	0100000010101		x001010000010	3	010000010101	4 2	x00 10 10 0 10 10 0 10 10 0 10 10 10 10 1	4 3
038	0100000010010	2 1 2 3	x001010001010	3 3	01000000010010	4	100 10 10 00 10 10	3
039	01000000001001	2 1	x001010001010	1 4	0100000001001	2 3	x00 1010001010	4
042	0100000000100 0100000000100	3	x0010100000010	2	0100000000100	3	x00 10100000010	4
042	x010 101000001	2	x000101000010	1 5	0100000000100 0100010101010	4	x000101000001	2
043	x010100100000	1 1	x001010000101	3 2	0100100000010	3	×D0 10 100000 101	2 3 2
044	x0100101000001	2	x000101000010	4	0100100001010	3 3	x000101000010	4
045 046	x010010010000 x010001010001	1 2	x001000100000	1 2	0100100010010	3	x001000100000	1
047	x010001001000	3	x000100100001 x00010101010	3	0100100100010 0100100101010	3	x000100100001	2
048	x010001001000	4	×00010101010100	1 4 1	0100101000010	3	×000101010100 ×0001010101000	3 4
049	x010000101001	2	x0000101000010	3	x000010100010		x010000101001	2
050 051	x0100000100100	3	x000101001010	3	0100101001010		×000101001010	2 3
052	x0100000100100	4 2	x000101001010 x000010100010	4	0100101010010		×000101001010	4
053	x010000010010	3	x00010100010	2	x0000101000010		x010000010101 x000101000101	2 2
054	x010000010010	4	×000100010000	1 1	×000001000001		2000100001000	. 1
055	x010000001001	2	x000010101010	3	x000010101010	3	010000001001	1 2
056 057	x010000000100 x010000000100	3	100010010001	2	x000010010001	2	k010000000100	3 .
058	x010100000010	3	x000001010010 x001000000010	3 4	x000001010010 x000001000010		c0100000000100	4
059	x010100000010	4	x0001000000001	2	×000001000010		(CO 10000000010	4
060	x010100101000	3	2001001010000	ĭ	x0000001000100		KO 10010 10000	í

[図38]

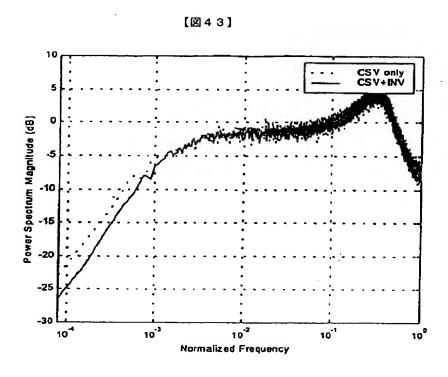
Page MCG1		HCC2		DCG1		DOS2		
Data Symbol	Code Word	NOG	Code Word	HCG	Code Word	NOG	Code Word	HCC
D61	x010100101000	4	x001D001D1000	3	x000001000100	4	x001000101000	3
062	x01D101D10000	1 3	x001000101000	4	x000001000101	2 3	x001000101000 x010000100101	4 2
083	01010101010000		x000010101010	4	0101010101000	3	2010000101010	
064 065	01010101010000 01010101000000	4	x000010100101 x001000010100	2	0101010100000	i	x001000010100	3
066	0101010010100	3	x000010001000	3	0101010010100	3	x01D000101010	4
067	0101010010100	4	x000010001000	4	0101010010100	4	x010001000100	3 4
068	0101010001010	3	±0000001010101	3	0101010001010 0101010001010	3	x010001000100 x010001001000	3
069 070	0101010001010 0101010000101	4 2	x000001000100 x000001000100	4	0101010000101	2	x010001001000	4
070	0101010000010	3	x000001010010	4	0101010000010	3	x010001001001	2
072	0101010000010	4	x000001001001	2	0101010000010	1	x010001010001 x001000010100	4
073	0101001010000	1	x001000010100	3	0101001010000	2	x010001010010	
074 075	0101001000001 0101000101000	2 3	2001000001010	3	0101000101000	3	x001000001010	3
075	0101000101000	ă	x001D00001010	4	0101000101000	4	x001000001010	4
077	0101000100000	3	x000000100010	3	0101000100000	Ĭ	x010001010010	4 2 2
078	0101000010100		x001000000101	2	0101000010100	3	x001000000101 x010001010101	2
079 080	0101000010100 0101000001010	4 3	x000010000000 x001010010000	î	0101000001010	3	x001010010000	ĭ
081	0101000001010	4	x001001001000	3	0101000001010	4	x001001001000	3
082	0101000000101	2	x001001001000	4	01010000000101	3	x001001001000	4 2 2 1
083	0101000000010	3	x001010100001	2	01010000000010	4	x001010100001 x0010010100001	2
084	0101000000010 0100101010100	4	x001001010001 x000000100010	4	0100101010100	3	x010010000000	ĭ
085 086	0100101010100	4	x000000010001	2	0100101010100	4	x010010001000	3
087	0100101001010	1 2	x010101001000	9	0100101001010	4	x010101001000	3
088	0100101000101	2	x010101001000	4	0100101000101 0100101000010	2	x010101001000 x010010001000	4
089	0100101000010 0100100100001	1 2	x000000101010 x000000100101		0100100100001	2	x010010010000	1
090 091	0100100010000	î	±010000100100	2	0100100010000	1	x010100100100	3
092	0100100000001	2	x001000101001	2	0100100000001	2	x001000101001 x010100100100	3 4
093	0100010101010	1 2	x010100100100100	4	01000101010101	2	x010100010010	3
094	0100010100101 0100010100010	1	x01010010010010	2	0100010100010	4	x0101010100001	322
096 096	0100010010001	2	£010100101001	Ž į	0100010010001	2	x010100101001	
097	0100010001000	3	x010100010010	4	0100010001000	3	x010100010010	4
098	0100010001000	4	x010100001001	2	0100010001000	1	x010100001001 x001000100100	3
099 100	0100010000000 0100001010101	1 2	x001000100100	9	0100001010101	2	x010010101000	3
101	0100001010010	โ	x010100010101	2	0100001010010	4	x010100010101	2
102	0100001001001	2	x0101000000100	3	0100001001001	2	x010100000100 x010010101000	40330343
103	0100001000100	3	*0100100101000	4	0100001000100 0100001000100	4	x010010010100	3
104 105	0100001000100 0100000101010	1	x0101000000100	4	0100000101010	4	x010100000100	4
106	0100000100101	Ž	x0100100000010	3	0100000100101	2	x010010000010	3
107	Q100000100010	1	x010010010100	4	0100000100010	4 2	x010010010100 x010010001010	4
108	0100000010001	3	x010010001010 x010010000010	4	0100000001000	3	x010010000010	4
109 110	0100000001000	3	x010001000001	2	0100000001000	4 ,	x010001000001	2 2
111	x010100100001	2	2001010101001	2	x000001001001	3	x001010101001	
i 12	x010101000101	2 1	x010010001010	4	x0000001001010	3	x010010001010 x010010000101	4 2
113	x010100010000		x010010000101	2	x000001001010 x0000010100000	1	200103003010101	ž
114	x0100101000010 x010010100010	3	x001010010101 x001010000100	3	x000001010001	ź	x0010300000100	3
1 15 1 16	x010010100101	ż	×0100001100000	1	3000001010010	4	x010000100000	1
j j7	x010010010001	3	x001010000100	4	x00000101010100 x00000101010100	3	x0010100000100 x001010100100	3
1 18	x010010001000	3	x001010100300	3	x00000101010101	2	x001010100100	4
1 19 1 20	x010010001000 x010001010101	2	x001010010010	3_	x000010000000	ī	x001010010010	_3

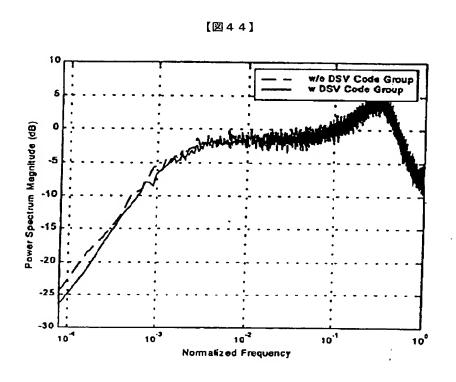
[図39]

Symbol ICS	DCC2	
121	NOG	
123	3	
125	4	
125	2	
1256		
127	2 3	
130	3	
130	3	
132	3	
133	1 4	
134	2	
135	1	
136	3	
137	3	
140	4	
140	4	
141	. 2	
142 0.101010100100	2 4	
144		
145	3	
145	4	
148	5	
149	2 2 2 3	
150	3	
151	4	
152	3	
154		
155	2	
157	4 2 3 3	
157	4	
159	2 3	
160	3	
161	4 3	
165	4	
165	4	
165	4	
166	2	
168	i	
169 0101000010010 4 x0001001000 4 0101000010010 4 x000100101000 170 0101000010000 1 x0000100001	3	
170 0101000010000 1 x000001000010 4 010100001000	3	
	4 3	
A TO	3	
172 0101000000100 3 x000100000010 4 0101000000100 3 x000100000010	4	
173 0101000000100 4 x000010000001 2 0101000000100 4 x010100010100	4	
174	2	
176 0100101010000 1 x00010001000 4 010010100000 1 x0001000010	4.	
177 0100101001001 2 x010101010101 2 0100101001001 2 x01010010000	3	
	4	
179 0100101000100 4 x000000010000 1 0100101000100 4 x010100101010 180 0100100101010 1 x010100100010 3 0100100101010 4 x01010010010010	3	

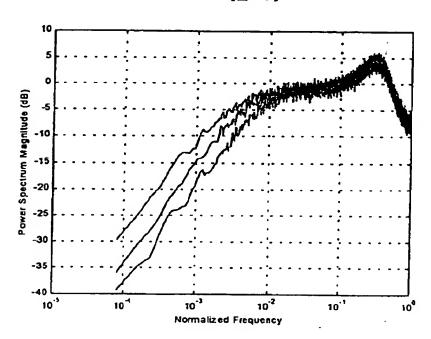
[図40]

MSS	Mathematics Mathematics	3 4 4 3
182 0 100	0100001010 3 0100001010 4 0100100010 4 0101010010 3 0100000101 2 0100101010 4	4 4 3
184	0100100010 4 0101010010 3 0100000101 2 0100101010 4	3
184	0101010010 3 0100000101 2 0100101010 4	į
185	100000101 2 100101010 4	•
185	100101010 4 1010100010 4 10101001001 2 100010001 2 010100100 3	2
189 0100100001000 3 x010100010001 2 010010001000 3 x010 190 0100100001000 4 x010010100100 3 010010001000 4 x010 191 0100100000101 2 x010100100101 2 0100100000101 2 x010	10101001001 2 100010001 2 100010001 2 010100100 3	í
189 0100100001000 3 x010100010001 2 010010001000 3 x010 190 0100100001000 4 x010010100100 3 010010001000 4 x010 191 0100100000101 2 x010100100101 2 0100100000101 2 x010	10001001 2 100010001 2 010100100 3	<u> </u>
190 0100100001000 4 x010010100100 3 0100100001000 4 x010 191 0100100000101 2 x010100100101 2 0100100000101 2 x010	010100100 3	:
191 0100100000101 2 ±010100100101 2 0100100000101 2 ±010		į
197 0100160000010 1 ±010010100100 4 01001000010 4 ±010	100100101 2	<u>;</u>
193 01000101010101 2 2010010010010 3 0100010101001 2 2010	010100100 4	
	010010010 3 100001000 3	, .
195 0100010100100 4 x010100001000 4 0100010100 6 x010	100001000 4	(
196 0100010010101 2 x010010010010 4 010001001010 2 x010	010010010 4	
197 0100010010010 1 x0100101001 2 0100010010101 4 x0100 198 0100010001001 2 x01001001011 2 0100010001001 2 x010010001001 2 x010010001001 2 x010010001001 2 x010010001001 2 x010010001001 2 x010010001001001 2 x010010001001001 2 x010010001001001001001001001001001001001	0101D1001 2	
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	010101001 2 010010101 2 010001001 2	
	010001001 2 001010100 3	
201 0300010000001 2 x010001010100 4 0100010000001 2 x0100	001010100 4	
202 0100001010100 3 x010010000100 3 01000010101000 3 x0100	010000100 3	
	010000100 4	
205 0100001000101 2 x010001000010 4 010000100101 2 x0100	00100001D 3 001000010 4	
206 0100001000010 1 x010001001010 3 0100001000010 4 x0100	001001010 3	
207 [0100001000000] 1 [x010000100001 2 0100001000000] 1 [x0100	200100001 2	
	001001010 4	
	010101010 3	
211 x010101000100 4 x001010100101 2 x000010101000 4 x0010		
212 x010100101010 3 x010001000101 2 x000010101001 2 x0100	2010000101	
213 x010100101010 4 x010000010000 1 x0000101010 4 x0100 214 01010101010 3 x001010001000 3 01010101010 3 x0010	000010000 1	
	10001000 3	
217 0101010100010 3 x001010100010 3 0101010100010 3 x0010	10100010 3	
218 0101010100010 4 x001010100010 4 0101010100010 4 x0010 219 0101010010001 2 x001010010001 2 010101001001 2 x0010	10100010 4	
	010010001 2	
221 0101010001000 4 x001001000100 4 0101010001000 4 x0010	01000100 4	
	01000100 4 00100010 3 01010010 3	
	01010010 3	
	01010010 4	
226 0101001000100 3 x001000100010 4 0101001000100 3 x0010	00100010 4	
227 0101001000100 4 x001000010001 2 0101001000100 4 x0010	00010001 2	
228 0101000101010 3 x001000101010 3 0101000101010 3 x0010	00101010 3	
229 0.001.0001.0101 4 x001.0001.0101 4 0.101.0001.01.01 4 x001.0001.0101 2 x001.0001.0101 2 x001.0001.001.01 2 x001.0001.01 2 x001.0001.01 2 x001.0001.001.01 2 x001.0001.01 2 x001.0001.	00101010 4 00100101 2	
	00100101 2 01001000 3	
232 0101000100010 4 x00010100100 4 0101000100010 4 x00010	01001000 4	
	01001000 4 00100100 3 00001000 3	
	00001000 3 00001000 4	
236 0100001010001 2 x000101010001 2 0100101010001 2 x00010	010 100001 2	
237 0100101001000 3 x000100100100 4 0100101001000 3 x00010	00100100 1 4	
238 0100101001000 4 x00010010010 3 0100101001000 4 x00011 239 0100100101001 2 x000100101001 2 0100100101001 2 x00010	000 10010 3 00101001 2	
239 01001001001 2 x000100101001 2 1000100101001		

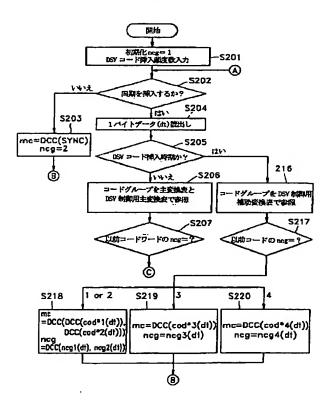




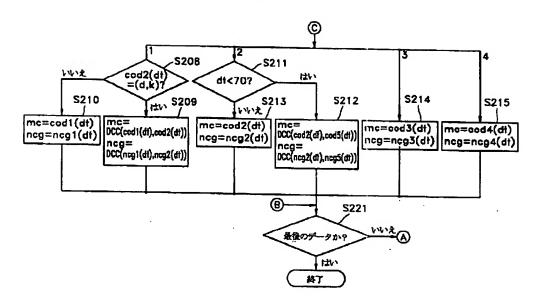








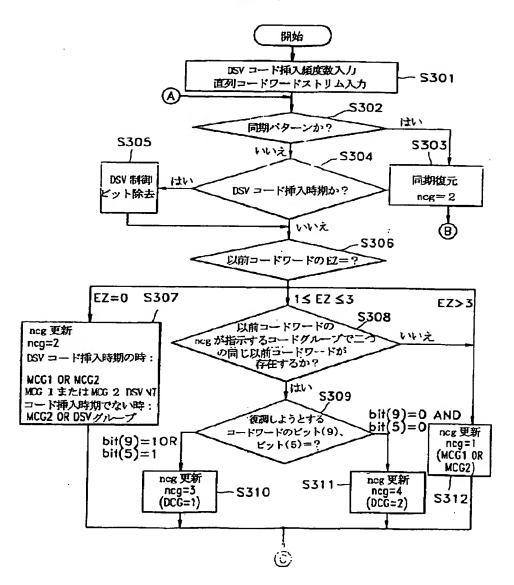
【図47】



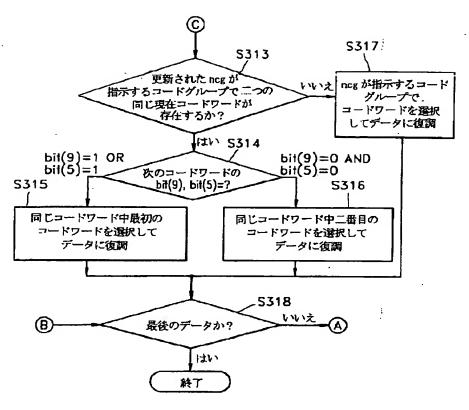
[図49]

NOG が指示する コードグループ	SYNC 種類	MZB	LSB	MSB LSB
	SYNCO	100000100010 0000000010	001	101000010010 000000001001
MCG1	SYNC1	100001000010 0000000010	001	101000100010 000000001001
OR	SYNC2	100101010010 0000000010	01	100100010010 000000001001
DCG1	SYNC3	100010000010 0000000010	101	100010010010 000000001001
	SYNC4	101001010010 0000000010	101	100100100010 000000001001
	SYNC5	101010100010 0000000010	01	101001000010 000000001001
į	SYNCE	100100000000000000000000000000000000000	Ю1	100001010010 0000000001001
	SYNC7	101010010010 0000000010	01	100101000010 000000001001
	SYNCO	010000100010 0000000010	01	010100010010 000000001001
	SYNC1	001000010010 0000000010	01	001010010010 000000001001
MCG2	SYNC2	010001000010 0000000010	01	010010010010 000000001001
OR	SYNC3	001000100010 0000000010	01	001010100010 000000001001
DCG2	SYNC4	010101010010 0000000010	01	010001010010 000000001001
-	SYNC5	001001000010 0000000010	01	010010100010 000000001001
į	SYNC6	010010000010 0000000010	01	010100100010 000000001001
	SYNC7	000100010010 00000000100	01	010101000010 000000001001

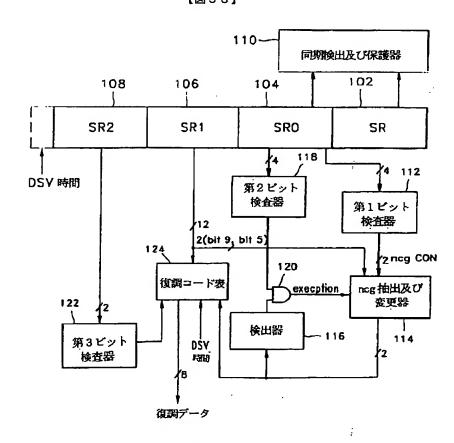
【図51】



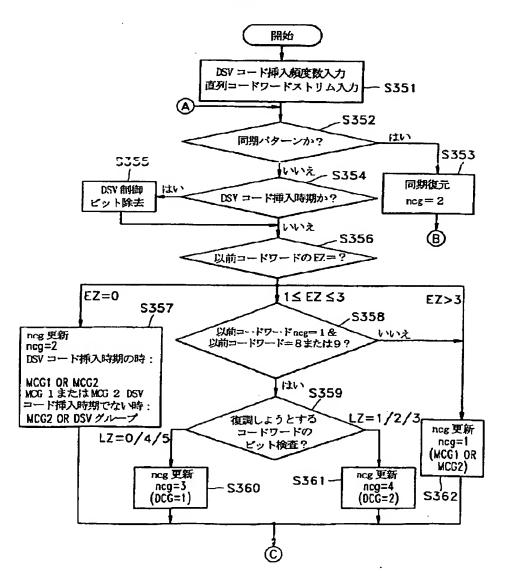
【図52】



[図53]







【図55】

